



機器本体操作説明編

燃料電池発電ユニット

191-TB06型

型式名 TM1-AG-NF
(都市ガス 13A)
TM1-AG-LF
(LPガス)

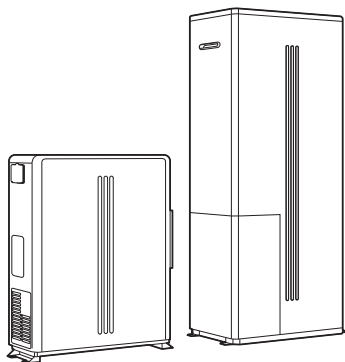
191-TB07型

型式名 TM1-AG-NB
(都市ガス 13A)
TM1-AG-LB
(LPガス)

排熱利用給湯暖房ユニット

136-CF06型

型式名 FCG-204-D



このたびは、固体高分子形燃料電池コージェネレーションシステムをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- この説明書は燃料電池発電ユニット本体と排熱利用給湯暖房ユニット本体操作に関する内容を記載しています。リモコンについては、別冊のリモコン操作説明書の取扱説明書を参照してください。
- 保証登録カードは販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、担当のメンテナンス会社またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

もくじ

	ページ
特長	2
エネファーム(家庭用燃料電池システム)とは	3
安全に正しく使用していただくために	5
各部の名称	13
設置状態の確認	15
ご使用前の準備と確認	16
凍結のおそれがあるとき (凍結予防)	18
災害時などに貯湯タンクからお湯を取出す	21
故障かな?と思ったら (安全装置、運転中に誤動作したときは、異常時の処置方法)	23
長期間使用しない場合	25
日常の点検・手入れのしかた (点検・手入れの際のご注意、点検・手入れの準備、点検、手入れ)	25
仕様	30
アフターサービス	32
大阪ガス製エネファームフルメンテナンスサポートサービスのご案内・保証書	巻末

こんなときは?

地震や火災が起きた!

運転を停止する。

⇒ 異常時の処置方法

24ページ

貯湯タンクのお湯を取出す。

⇒ 災害時などに貯湯タンクからお湯を取出す

21・22ページ

長期間不在にする

凍結のおそれがない場合、48時間以上使用しないときは不在停止を行う。

⇒ 不在停止

「リモコン操作説明編」の「運転しないようにする」参照

凍結のおそれがある場合、1ヵ月以上使用しないときは機器内の水を抜く。

⇒ 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

19・20ページ

凍結を予防したい

機器内の配管やふろ配管を保温する。

⇒ 凍結予防装置による方法

18ページ

機器内の水を抜く。

⇒ 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

19・20ページ

調子が悪い、故障かな?

修理を依頼する前に確認する。

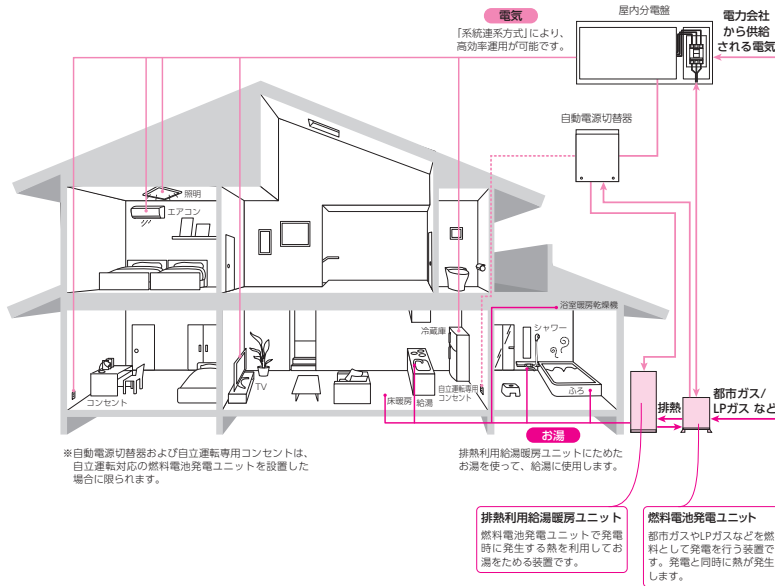
⇒ 故障かな?と思ったら

23・24ページ

または、「リモコン操作説明編」の「故障かな?と思ったら」参照

特 長

- 燃料電池発電ユニットで発電したお得な電気が使用できます。
- 燃料電池発電ユニットで発電したときに発生する排熱を利用して、貯湯タンクにためた水を沸かし、給湯に利用します。
- 家庭内の電気とお湯の利用状況に応じて、自動的に燃料電池発電ユニットで発電したり、停止したりします。
＜省エネ運転＞
- お湯の使用量が少ない時期（夏場など）は省エネ性を考慮し、その日のうちは発電しない場合もあります。
- リモコンの表示と音声で電気と熱の利用状況をお知らせします。＜エネルック機能＞
- お湯が足りないときは補助熱源機でお湯を沸かすことができます。
- 断水時や地震など万一の災害時は、貯湯タンクのお湯（水）を生活用水として利用できます。 **21・22ページ**



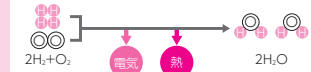
エネファーム(家庭用燃料電池システム)とは

発電のしくみ

都市ガスやLPガスから水素を取り出し、酸素と反応させて発電します。同時に発生する熱でお湯も沸かして給湯できるので効率的です。

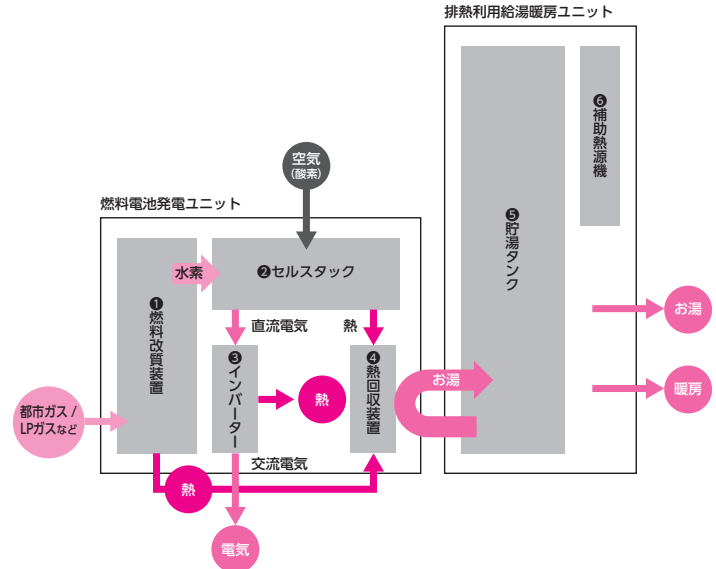
電気化学反応のイメージ

- セルスタックの中で水素と空気中の酸素を反応させて、
直流電気を発生します。



システムの構成

作り出した電気と熱をご家庭の電気機器や給湯に利用することができます。

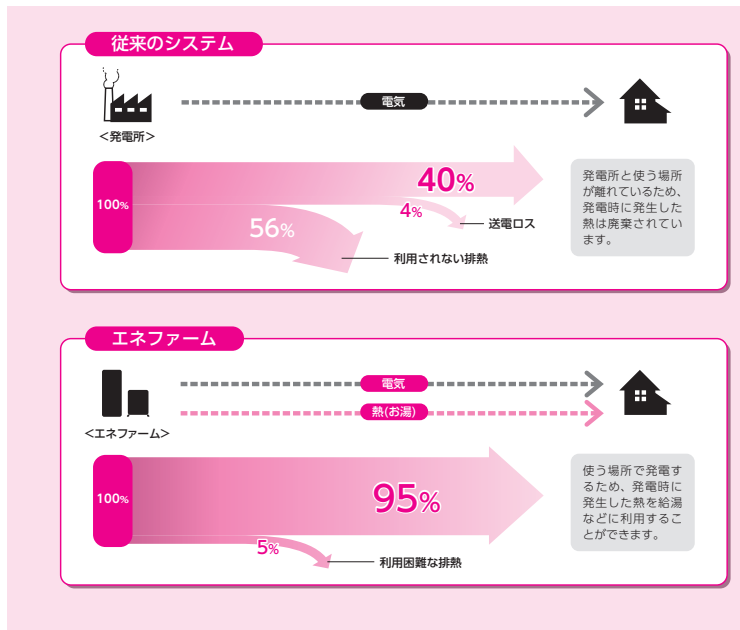


- ①燃料改質装置
都市ガス/LPガスなどから水素を取り出します。
- ②セルスタック
水素と空気中の酸素を使って直流電気をつくるのと同時に熱を発生させます。
- ③インバーター
発生した直流電気を交流に変換します。
- ④熱回収装置
セルスタックや燃料改質装置から熱を回収し、お湯を作ります。
- ⑤貯湯タンク
回収したお湯をためておき、給湯需要があるときに供給します。
- ⑥補助熱源機
貯湯タンク内のお湯で足りない場合、ガスでお湯を沸かします。

エネファーム(家庭用燃料電池システム)とは

エネルギーの利用効率

- 電気を使う場所で発電するので、送電ロスがありません。また、従来の発電方式では捨てていた発電の際に発生する熱もお湯として利用できることで、エネルギーを効率よく使えます。
- 同じ量の電気と熱を使う場合、これまでよりCO₂の排出が少なくなります。



安全に正しく使用していただくために

- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険	人が死亡、重傷を負う危険、火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容です。
警告	人が死亡、重傷を負う可能性、火災の可能性が想定される内容です。
注意	人が軽傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	禁止 「してはいけない」内容です。
	注意 「注意しなければならない」内容です。
	実行 「しなければならない」内容です。

危険

ガス漏れに注意する (引火による火災や爆発の原因)

- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して次の処置を行う。
 1. ガス栓を閉める。
 2. 販売店またはより大板ガスに連絡する。

燃料電池発電ユニット 排熱利用給湯暖房ユニット

- 絶対に火をついたり、電源プラグの抜き差しはしない。
- ガス漏れのおそれがある場合は、自立運転を行わないでください。

屋内や浴室内に設置しない

不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。

警告

ガスの種類・電源を確認する
(火災・不完全燃焼・爆発着火・故障の原因)

必ず機器の銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)で使用してください。

都市ガス用 13A または LPガス用
定格電圧 AC100V/200V
定格周波数 60Hz
製造年月

燃料電池発電ユニット

都市ガス用 13A または LPガス用
定格電圧 AC100V
定格周波数 60Hz
製造年月

排熱利用給湯暖房ユニット

安全に正しく使用していただくために

警告

排熱利用給湯暖房ユニット内のお湯を排水するときはやけどに注意する



高温水が排水されることがありますので必ず冷めてから排水してください。

入浴時はふろ循環アダプターに注意する



●子どもを浴そうで遊ばせたり、子どもだけで入浴させたりしない。
(事故やけがの原因)

●お風呂にもぐらない。

(事故の原因)

髪の毛などが吸い込まれることがあります。特に小さなお子様には注意してください。



●ふろ自動・追いだし・たし湯中は循環アダプターに近づかない。
熱いお湯が出ますのでやけどのおそれがあります。

●循環アダプターのフィルターをはずして使用しない。
(故障の原因)



お客様ご自身で設置・移設・分解・修理をしない (火災・感電・事故の原因)



この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管の接続工事は専門の資格、技術が必要です。ユニットの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ず担当のメンテナンス会社に依頼してください。

分解や改造を行わないでください。



移設など	必要な電力会社への手続き
増改築による移設の場合 (電気の使用場所に変更のない場合)	変更手続き
引越しによる移設 (電気の使用場所に変更のある場合)	引越し前：連系廃止手続き 引越し後：連系申請手続き
引越しなどによる廃止	連系廃止手続き

電源コードや電源プラグ(※)に関する注意



●電源コードに無理な力を加えたり、ものを載せたりしない。
束ねたまま使用しない。
(火災・感電・発熱の原因)

●絶対に電源コードを切断して延長しない。

(火災や感電の原因)
電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事に依頼し、所定の電気配線をしてください。

●電源プラグを濡れた手で触らない。
雨が降っているときに電源プラグを抜かないでください。感電するおそれがあり、危険です。

●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線はしない。
(発熱による火災の原因)



●電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しない。
(火災の原因)

●定期的に電源プラグを抜き、ほこりを除去する。
ほこりがたまるとう湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

※屋外防水コンセントから通電している場合

ガス管や機器に無理な力を加えない



ガス管や機器の上に乗ったり、植木鉢などを置いたりしないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



定期点検を実施する (設備の安全確保)



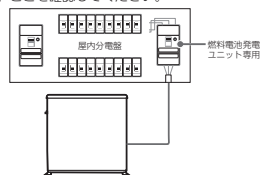
定期点検は、担当のメンテナンス会社またはもりの大阪ガスにご依頼ください。

警告

燃料電池発電ユニット専用のブレーカーが設けられていることを確認する (事故の防止)



屋内分電盤に「発電設備専用」と表示されていることを確認してください。



停電していないときに自立運転は絶対に行わない (思わぬ事故の原因)

本来の機能やメリットが損なわれます。
※自立運転対応の燃料電池発電ユニット設置時



自立運転専用コンセントは停電時のみ使用する

(※191-TB07型(自立運転機能付)設置時のみ)

自立運転専用コンセントは停電時のみ使用することができます。停電時以外は自立運転専用コンセントに電気製品を接続しないでください。自立運転時に突然電気が流れ、電気製品の破損や動作による事故の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む

(火災の原因)

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグは使用しないでください。

※自立運転対応の燃料電池発電ユニット設置時

排気部などの開口部に金属類や燃えやすいものなどを入れない (火災や感電の原因)



給気部や排気部をふさがない

(火災や不完全燃焼の原因)

積雪時には、給気部や排気部がふさがれていないことを確認してください。



機器の排気に顔を近づけたりしない

(一酸化炭素中毒の原因)



濡れた手で触らない (感電する原因)

電源プラグを濡れた手で触らないでください。また、雨が降り出しているときに電源プラグを抜かないでください。

※自立運転対応の燃料電池発電ユニット設置時



自立運転専用コンセントに関する注意

(※191-TB07型(自立運転機能付)設置時のみ)

●自立運転専用コンセントには途中で電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれがある以下の機器は接続しない。

- ・すべての医療用機器
- ・灯油などを用いた暖房機器
- ・バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
- ・その他電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれのある機器

自立運転専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。

●自立運転専用コンセントを商用電力線に接続しない
(感電や発火などの原因)

自立運転専用コンセントと通常のコンセントを延長ケーブルなどで絶対に接続しないでください。

※自立運転対応の燃料電池発電ユニット設置時

安全に正しく使用していただくために

⚠ 注意

電源コードを引張って電源プラグ(※)を抜かない (火災や感電の原因)

※屋外防水コンセントから通電している場合



不凍液に注意する

不凍液を万一飲んだ場合はすぐに吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。



用途に注意する

一般家庭の給湯・シャワー・追いだし・暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。



固定状態を確認する (事故の防止)

機器がアンカーで固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。



子どもを機器の周囲で遊ばせない

思わぬ事故やけがの原因になります。



保護具を着用する (けがの原因)

点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。



配管カバーをはずした際の注意

取付け作業終了後には、化粧ねじがしっかりと締まっていることを確認してください。思わぬ事故の原因になります。



アースを確認する (感電の防止)

アースが不完全な場合は、販売店またはもよりの大販ガスにご連絡ください。



指定の機器と接続する

指定の燃料電池発電ユニットと排熱利用給湯暖房ユニット以外の機器と接続しないでください。故障ややけどの原因になります。



機器取替え時の注意

旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。



パネルヒーターに注意する (やけどの原因)

●パネルヒーターの表面は高温になるので触らない。特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。



床暖房の使用について

●床暖房の上に電気カーペットを敷かない。床材の割れ・そり・隙間の原因になります。
●床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したりしない。温水パイプが破損します。



お願い

入浴するとき

- ふろの空だきをしない。
(故障の原因)
追いだしをするときには循環アダプター上部から約5cm以上の水位を保ってください。
- 入浴剤や洗剤に注意する。
イオウ・酸・アルカリ・油分を含んだ入浴剤や洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。
入浴剤や洗剤の注意をよく読んでから使用してください。
- 浴そう内ではけんやボディシャンプーを使用しない。
次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。
- 浴そうの循環アダプターを手・足・タオルなどでふさがない。
(故障の原因)
- 浴そうにミカンやレモンなどを浮かべて使用しない。
ポリリなどをご使用の場合は、袋などに入れて使用してください。フィルタがつまり、故障の原因や循環不良になりご希望の温度にならないおそれがあります。

機器内のお湯(水)について

- 機器や配管に長時間たまった水や朝一番のお湯は飲用したり調理に使用しない。
給湯水として使用してください。
- 飲用したり調理に使用する場合は必ず沸騰させてから使用する。
・必ず水道法に定められた飲用水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
・熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、給湯水としてお使いください。
・固形物・変色・濁り・臭気があった場合は飲用しないですぐに、担当のメンテナンス会社や販売店、またはもよりの大販ガスへ点検を依頼してください。

地下水・井戸水・温泉水の使用禁止

- 給湯水は必ず水道水を使用する。
地下水・井戸水・温泉水を使用すると機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

混合水栓について

混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用すると最大湯量は増えます。節水タイプを使うと最大湯量は減りますが、体感にはよくありません。水圧の低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しないでください。やけど防止のためサーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。リモコンの給湯温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より少し(約5℃)高めにして使用すると、混合水栓でご希望の温度にしやすいです。

機器周辺

- 植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは置かない。
- 増改築するときは、排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・欄干・アルミサッシなどにあたらないようにする。(変色・破損・腐食の原因)
- 除雪を行う。
積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気部がふさがれないように点検や除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気部や排気部をふさぐおそれがある場所に設置している場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。
- 家庭用以外に使用しない。
(事故や故障の原因)
この機器は家庭用です。業務用には使用しないでください。業務用で使用して事故や故障が発生した場合は、保証の対象外になります。
- 給気口の近くで薬剤散布や塗装作業をしない。
(故障の原因)

長期間使用しない場合の処置

48時間以上連続で使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を行ってください。(「リモコン操作説明編」の「運転しないようにする」参照)
長期間(1ヶ月以上)使用しない場合、または電源を切る場合は必ず水抜きを行ってください。19・20ページ

断水した場合の処置

- 給湯栓を閉め、リモコンのON/OFFスイッチを押して「OFF」(標準リモコンの場合は給湯スイッチを押して「切」)にする。
リモコンに「260」を表示している場合は「故障表示一覧表」に従ってください。
(「リモコン操作説明編」の「故障表示一覧表」参照)
- 追いだしをしない。
浴そうのお湯(水)が循環アダプター上部から約5cm以上あっても追いだしはしないでください。
- 使い始めのお湯は調理に使用したり飲んだりしない。
飲用や調理に適さない水が給水配管内にとどまる場合があります。

安全に正しく使用いただくために

お願い

電源について

- 緊急の場合以外はブレーカーを「切」にしない。
凍結予防運転のために電気を使用しています。

指定された別売部品以外は使用しない (故障の原因)

必ず指定された別売部品を使用してください。

落雷のおそれがあるときの処置 (故障の原因)

雷が発生したときは、運転を停止し、すみやかに燃料電池発電ユニットの主回路ブレーカーと排熱利用給湯暖房ユニット用分岐ブレーカーを「切」にしてください。【24ページ】
一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだ後は、通電させてください。

浴そうや洗面台をこまめに掃除する

銅配管から溶出したわずかな銅イオンと石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して洗面用具などが青くなることがあります。

ON/OFF(給湯)スイッチが「OFF(切)」のときはお湯側から水を出さない

お湯を出すときはON/OFF(給湯)スイッチが「ON(入)」になっていることを確認してください。【OFF(切)」のときにお湯側から長時間水を出すと機器内が結露し、電気部品の損傷の原因になることがあります。
シンブルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

ドレン水について

機器から出たドレン水を飲用やペット用の水として利用しないでください。

点火・着火・消火を確認する

リモコンの補助熱源機燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。

自立運転対応の燃料電池発電ユニットを設置した場合、排熱利用給湯暖房ユニットの電源は、屋内分電盤の「自動電源切替器」と表示のある分岐ブレーカーから供給されています。
排熱利用給湯暖房ユニットの電源を切るときは、屋内分電盤の「自動電源切替器」と表示のある分岐ブレーカーを「OFF」にしてください。

停電時の注意

- すべての運転が停止しますので、停電復帰後は必要に応じて運転を再開してください。
- 約24時間以上停電した場合は、暗証番号の入力、現在時刻の設定を行ってください。
〔リモコン操作説明編〕の「時刻を設定する」の「日時設定」参照〕〔標準リモコンの場合は「現在時刻」参照〕
- 冬期の場合は凍結予防のため水抜きを行ってください。
【19・20ページ】

安全装置が作動したときは (火災や事故の原因)

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。
リモコンにエラーコードが表示されている場合は「リモコン操作説明編」の「故障表示一覧表」を参照してください。

凍結予防について

冬期には急な寒波のため排熱利用給湯暖房ユニットや配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。【18～20ページ】

ドレン配管のつまりに注意する (故障の原因)

ドレン配管の排出先は大気開放とし、泥や落ち葉などでつまらせないでください。

配管バルブを閉めない

メンテナンス作業時以外は、配管バルブを閉めないでください。正常な動作が妨げられ、故障の原因になります。

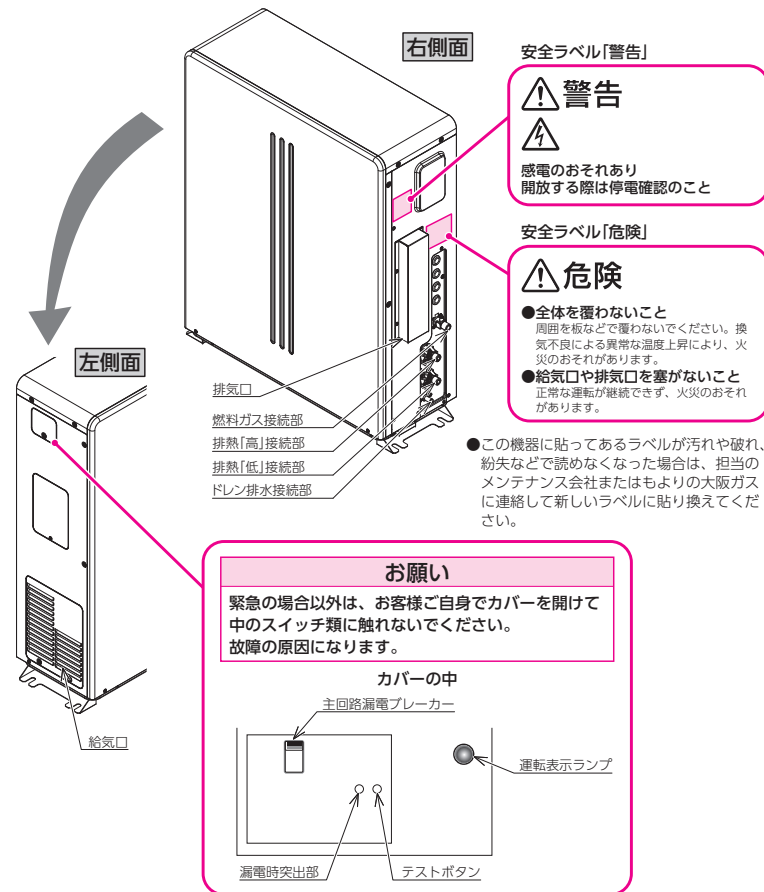
BL認定品について

BL認定品は「優良住宅部品」「取組保証・賠償責任保険付」です。
一般財団法人ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

各部の名称

燃料電池発電ユニット

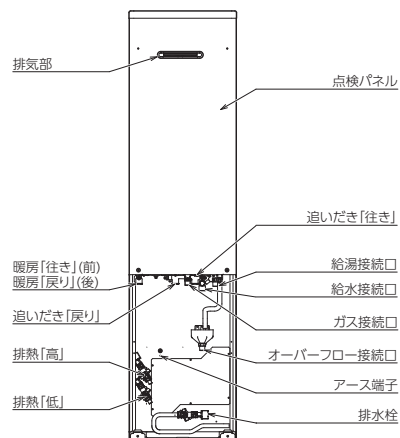
- 給気口は左側面にあります。内部の換気と発電に必要な空気はここから取り入れます。
- 排気口は右側面にあります。排気は下方向に排出されます。
- 本体ブレーカー(電源:主回路漏電ブレーカー)は、左側面のカバーの中にあります。
- 発電しているときは、カバーの中の運転表示ランプが緑色に点灯します。
- 起動中や停止中は、運転表示ランプが点滅します。



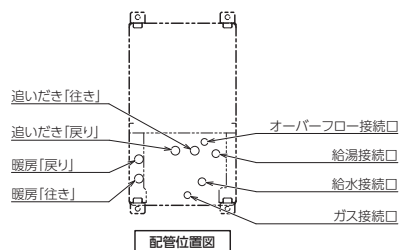
各部の名称

排熱利用給湯暖房ユニット

●配管カバーをはずしたイラストです。



機器上方よりの透視図



設置状態の確認

1 設置場所

機器の設置場所は次のことを満たしていることを確認してください。

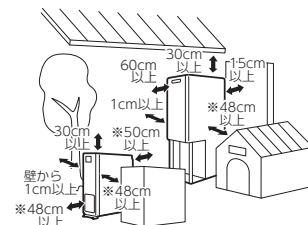
- 水平な場所
- 給気部や排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がない場所
- 給気や排気が充分できる場所（波板などでも囲まないでください。）
- 棚の下など落下物の危険がない場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- 樹脂製の照明器具などに熱があたらない場所
- 給気部や排気部に強い風が吹き込まない場所
- 足場などを組まなくてもメンテナンスができる場所
- 排気部からの吹き出し音や運転音が隣家の迷惑にならない場所
- 階段や避難口から離れた場所
- 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所
- 腐食性ガスが発生しない場所
- 積雪や屋根から落ちた雪で給気部・排気部を閉塞されない場所

2 周囲の防火処置

火災予防のため、図を参考に周囲の可燃物から防火上有効な距離をとってください。

(※はメンテナンススペースとして必要な距離です。

なお、設置形態によってはメンテナンススペースを小さくできる場合があります。)



3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを機器の近くに置かないでください。(ガソリン・ベンジン・灯油・スプレー缶など)

また窓などの建物開口部が近くにある場所に設置してください。

植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気部の周囲には置かないでください。

また増改築するときは、排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因となります。

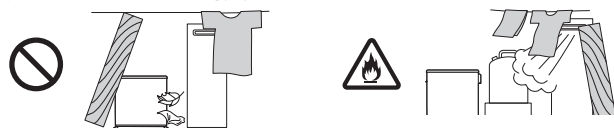


ご使用前の準備と確認

1 機器および周辺の確認

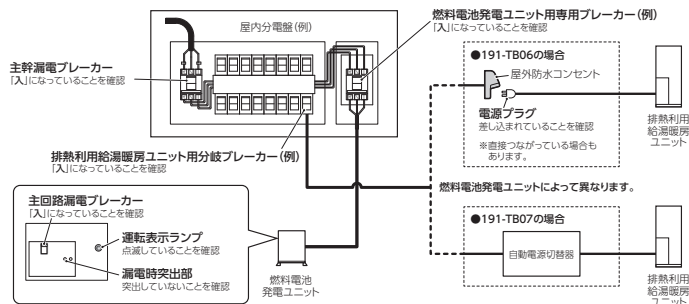
給気部や排気部がふさがれていないことを確認してください。

機器の近くにガソリン・ベンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



2 電気の確認

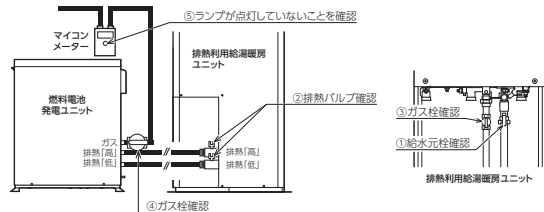
- 屋内分電盤の主幹漏電ブレーカーと燃料電池発電ユニット用専用ブレーカーが「入」になっていることを確認してください。また、燃料電池発電ユニット本体のブレーカー（電源：主回路漏電ブレーカー）が「入」になっていること、漏電時突出部が出ていないことを確認してください。
- 燃料電池発電ユニットの運転表示ランプが点滅していることを確認してください。
- 屋内分電盤の排熱利用給湯暖房ユニット用分岐ブレーカーが「入」になっていることを確認してください。（屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグが抜けていないことを確認してください。）



3 ガス・水道の確認

- 排熱利用給湯暖房ユニットの給水元栓①が開いていることを確認してください。
- 排熱/バルブ②が開いていることを確認してください。
- ガス栓③④が開いていることを確認してください。
- ガスの臭いやマイコンメーター指針の異常回転など、ガス漏れのおそれがないことを確認してください。
- ガスのマイコンメーターのランプ⑤が点灯していないことを確認してください。
- 機器および周囲の配管から水漏れなどの異常がないことを確認してください。

リモコンに「260」を表示した場合は、「凍結のおそれがあるとき」の「再使用方法（排熱利用給湯暖房ユニットの水張り）」に従って水張りを行ってください。 **21ページ**



memo

凍結のおそれがあるとき

凍結予防

- 冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。

■燃料電池発電ユニット

- 燃料電池発電ユニットの本体ブレーカー（電源：主回路漏電ブレーカー）を切らないでください。ブレーカーの位置は「各部の名称」を参照してください。【13ページ】
- 発電設備専用と表示されたブレーカーや、上位の基幹ブレーカーを切らないでください。ブレーカーの位置などは「ご使用前の準備と確認」を参照してください。【16・17ページ】

■排熱利用給湯暖房ユニット

- 停電や電源プラグを抜くなど通電していない場合は、「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」を参照して水抜きを行ってください。【19・20ページ】

凍結予防装置による方法（自動）

- この方法は外気温が下がると自動的に排熱利用給湯暖房ユニット内の給水経路を保温する凍結予防ヒーターに通電し、浴そう内の水を循環させて配管の凍結を予防します。

お風呂のお湯（水）が循環アダプター 上部から約5cm以上あること



少ない場合は給水してください。

お知らせ

- 凍結した場合は絶対に使用しないでください。故障の原因になります。凍結がなくなり再使用時はすべての給湯栓（シャワーなどを含む）を開けて水が出ることや、排熱利用給湯暖房ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

- 停電や電源プラグを抜くなどで通電していない場合は、水抜きを行ってください。
- 再使用時は「再使用方法（排熱利用給湯暖房ユニットの水張り）」に従ってください。【21ページ】
- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は取付けてください。【25ページ】

- 停電している場合は5～7の操作を行った後、排水栓③を開けて、過圧逃し弁④・水フィルター⑤・すべての水抜き栓⑥～⑩を緩めてください。この作業だけでは排熱利用給湯暖房ユニットすべての水は抜けません。凍結による破損を緩和させるための処置です。

- 水抜き中は他の運転操作をしないでください。

1. 給湯温度を40℃に設定します。
2. 台所リモコンの貯湯量表示が点灯している場合は、すべての給湯栓を開けてお湯を出します。
台所リモコンの貯湯量表示が消灯し、補助熱源機燃焼表示が点灯することを確認してから3以降を行ってください。
3. すべての給湯栓（シャワーなどを含む）を閉めます。
4. 発電を停止します。（「リモコン操作説明編」の「発電する」参照）
カラー液晶リモコンの場合
 - (1) 台所リモコンのMENUスイッチを押す。
 - (2) 設定スイッチで「発電」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (3) 設定スイッチで「発電モード」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (4) 設定スイッチで「停止」を選択し、SETスイッチを2回押す。

標準リモコンの場合

台所リモコンの発電モードスイッチを約5秒間押します。
自動ランプと手動ランプが消灯します。

音声で「変更されました」とお知らせします。
発電していた場合は発電表示がしばらく点滅してから消灯します。
発電表示が消灯していることを確認してから5以降を行ってください。

5. 浴そうのお湯を排水します。
6. ガス栓①・給水元栓②を閉めます。
7. ON/OFFスイッチを「OFF」（標準リモコンの場合は給湯スイッチを「切」）にしてから、すべての給湯栓（シャワーなど含む）を開け、排水栓③を開ける。
このとき台所リモコンに「260」を表示します。
8. 貯湯タンクの水を抜きます。
カラー液晶リモコンの場合
 - (1) 台所リモコンのMENUスイッチを押す。
 - (2) 設定スイッチを押して「設定」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (3) 設定スイッチを押して「時刻・その他設定」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (4) 設定スイッチを押して「タンク水抜き」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (5) 「開始/停止」を表示したら、SETスイッチを押す。

標準リモコンの場合

台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「一」を約3秒間押します。

リモコンに「00d」と「タンク排水中」を表示します。
1～7の操作を行わずにこの操作を行っても受け付けません。音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。

この操作を行うと水抜きが終了するまで他のスイッチは受け付けません。

9. 過圧逃し弁④・水フィルター⑤をはずします。
※過圧逃し弁と水フィルターはエアチャージ栓を兼ねています。
10. 暖房水抜き栓⑥・暖房ポンプ水抜き栓⑦を緩めます。
暖房回路に不凍液を使用している場合はこの作業は不要です。緩めないでください。
（不凍液を使用している場合は不凍液注意シール「不凍液が入っています」が点検パネルの右側に貼られています。）

お知らせ

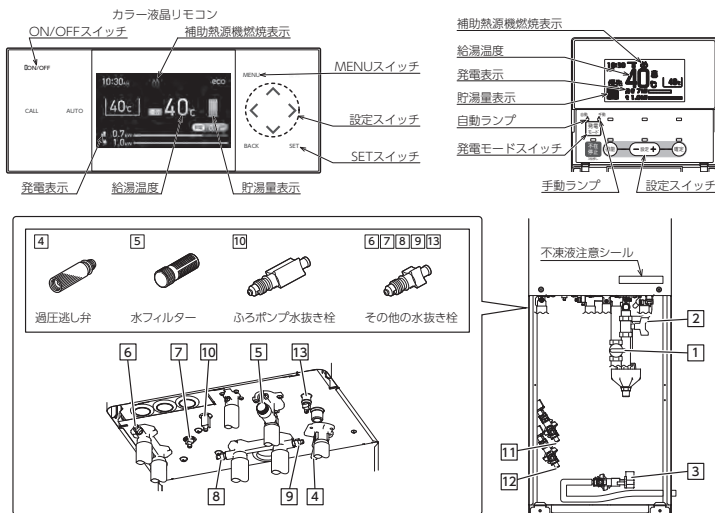
- 給水元栓を閉めないと水抜きはできません。

凍結のおそれがあるとき

警告

- やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。
給湯や暖房運転後、停電時などで高温水が排水される場合があります。

11. 追いだき「戻り」水抜き栓⑧・追いだき「行き」水抜き栓⑨・ふるポンプ水抜き栓⑩を緩めます。
12. 排熱水抜き栓⑪⑫を緩めます。
13. 中和器水抜き栓⑬をはずします。
14. 過圧逃し弁④・水フィルター⑤・水抜き栓⑥⑦⑩から水が出なくなる、または約1時間後に「00d」が「260」に変わると水抜きは完了です。
15. すべての水抜き栓を元通りに閉め、給湯栓(シャワーなどを含む)と排水栓⑬を閉める。
16. 屋内分電盤の排熱利用給湯暖房ユニット用分岐ブレーカーを「切」にします。**【16ページ】**
屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを抜きます。
(排熱利用給湯暖房ユニットの電源が切れます。)



排水栓⑬と排熱水抜き栓⑪⑫の操作は「災害時に貯湯タンクからお湯を取り出す」をご覧ください。

21・22ページ

再使用方法 (排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)

- 水張り時には浴そうの循環アダプターから水が出ますので、浴そうの水抜き栓をはずしてください。
- 「排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き」を行っていない場合にリモコンに「260」を表示した場合は、原因(給水元栓が閉まっている・断水など)が直った後に5・6の操作を行ってください。
- 水張り時間は約20分かかります。
- 水張り中は他の運転操作をしないでください。
- 排水栓と水抜き栓の位置などは「排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き」のイラストを参照してください。**【20ページ】**

1. 配管カバーをはずして排水栓⑬が閉まっている、過圧逃し弁④・水フィルター⑤・すべての水抜き栓⑥⑦⑩・すべての給湯栓(シャワーなどを含む)が閉まっていることを確認してください。**【20ページ】**
2. 屋内分電盤の排熱利用給湯暖房ユニット用分岐ブレーカーを「入」にします。**【16ページ】**
屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを差し込みます。
(排熱利用給湯暖房ユニットの電源が入ります。)
3. リモコンに「260」を表示します。
4. 給水元栓②を開けます。
5. 貯湯タンクに水を張ります。

カラー液晶リモコンの場合

- (1) 台所リモコンのMENUスイッチを押す。
- (2) 設定スイッチを押して「設定」を選択し、SETスイッチを押す。
- (3) 設定スイッチを押して「時刻・その他設定」を選択し、SETスイッチを押す。
- (4) 設定スイッチを押して「タンク水張り」を選択し、SETスイッチを押す。
- (5) 「開始/停止」を表示したら、SETスイッチを押す。

標準リモコンの場合

台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。

- リモコンに「00P」と「タンク水張り中」を表示します。
給水元栓②が充分開いていないと「00P」は表示しません。
ON/OFFスイッチが「ON」(標準リモコンの場合は給湯スイッチが「入」)、台所リモコンに「暖房」が表示中もこの操作は受け付けません。
すべての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
6. 「00P」が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
 7. 給湯栓を開け、水が安定して出てくることを確認した後、給湯栓を閉めます。
 8. ガス栓①を開けます。
 9. 配管カバーを元通りに取付けます。
 10. 発電については、発電運転の設定を確認してください。(「リモコン操作説明編」の「発電する」参照)

災害時などに貯湯タンクからお湯を取出す

警告

- 排水用ホースから熱湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

- 断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
- 停電している場合は、停電前の運転状態により以降の操作を行ってもお湯(水)の出が悪い、または出ないことがあります。

災害時などに貯湯タンクからお湯を取出す

1 台所リモコンで暖房端末機の運転停止・予約解除をする

(「リモコン操作説明編」の「暖房する」参照)

台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

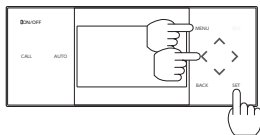
2 ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)を行う

(「リモコン操作説明編」の「運転しないようにする」参照)

発電表示が点滅し発電はすぐに停止しますが、燃料電池発電ユニットはしばらく停止移行運転を続けます。
停止移行運転が完了すると、発電表示が消灯します。
緊急の場合はすぐに「3」以降を行ってください。
停電時はこの操作を行う必要はありません。

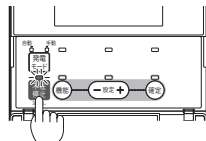
●カラー液晶リモコンの場合

1. 台所リモコンのMENUスイッチを押す。
2. 設定スイッチで「発電」を選択し、SETスイッチを押す。
3. 設定スイッチで「不在停止」を選択し、SETスイッチを押す。
4. 設定スイッチで「ON」を選択し、SETスイッチを2回押す。



●標準リモコンの場合

1. 台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押す。
2. 不在停止ランプが点灯します。



3 屋内分電盤の排熱利用給湯暖房ユニット用分岐ブレーカーを「切」にする 24ページ

ただし、緊急の場合はすぐに行ってください。

排熱利用給湯暖房ユニットの電源を屋外防水コンセントから取っている場合は、電源プラグを抜いてください。

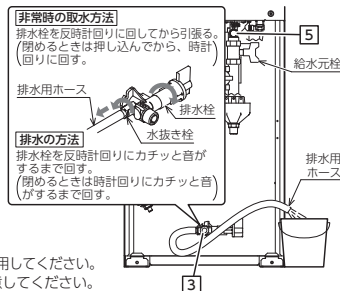
4 配管カバーをはずす 25ページ

5 給水元栓を閉める

6 排水用ホースの先をバケツなどで受ける

7 排水栓③の水抜き栓を開け、水フィルター⑤をはずす

水抜き栓の開け方は右図を参照してください。
始めに漏れなどが出ることがありますので、少し捨ててから使用してください。
貯湯タンク内のお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。



8 取水が終わったら排水栓③の水抜き栓を閉め、水フィルター⑤をつけて排水用ホースを元に戻す

水抜き栓の閉め方は、「水抜き栓の開け方」の逆の手順を行ってください。

お知らせ

- 再度使用するときには
・「凍結のおそれがあるとき」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。
21ページ

- ・通電していない状態が24時間以上続いた場合は、現在時刻の設定を行ってください。
(「リモコン操作説明編」の「時刻を設定する」の「日時設定」参照) (標準リモコンの場合は「現在時刻」)
- ・暗証番号を入力する画面を表示した場合は暗証番号を入力してください。その後は通常通りに使用できます。
(「リモコン操作説明編」の「発電する」の「暗証番号」参照)

故障かな?と思ったら

●「リモコン操作説明編」の「故障かな?と思ったら」も参照してください。

安全装置

安全装置	はたらき
立消え安全装置	●使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスの供給を停止します。
残火安全装置	●空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスの供給を停止します。
空だき防止装置	●給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふろの循環を検知しないと追いかできません。 ●暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。
停電安全装置	●使用中に停電した場合に自動的にガスの供給を停止します。 再通電後は自動的に点火しません。
補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ)	●排熱利用給湯暖房ユニット内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスの供給を中止し、運転を停止します。
過電流防止装置	●万一内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて運転を停止します。
過圧防止安全装置	●熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。
ファン回転検出装置	●送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。
漏電安全装置	●万一漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。
沸騰防止装置	●高温のお湯が排熱利用給湯暖房ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。
負圧防止安全装置	●貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。
凍結予防装置	●ポンプが排熱利用給湯暖房ユニット内の水を循環させ、給湯・ふろ・暖房回路および配管の凍結を予防します。
水圧検知装置	●断水した場合に自動的に運転を停止します。

誤動作したときは

- 万一雷や自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったりしたときは次のいずれかの処置を行い、再度運転して異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
屋内分電盤の排熱利用給湯暖房ユニット用分岐ブレーカーを「切」にし、約30秒後に再度「入」にする。または、電源プラグを抜き、約30秒後に再度差し込む。

故障かな？と思ったら

異常時の処置方法

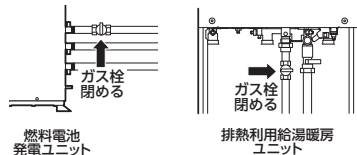
運転中に異常を感じたり、地震や火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

この処置を行った場合は使用できません。

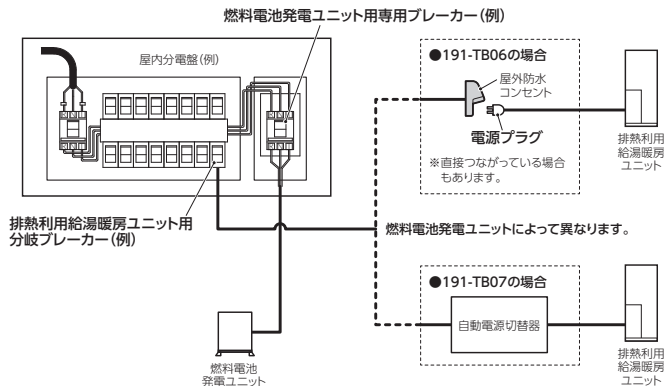
ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

1 ガス栓を閉める

配管カバーを取り付けている場合は、配管カバーを外してください。[25ページ]

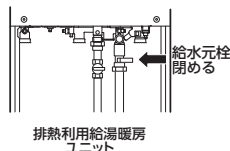


2 燃料電池発電ユニット用専用ブレーカーと排熱利用給湯暖房ユニット用分岐ブレーカーを「切」にする



排熱利用給湯暖房ユニットの電源を屋外防水コンセントから取っている場合は、電源プラグを抜いてください。

3 給水元栓を閉める



4 担当のメンテナンス会社に連絡する

長期間使用しない場合

- 48時間以上連続で使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を行ってください。
(「リモコン操作説明書」の「運転しないようにする」参照)

■燃料電池発電ユニットの水抜きについて

- 長期間にわたって燃料電池発電ユニットを使用しない場合は、水抜きが必要です。
水抜きが必要なときは、担当のメンテナンス会社またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 再使用時は担当のメンテナンス会社またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

■排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

- 長期間にわたって排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない場合やブレーカーを切る場合は、「凍結のおそれがあるとき」の「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。[19・20ページ]
- 再使用時は「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従ってください。[21ページ]
- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は取付けてください。

日常の点検・手入れのしかた

点検・手入れの際のご注意

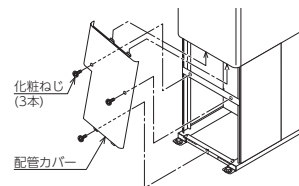


注意

- 点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。けがの原因になることがあります。
- 金属部に充分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

点検・手入れの準備 (排熱利用給湯暖房ユニット)

配管カバーのはずしかた



配管カバーの化粧ねじ(3本)をはずして配管カバーを取りはずします。
点検・手入れが終わったら元通りに取付けてください。

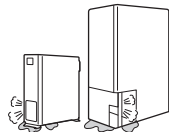
日常の点検・手入れのしかた

点検

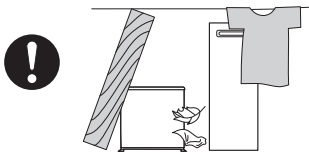
(日常)

ガス漏れ・水漏れ

燃料電池発電ユニット・排熱利用給湯暖房ユニット・配管などからガス漏れや水漏れしていないことを確認してください。ガスが漏れていれば異臭がします。

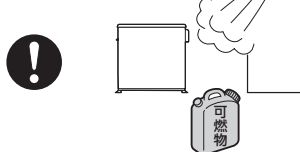


給気部や排気部およびその周囲



給気部や排気部がふさがれていないことを確認してください。

周囲の可燃物



燃料電池発電ユニットや排熱利用給湯暖房ユニットおよび排気部の周囲に可燃物や危険物がないことを確認してください。

(1年に2～3回以上)

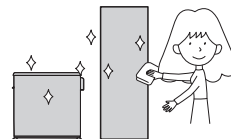
配管の点検

配管の水漏れ、保温材の破損がないことを確認してください。

手入れ

(適時に)

ほこり



燃料電池発電ユニットや排熱利用給湯暖房ユニット外面にほこりがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。

フィルターの掃除

左に回してはまず

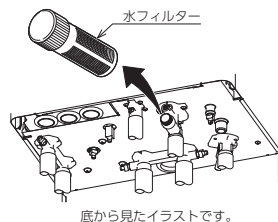


浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターもはずして歯ブラシなどでフィルターの汚れを掃除してください。ご使用時には必ず取付けてください。

水フィルターの掃除

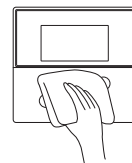
1. ON/OFFスイッチを押して「OFF」(標準リモコンの場合は給湯スイッチを押して「切」)にします。
2. 配管カバーをはずします。 **25ページ**
3. 給水元栓を閉めます。
4. 排水栓③を開けて機器内部の圧力を抜き、排水栓③を閉じます。 **19ページ**
5. 水フィルターをはずして掃除をしてください。
6. 元通りに水フィルターを取付け、給水元栓を開け、配管カバーを取付けます。

リモコンに「260」が表示されている場合は、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」の5・6の操作を行ってください。 **21ページ**



リモコン

- ・水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。
- ・ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因となります。
- ・カラー液晶リモコンの場合は「画面設置」の「タッチスイッチ」を設定した後にお手入れをしてください。誤動作するおそれがあります。([リモコン操作説明編]の「リモコンの設定を変更する」を参照)



日常の点検・手入れのしかた

(1年に2～3回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(ユニット内給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことでユニット内給湯回路の洗浄が行えます。

燃料電池発電ユニットの運転中は行わないでください。

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

1. 浴そうの排水栓をはずします。
2. 循環アダプターのフィルターをはずします。 **27ページ**
3. 台所リモコンのON/OFFスイッチを押して「OFF」(標準リモコンの場合は給湯スイッチを押して「切」)にします。
4. 貯湯タンクに水を張ります。

カラー液晶リモコンの場合

- (1) 台所リモコンのMENUスイッチを押す。
- (2) 設定スイッチを押して「設定」を選択し、SETスイッチを押す。
- (3) 設定スイッチを押して「時刻・その他設定」を選択し、SETスイッチを押す。
- (4) 設定スイッチを押して「タンク水張り」を選択し、SETスイッチを押す。
- (5) 「開始/停止」を表示したら、SETスイッチを押す。

標準リモコンの場合

台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。

リモコンに「00P」と「タンク水張り中」を表示します。

ON/OFFスイッチが「OFF」(標準リモコンの場合は給湯スイッチが「切」)でないと受け付けません。

また、台所リモコンの「暖房」表示中も受け付けません。

すべての暖房端末機の運転を停止してください。

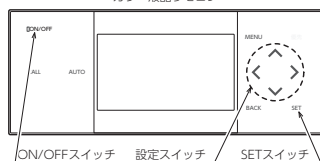
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。

また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。

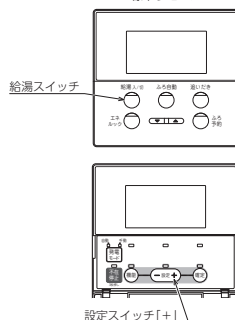
5. 「00P」と「タンク水張り中」の表示が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。

循環アダプターのフィルターを元通りに取付けます。

カラー液晶リモコン



標準リモコン



(1年に1回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(貯湯タンクの水の入れ替え)

●貯湯タンクの水抜き(約30分)

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

燃料電池発電ユニットの運転中は行わないでください。

1. 「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」に従って運転を停止してください。
(「リモコン操作説明編」の「運転しないようにする」参照)

2. 「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。 **19・20ページ**

●貯湯タンクの水張り(約15分)

1. 「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。 **21ページ**

2. 「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」に従って運転を再開してください。

(「リモコン操作説明編」の「運転しないようにする」参照)

定期点検について

- 点検内容は予告なく変更になることがあります。
- 学習制御機能で自動的に最適な発電運転を行いますので、不在停止以外の操作はしないでください。
- また、頻繁な起動や停止操作は機器の寿命を低下させる原因になりますので行わないでください。
- 燃料電池発電ユニットの性能を維持し、安全にご使用いただくためにはフィルター交換などの定期点検(5.2年ごと)が必要です。
- 定期点検はお客様自身で行わないでください。担当のメンテナンス会社に連絡してください。

定期点検項目

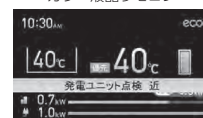
項目	周期
パッケージ換気フィルターの交換	5.2年
空気フィルターエレメントの交換	5.2年
イオン交換樹脂ボットの交換	5.2年

※点検内容は予告なく変更になることがあります。

- 燃料電池発電ユニットは点検時期を超過すると発電を停止します。
排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「発電ユニット点検」を表示したときは、担当のメンテナンス会社に連絡してください。

- ・「発電ユニット点検 近」が点滅
もうすぐ点検時期であることのお知らせです。

カラー液晶リモコン



標準リモコン



- ・「発電ユニット点検 要」が点滅
点検時期になったお知らせです。



- ・「05F 発電ユニット点検 過」が点滅
点検時期を超過したことのお知らせです。
燃料電池発電ユニットは運転しません。



- 定期点検のおすすめ(有料)
給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

日常の点検・手入れのしかた

部品交換について

- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。
- 故障して修理や部品交換が必要なときは、担当のメンテナンス会社に依頼してください。

中和器について

- 中和器の寿命が近づくとエラーコード「920」を表示し、中和器の交換時期をお知らせします。
- 中和器の寿命が過ぎるとエラーコード「930」を表示し、運転を停止します。

この場合は、中和器を交換しないと運転できません。担当のメンテナンス会社に交換を依頼してください。またそれと同時に機器の点検をおすすめします。

仕様

燃料電池発電ユニット

項	目	記 入 内 容	
品	名	191-TB06 または 191-TB07 (燃料電池発電ユニット)	
型	式	TM1-AG-NF TM1-AG-NB	TM1-AG-LF TM1-AG-LB
設	置	屋外式据置形・壁面近接設置形	
ガ	ス	都市ガス	LPガス
電	気	単相三線式 AC 100V/200V 60Hz	
外	形	高さ1,000mm 幅780mm 奥行き300mm(高さは脚を含む)	
重	量	86kg(満水時92kg)	
消	費	電力(最大) 1.1kW(起動時) 0.25kW(待機時凍結予防運転時)	
ガ	ス	消費量(最大) 1.9kW(定格運転時)	2.0kW(定格運転時)
定	格	出力 700W	
最	低	出力 250W	
発	電	効率(定格) 39%(※1)	38%(※1)
総	合	効率(定格) 95%(※1)	94%(※1)
騒	音	37dB (A) 以下(無音室内、全面1m)	
起	動	時間 約60分(発電まで)	
運	転	モード 全自動	
系	統	電力との関係 逆潮なし系統連系ガイドライン準拠(無償逆潮なし)	

接続排熱利用給湯暖房ユニット品名	136-CF06
------------------	----------

※1 低位発熱量基準 (LHV) による。

排熱利用給湯暖房ユニット

項	目	記 入 内 容		
名 称	品	136-CF06 [排熱利用給湯暖房ユニット]		
	型	式 名 FCG-204-D		
	設	置 方 式 屋外式据置形・壁面近接設置形		
	給	排 気 方 式 強制排気式		
	外	形 寸 法 高さ1,760mm 幅750mm 奥行き440mm		
	重	量 90kg(満水時約293kg)		
	接 続	ガ	ス	R1/2 (15A)
		給	水	R3/4 (20A)
		給	湯	R3/4 (20A)
		ふ	ろ (往・戻)	CCHM(QF16) ジョイント
		暖	房 (往・戻)	CCHM(QF16) ジョイント
		排	熱 (高・低)	R1/2 (15A)
		排	水	R1/2 (15A)
		オ	ー	バ
		ー	フ	ロ
		電	源	AC100V 60Hz
		信	号	線 2芯
		最	大	時 239W(給湯+ふろ+暖房)
消費電力	待 機 時 (台所・浴室リモコン取付時)	凍 結 予 防 ヒ ー タ ー 125W		
		カラー液晶リモコンの場合 標準リモコンの場合 ON/OFFスイッチ「ON」: 5W 給湯スイッチ「切」: 3W ON/OFFスイッチ「OFF」: 7W 給湯スイッチ「入」: 5W		
運 転 制 御 仕 様	点 火 方 式	連続スパーク点火式		
	給 湯 能 力	システム給湯能力: 1.22～41.9kW(0.7～24号) 補助熱源機能力: 3.49～41.9kW(2.0～24号)		
	給 湯 時 最 大 出 湯 量	24L/min(貯湯タンク含む)		
	最 低 作 動 流 量	ON: 2.7L/min OFF: 1.5L/min		
	減 圧 弁 圧 力	370kPa(3.78kgf/cm ²)		
	追 込 能 力	10.0kW(8,600kcal/h)		
	方 式	強制循環式		
安 全 装 置	暖 房 能 力	14.0kW(12,000kcal/h) [75℃時]		
	安 全 装 置	立消え安全装置・残火安全装置・空だき防止装置・停電安全装置 補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ)・過電流防止装置・過圧防止安全装置 ファン回転検出装置・漏電安全装置・沸騰防止装置・負圧防止安全装置・凍結予防装置		
付 属 部 品	付 属 部 品	取扱説明書・工事説明書・コネクタ(コード)一式・大阪ガスのお問い合わせ先		

接続燃料電池発電ユニット品名	191-TB06 または 191-TB07
----------------	-----------------------

使　　用　　ガ　　ス		ガス消費量(※1)		
		最大	最小(参考値)	ふ　　る
都　市　ガ　ス	1 3 A	44.1kW(37,900kcal/h)	4.5kW(3,900kcal/h)	12.6kW(10,800kcal/h)
	1 2 A	41.0kW(35,300kcal/h)	4.2kW(3,600kcal/h)	11.7kW(10,100kcal/h)
L　P　ガ　ス		44.1kW(3.15kg/h)	4.5kW(0.32kg/h)	12.6kW(0.90kg/h)

※1 ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

ご使用の前に

必要なときに

アフターサービス

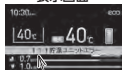
修理を依頼するとき

修理を依頼する前にこの説明書(23・24ページ)と「リモコン操作説明編」の「故障かな?と思ったら」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

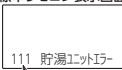
●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………191-TB06 型(燃料電池発電ユニット)
191-TB07 型(燃料電池発電ユニット)
136-CF06 型(排熱利用給湯暖房ユニット)
2. 型 式 名……………TM1-AG-NF(燃料電池発電ユニット)
TM1-AG-LF(燃料電池発電ユニット)
TM1-AG-NB(燃料電池発電ユニット)
TM1-AG-LB(燃料電池発電ユニット)
FCG-204-D(排熱利用給湯暖房ユニット)
3. ガ ス 種……………都市ガス 13A・LP ガス
4. お買い上げ年月日
5. 故障の状況……………できるだけ詳しく(故障表示など)
6. ご住所、お名前、電話番号
7. 訪問ご希望日

カラー液晶リモコン
表示画面



標準リモコン表示画面



保証について

- この機器には保証書がついています。
必ず「お買い上げ店名・お買い上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 保証書の内容をよくお読みになった後は大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

転居または機器を移設・廃棄するとき

- 転居する場合は販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
- 移設はお客様ご自身で行わず、移設先のガス会社、販売店に依頼してください。
- 移設先のガス種によっては使用できない場合があります。
- 廃棄はお客様ご自身で行わず、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

お問い合わせ先

別添「大阪ガスのお問い合わせ先」
をご参照願います。

大阪ガス製エネファームフルメンテナンスサポートサービスのご案内

1. フルメンテナンスサポートサービスとは

フルメンテナンスサポートサービス(以下、「本サービス」といいます。)は、大阪ガス株式会社(以下、「大阪ガス」といいます。)または大阪ガスが指定するガス会社との間でガス使用契約を締結し、その使用場所で大阪ガス製エネファーム(以下、「エネファーム」といいます。)をご利用いただいているお客さま(以下、「お客さま」といいます。)を対象に、大阪ガスがエネファームの故障時の修理と定期点検を無償で実施するサービスです。本サービスの内容、下記の「フルメンテナンスサポートサービス利用規約」(以下、「利用規約」といいます。)によります。

2. 注意事項

(1) 利用規約第3条第2項に定める事由に該当する場合は、本サービスの提供期間内においても、故障時の修理は有償となります。(以下、抜粋)

①ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷

②お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷

(2) 利用規約第6条第1項に定める事由に該当する場合は、本サービスの提供を終了させていただきます。(以下、抜粋)

①大阪ガスの事前の同意なく、本サービスの対象機器の所有者が変更された場合

②大阪ガスの事前の同意なく、本サービスの対象機器の設置場所が変更された場合

③大阪ガスまたは大阪ガスの指定する大阪ガスの子会社(以下、あわせて「大阪ガスグループ」といいます。)とガス使用契約を締結し、本サービスの提供を受けていたお客さまが大阪ガスグループとのガス使用契約を解約し、大阪ガスグループ以外のガス会社との間でガス使用契約を締結した場合

*大阪ガスの指定する子会社：大阪ガスLPG株式会社、豊岡エネルギー株式会社(平成28年4月1日現在)

(3) 前記(2)により本サービスの提供が終了した場合(利用規約第6条ご参照)や、利用規約に従い有償となる場合(利用規約第3条ご参照)には、次の費用が必要となります。なお、定期点検費用の金額は、現時点の目安であり、今後、点検の時期や内容の変更等により、変動する可能性があります。

定期点検費用	約9.5万円/回（10年間で1回の定期点検が必要となります。）
故障修理費用	故障内容により異なりますが、数千円～数十万円となります。

(4) 定期点検を実施しない場合、一定期間経過後に発電機能は停止し、発電機能は使えなくなります(給湯および暖房機能は継続してお使いいただけます。)

【フルメンテナンスサポートサービス利用規約】

フルメンテナンスサポートサービス(以下、「本サービス」といいます。)は、大阪ガス株式会社(以下、「大阪ガス」といいます。)または大阪ガスが指定するガス会社との間でガス使用契約を締結し、その使用場所で大阪ガス製エネファーム(以下、「エネファーム」といいます。)をご利用いただいているお客さま(以下、「お客さま」といいます。)を対象に、大阪ガスがエネファームの故障時の修理と定期点検を無償で実施するサービスです。大阪ガスまたは大阪ガスが指定する業務代行店が、以下の各条にしたがい、本サービスを提供いたします。

第1条(本サービスの提供期間)

本サービスの提供期間は、次の通りとします。但し、①または②により定まるサービス提供開始日が、次条に定める本サービスの対象機器の設置日から起算して1年を経過している場合は、設置日から起算して1年を経過した日をサービス提供開始日とします。

①大阪ガスとの間でガス使用契約を締結し、エネファームをお使いいただく場合

サービス提供開始日：設置されたエネファームが初めて系統連系を実施した日またはガスの開栓日のいずれか遅い日

サービス提供終了日：サービス提供開始日から起算して10年を経過する日

②大阪ガスが指定するガス会社との間でガス使用契約を締結し、エネファームをお使いいただく場合

サービス提供開始日：設置されたエネファームが初めて系統連系を実施した日

サービス提供終了日：サービス提供開始日から起算して10年を経過する日

第2条(本サービスの対象機器)

本サービスの対象機器(以下、「対象機器」といいます。)は、エネファームを構成する燃料電池発電ユニット、排熱利用給湯暖房ユニット、リモコンセット並びにエネファームに接続されている大阪ガス製の端末機および別売部品と、給湯配管、風呂配管、温水配管、信号線等の施工部分は含まないものとします。

2. 前項の端末機とは、「床暖房リモコン」、「浴室暖房乾燥機」、「ヌックシルエ」等をいい、別売部品とは、「自動電源切替器」、「マルチ計測ユニット」、「ネットアダプタ」をいいます。

3. 前条の定めにかかわらず、端末機および別売部品のサービス提供終了日は、接続しているエネファームのサービス提供終了日もしくは当該端末機または当該別売部品の設置日から起算して10年を経過する日のいずれか早い方とします。

第3条(故障時の修理)

本サービスの提供期間内に対象機器が故障したときは、大阪ガスはお客さまの依頼によりすみやかに技術者を派遣し、適切な修理を行います。修理に要した基本料、技術料および部品代金等の費用は無償となります。なお、本サービスの提供期間終了後においても、お客さまの依頼があるときは、修理が不可能または著しく困難な場合を除き、有償で故障の修理を行います。

2. 前項の定めにかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、本サービスの提供期間内においても、修理は有償となります。

①ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷

②お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷

③火災、塩害、地震、風水害、落雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流・電圧・周波数・電磁波、ねずみ・鳥・蜘蛛・昆虫類等の侵入、その他天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷

④水道管の錆など異物の流入による故障および損傷

⑤車両船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷

⑥音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合

⑦ガス発電・給湯・暖冷房システムのうち、大阪ガスまたは大阪ガス指定以外の業者の施工部分およびその施工部分に起因した故障および損傷

⑧業務用の場所(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)で長時間ご使用になられた場合

⑨商品に表示しているガス以外のガスでご使用になられた場合

⑩温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合

⑪本規約の字句を書きかえられた場合。

⑫大阪ガスが定める定期点検以外での消耗品の交換に伴う、部材費、手数料、基本料

⑬停電時以外で自立運転を頻繁に使用したことに起因する故障および損傷

⑭手動操作による「起動」「停止」を頻繁に繰り返し行い、機器の耐久性が低下したことによる故障および損傷

⑮機器の性能・耐久性維持の為の定期点検など、大阪ガスからのお願いにご協力いただけず発生した機器の耐久性低下による故障および損傷

⑯商品に同梱の工事説明書および取扱説明書に指示する方法以外の工事設計または取扱等が原因で生じた故障および損傷

第4条(定期点検)

本サービスの提供期間内において、大阪ガスは、無償で、大阪ガスの定める定期点検内容に基づき各部の点検をし、必要に応じて調整、部品交換等を実施します。また、本サービスの提供期間終了後においても、お客さまからの依頼があるときは、機器本体の劣化状況等を確認し、定期点検を実施することが可能と判断できる場合は、有償で定期点検を実施いたします。

第5条(本サービスの提供に対する協力等)

お客さまは、本サービスの提供が円滑に行われるように、大阪ガスおよび大阪ガスの業務代行店に全面的に協力するものとし、次の各号に定める事項について承諾するものとします。

①本サービスの提供に要する電気、水道、ガス料金その他の費用がお客さまの負担となること

②本サービスの提供は、原則として、大阪ガスの通常営業時間中に行うこととし、止むを得ず大阪ガスの通常営業時間外に本サービスの提供を行う必要がある場合は、お客さまと大阪ガスが協議のうえ、大阪ガスが指定する時間帯に行うこと

③お客さまは、転宅または対象機器の譲渡、移転をする場合、大阪ガスまたは大阪ガスの業務代行店に事前に連絡すること

2. 大阪ガスまたは大阪ガスの業務代行店は、本サービスの提供にあたり、充分な注意を払い、誠意をもってこれを行ふものとします。

第6条(本サービスの提供の終了について)

次の各号のいずれかに該当する場合は、サービス提供終了日より前であっても、本サービスの提供を終了することについて、お客さまは承諾するものといたします。

- ①大阪ガスの事前の同意なく、対象機器の所有者が変更された場合
(大阪ガスが事前に所有者の変更に同意した場合は、本規約にかかるお客さまの地位は、対象機器の新所有者に移転するものとします。この場合、対象機器の旧所有者は、大阪ガスへ何らの請求も行えないものといたします。)
 - ②大阪ガスの事前の同意なく、対象機器の設置場所が変更された場合
 - ③大阪ガスまたは大阪ガスの指定する大阪ガスの子会社(以下、あわせて「大阪ガスグループ」といいます。))とガス使用契約を締結し、本サービスの提供を受けていたお客さまが大阪ガスグループとのガス使用契約を解約し、大阪ガスグループ以外のガス会社との間でガス使用契約を締結した場合
 - ④お客さまが、暴力団、暴力団関係企業をはじめとする反社会的勢力またはその構成員または準構成員に該当することと判明した場合や、自らまたは第三者を利用して次のいずれかに該当する行為をした場合
 - イ. 暴力的な要求行為
 - ロ. 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - ハ. 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - ニ. 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて大阪ガスの信用を毀損し、または大阪ガスの業務を妨害する行為
 - ホ. その他イないしニに準ずる行為
 - ⑤その他止むを得ない事情により永続的にサービスの提供ができないと大阪ガスが判断した場合
2. 前項の規定により本サービスの提供を終了した場合、お客さまに損害が生じたとしても、大阪ガスは何ら法的な責任を負わないものとします。但し、大阪ガスの責めに帰すべき事由に起因する場合は、この限りではありません。

第7条(本サービスの提供ができない場合等の免責)

次の各号のいずれかに該当する場合は、大阪ガスは本サービスの提供を免れるものとします。

- ①長期のご不在や、メンテナンススペースの確保が出来ていないなどの止むを得ない事情により、本サービスの提供を行うことができないと大阪ガスが判断する場合
 - ②お客さまの事由により、定期点検を行うべき時期に定期点検を実施できない場合
 - ③その他止むを得ない事情により一時的に本サービスの提供を行うことができない場合
2. 大阪ガスは、対象機器の故障発生に伴ってお客さままたは第三者に発生し得る損害についても法的な責任を負わないものといたします。但し、大阪ガスの責めに帰すべき事由に起因する場合は、この限りではありません。

第8条(管轄裁判所)

本サービスに関する一切の訴訟については、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第9条(その他)

本サービスに関する疑義または本規約に定めのない事項については、お客さまおよび大阪ガスの双方が誠意をもって協議し、円満に解決を図るものとします。

【お客さま情報の利用目的】

当社は、本サービスの提供に関して、当社が直接または業務委託先等を通じて、または電話帳・住宅地図等の刊行物等により、お客さまの氏名、住所、電話番号等の情報(以下「お客さま情報」といいます。))を取得しますが、これらの情報は以下の目的に利用させていただきます。

- ①エネルギー供給およびその普及拡大
- ②エネルギー供給設備工事
- ③エネルギー供給設備・消費機器(厨房、給湯、空調等)の修理・取替・点検等の保安活動
- ④漏洩・火災自動通報、供給の遠隔遮断等のエネルギー供給事業に関連するサービスの提供
- ⑤エネルギー消費機器・警報器等の機器および住宅設備の販売(リース・レンタル等を含む)、設置、修理・点検、商品開発、アフターサービス
- ⑥上記各種事業に関するサービス・製品のお知らせ・PR、調査・データ集積・分析、研究開発
- ⑦その他上記①から⑥に附随する業務の実施

なお、当社は、本サービスの提供を円滑に進めるため、業務代行店等に業務の一部を委託することがあります。その際、当社からこれらの業務委託先に必要な範囲でお客さま情報を提供することがあります。その場合、当社は、業務委託先との間で取扱いに関する契約を結ぶ等、適切な監督を行います。



リモコン操作説明編

[カラー液晶リモコンセット]

138-C355 型



このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- この説明書はリモコン操作に関する内容を記載しています。燃料電池発電ユニット本体と排熱利用給湯暖房ユニット本体については、別冊の機器本体操作説明書の取扱説明書を参照してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、担当のメンテナンス会社またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

排熱利用給湯暖房ユニット別添「大阪ガスのお問い合わせ先」をご参照願います。
エネファームの台所リモコンと無線LANルータ、スマートフォンとの接続設定に関することは、別冊の「かんたん接続設定ガイド」をご参照の上、大阪ガスグッドライフコールにお問い合わせください。

も く じ

ページ

こんなときは？

使用の前に

安全上の注意	4
各部の名称とはたらき (台所リモコン・浴室リモコン) (表示について)	6

給湯

シャワーやじゃ口でお湯を使う (給湯温度)	10
お風呂にお湯をはる (ふろ自動)	12
お風呂の温度と水位を変える (ふろ温度) (ふろ水位)	14
予約をする (ふろ予約) (ふろ予約時刻)	16

お風呂

保温時間を変える (ふろ保温時間)	18
ふろ保温中の自動たし湯をやめる (ふろ保温)	19
お風呂のお湯はりを優先させる (湯はり中断)	20
お湯を温める (追いだし)	21
お湯や水をたす (たし湯) (たし水)	22

暖房

暖房する (暖房運転) (浴室暖房運転) (浴室暖房予約) (浴室暖房予約時刻) (暖房静音)	24
--	----

発電

発電する (発電モードの設定) (暗証番号の入力) (発電禁止時間)	29
停電時に電気を使う (191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)	33

お湯を使いたい

お風呂に入りたい

お風呂の予約をしたい

お風呂をあつくりたい

お風呂のお湯を増やしたい

お風呂をぬるくしたい

浴室や部屋を暖めたい

発電したい

基本の使いかた

ページ

こんなときは？

利用状況を確認する (エネルギー・エネルギーモニターについて) (エネルギーを見る) (エネルギーモニターを見る) (マイコンメータ停止予定・積算発電電力) (エネルギーの設定) (エネルギー設定初期化・CO ₂ 削減量クリア)	43
---	----

インターホンで通話する (通話)	53
リモコンの設定を変える (リモコン設定変更) (リモコン設定初期化)	54

無線LANの設定をする (インターネット環境への接続について) (ルータとの接続) (スマートフォンとの接続) (宅外からの操作) (床暖房予約確認) (床暖房予約解除) (ルータ接続を助める) (日時設定自動補正) (スマートフォンとの接続全削除) (無線LAN接続設定初期化・無線LAN無効設定) (通信モジュールVer確認・接続済スマートフォン確認) (IPアドレス確認・MACアドレス確認)	57
---	----

エネファームを全停止する (不在停止)	69
お風呂の配管をきれいにする (配管クリーン)	70

連絡先の登録と表示 (連絡先登録・表示)	72
時刻を設定する (日時設定・時刻表示)	73
リモコンの機能設定と確認 (機能設定と確認)	74
リモコン音声ガイド一覧	76
故障かな？と思ったら	79
故障表示一覧表	87
運転動作モード一覧表	89

スマートフォンから操作したい

すべての運転を停止したい

お風呂の配管をきれいになりたい

修理を依頼する前に確認してください

便利な使いかた

必要なときに

安全上の注意 (必ずお守りください)

●ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

●お守りいただく内容を次の絵表示で説明しています。



禁止

「してはいけない」内容です。



実行

「しなければならない」内容です。



高温注意



警告

使用上の注意

●シャワー使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変えない

使用者以外の人がお湯の温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「OFF」にしたり、「優先」を切換えたりすると、突然熱湯や冷水が出て、やけどや思わぬ事故の原因になります。

●お湯を使用中は温度変化に注意する

以下の場合は一時的に熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。
・お湯を止めた後に再使用する時
・お湯の量を急に少なくしたとき
・他の場所で大量に水を使用したとき



●入浴時やシャワー使用時は必ず手でお湯の温度を確かめる
(やけどのおそれ)



●ふろ自動中・追いだき中・たし湯中は、循環アダプターに近づかない
(やけどのおそれ)
循環アダプターから熱いお湯が出るので注意してください。



●停電していないときに自立運転は絶対に行わない

【191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ】
(思わぬ事故の原因)
本来の機能やメリットが損なわれます。



●濡れた手で触らない

(感電する原因)
電源プラグを濡れた手で触らないでください。
また、雨が降っているときに電源プラグを抜かないでください。



自立運転専用コンセントに関する注意 【191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ】

●自立運転専用コンセントには途中で電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれがある以下の機器は接続しない

・すべての医療用機器
・灯油などを用いた暖房機器
・バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
・その他電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれのある機器

自立運転専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。

●自立運転専用コンセントを商用電力線に接続しない

(感電や発火などの原因)
自立運転専用コンセントと通常のコンセントを延長ケーブルなどで絶対に接続しないでください。



●自立運転専用コンセントは停電時のみ使用する

自立運転専用コンセントは停電時のみ使用することができます。停電時以外は自立運転専用コンセントに電気製品を接続しないでください。
自立運転時に突然電気が流れ、電気製品の破損や動作による事故の原因になります。

●電源プラグは確実に差し込む

(火災の原因)
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、備えたプラグは使用しないでください。



お願い

リモコンの注意

●子どもにいたずらさせない

(事故や故障の原因)

●分解したり乱暴に扱ったりしない

(故障の原因)

●使用環境温度の範囲内(-10~60℃)で使用する

(故障の原因)

●台所リモコンに水や水しぶきをかけない

(故障の原因)

炊飯器や電気ポットなどの湯気にも注意してください。

●浴室リモコンに水・シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

防水形でも、大量の水・シャンプー・リンス・入浴剤などをかけると故障や変色の原因になることがあります。かかった場合は、スイッチが誤作動しないようにタッチスイッチの設定を行った後、すぐにふきとってください。【54・55ページ】

●掃除のときは、ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナー・塩素系カビ洗剤・酸性浴室用洗剤を使用しない
(印刷や塗装のはがれ・傷・変色などの原因)

●ON/OFFスイッチが「OFF」の状態では給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びたりしない

(故障の原因)

●リモコンに耳を近づけて使用しない

大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

以下の場合は取扱説明書に従って処置を行う

●リモコンにエラーコードが出たとき

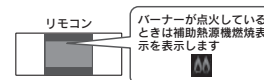
(火災や事故の原因)

処置を行わないで何度もリセットを繰り返さないでください。

使用上の注意

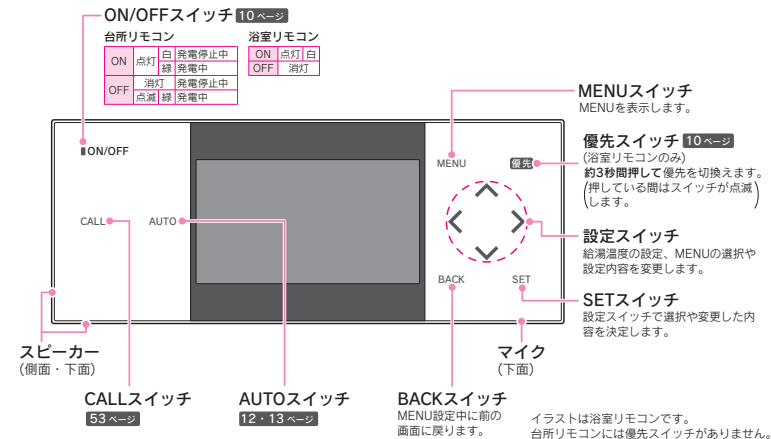
●お湯を使用するときは点火と消火を確認する

リモコンの補助熱源機燃焼表示を確認してください。



各部の名称とはたらき

台所リモコン・浴室リモコン

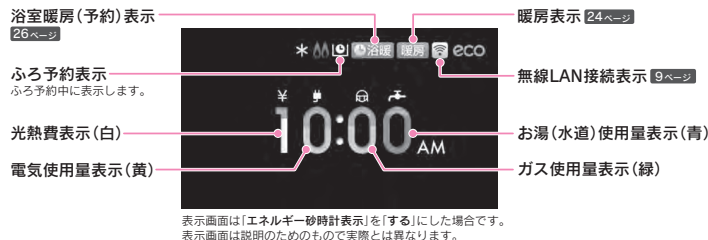


お知らせ

- スイッチが点灯して操作できるスイッチをお知らせします。
- スイッチは指の腹でゆっくりと押してください。爪で押ししたり強く押ししたりすると反応しないことがあります。
- スイッチを押すときは、指や手が他のスイッチに近づかないように注意してください。
- スイッチやその周辺にかかった水が原因で、一時的にスイッチの反応が悪くなったり誤作動したりすることがあります。
- スイッチの反応が悪いときは、一度指をリモコンから大きく離し、再度指の腹でゆっくりと押してください。
- リモコンの表面が汚れている場合は、スイッチの反応が悪くなることがありますので表面を掃除してください。
お掃除の際は、スイッチに触れても反応しないようにタッチスイッチの設定を行ってください。54・55ページ

表示画面

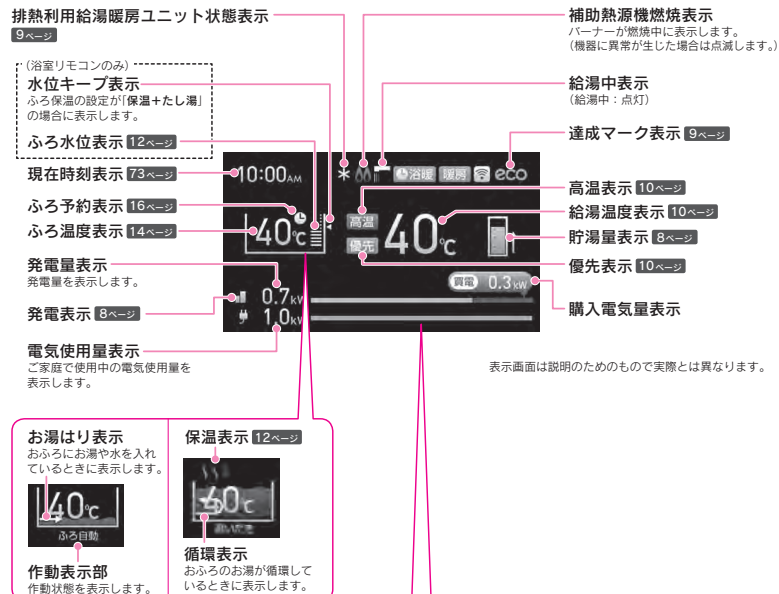
●ON/OFFスイッチが「OFF」のとき (台所リモコンのみ)



「エネルギー砂時計表示」を「しない」に設定した場合、左上に現在時刻を表示します。
「する」にした場合、現在時刻を大きく表示し、電気・ガス・お湯(水道)の目標値を設定すると現在時刻に今月の目標に対して、使用できるエネルギーの残量を色で表示します。使用したエネルギー量が各項目の目標に近づくにつれて色がついた部分が減っていきます。50・51ページ

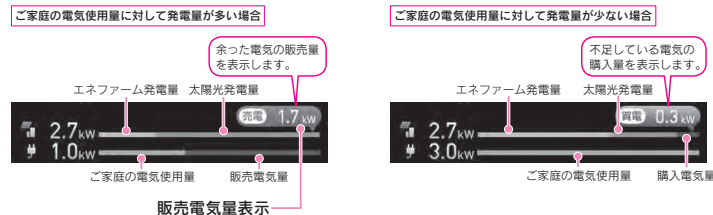
表示画面

●ON/OFFスイッチが「ON」のとき



太陽光発電システムを設置したときの表示例

太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、別売のマルチ計測ユニットなどの取付けを行わないと表示しません。



各部の名称とはたらき

表示について

貯湯量表示

●貯湯タンク内の「お湯(約42℃以上)の量」を表示します。

貯湯タンク内のお湯(約42℃以上)の量のめやす

●通常画面

約160~200L

約100~160L

約40~100L

約10~40L

約10L未満(消灯)

お湯を使用中

沸き上げ中

●エネルギーモニタ画面

約160~200L

約100~160L

約40~100L

約10~40L

約10L未満(消灯)

お知らせ

- 約42℃以上のお湯の量を元に表示していますが、季節や貯湯状態により変動します。
- 貯湯量の表示は実際に貯まっているお湯の量より少し遅れて表示されることがあります。
- 貯湯量を表示している場合でも、給湯温度によっては補助熱源機が作動することがあります。
- 表示されたお湯の量以外は水です。

発電表示

●燃料電池発電ユニットと太陽光発電システムの発電状態を表示します。



太陽光発電システム

青	点灯	設置されています	太陽光発電システムと別売のマルチ計測ユニットを接続している場合に点灯します。停電すると消灯しますが停電復旧後、太陽光発電システムが発電を行うと再び点灯します。
	消灯	設置されていません	—

燃料電池発電ユニット

	緑	点灯	発電中	性能維持運転のため一時的に送電を中断している場合も点灯したままです。
		点滅(約2秒周期)	発電準備中	—
	灰	点滅	停止移行中	—
		点灯	自動発電待機	発電モード「自動」で発電待機しています。貯湯タンクのお湯を使い切りそうになると起動します。
	消灯	点灯	自動発電停止	発電モード「自動」で発電停止しています。機器の寿命低下を防ぐため、貯湯タンクのお湯を使い切っても起動時間外(21:00~3:00)の間、停止直後3時間、1日1回発電で朝6時まで発電しません。
			停止中	発電モード「手動」で貯湯タンクのお湯でいっぱいになった場合や、不在停止中などの使用状況により貯湯タンクのお湯の入替えが必要な場合に停止します。発電モード「手動」で貯湯タンクのお湯でいっぱいになった場合は当日中は発電せず、お湯の使用状況に応じて翌日以降に発電を行います。お湯の入替えが必要な場合は、補助熱源機を経由してお湯を供給し、しばらく使用すると自動的に発電を開始します。
	灰	点灯	強制停止中	排熱利用給湯暖房ユニットにより、強制的に発電を停止しています。お客様の操作やメンテナンス中以外でのこの表示が出た場合は、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。故障を表示している場合は「故障表示一覧表」に従ってください。[87・88ページ]

排熱利用給湯暖房ユニット状態表示

●凍結予防や水質維持などのために自動的に行う運転動作を表示します。

	凍結予防運転	排熱回路の凍結予防を行っています。
	タンクリフレッシュ運転	お湯の利用が少なくなったときに、水質維持のため貯湯タンクのお湯を高温に沸き上げています。(貯湯タンク内の水を沸き上げる場合は補助熱源機が作動します。)
	タンク長期滞留防止運転	貯湯タンクにお湯が長期間滞留することを防止する運転を行っています。
	ガスメーター(マイコンメーター)の確認	燃料電池発電ユニットを停止させ、ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能を確認しています。

達成マーク表示

●「エネルギーの設定」で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。[50・51ページ]

	目標値を大きく達成しています。
	目標値を達成しています。
	ほぼ目標値通りです。
	目標値を下回っています。
	目標値を大きく下回っています。

無線LAN接続表示(台所リモコンのみ)

●無線LANの接続状態を表示します。

	無線LANルータ・サーバに正常に接続しています。
	無線LANルータとは正常に接続していますが、サーバとは接続していません。
	無線LANルータの圏外になっているか、無線LANルータとの接続が切断されています。
表示なし	「ルータとの接続」の設定が行われていません。 [58・59ページ] または「無線LAN無効設定」が「する」に設定されています。[67ページ]

浴室暖房(予約)表示(台所リモコンのみ)

●浴室暖房乾燥機の運転状態を表示します。

[25・26ページ]

	運転中です。
	予約中です。

よく使用の前に

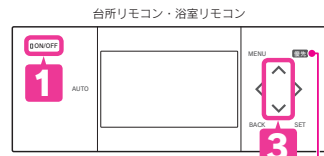
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

シャワーやじゃ口でお湯を使う

給湯温度 シャワーやじゃ口から出るお湯の温度を設定します。



イラストは浴室リモコンです。
台所リモコンには優先スイッチがありません。

優先を切り換えるとき
(約3秒間押す)

リモコンの優先について

●台所・洗面所・浴室などには同じ温度のお湯が供給されています。お湯使用中に他の場所で給湯温度を変更すると、やけどなどの事故につながるため、「優先」を表示したリモコンのみ給湯温度の変更ができるようになっています。

1 ON/OFFを押して「ON」にする

- ON/OFFスイッチが「ON」になるとすべてのリモコンのON/OFFスイッチと操作できるスイッチが点灯します。
- ON/OFFスイッチを押したリモコンに「優先」を表示します。

2 優先を確認する

- 「優先」を表示したリモコンのみ給湯温度の設定ができます。



給湯温度が設定できる
リモコンに表示します

「優先」が表示されていないリモコンに「優先」を表示させる方法

- ・台所リモコンに「優先」を表示させる
浴室リモコンの優先スイッチを約3秒間押してください。
(押している間は優先スイッチが点滅します。)
ブザー音が鳴って優先が切替わります。
(台所リモコンには優先スイッチがありません。)

- ・浴室リモコンに「優先」を表示させる
浴室リモコンの優先スイッチを約3秒間押してください。

「優先」を切り換えると、「優先」を表示したリモコンの給湯温度をすべてのリモコンに表示します。
このとき給湯温度が変わると、操作をしていないリモコンからも音声で給湯温度が変わったことをお知らせします。

3 給湯温度を設定する

設定範囲
32℃・35℃・37～48℃(1℃ごと)・55℃・60℃

- すべてのリモコンが同じ温度になります。

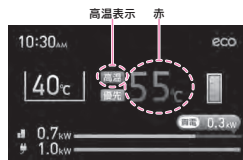


給湯温度

お湯の温度が〇〇℃に変更されました

給湯温度を55℃以上に設定した場合

すべてのリモコンで「高温」を表示します。
(給湯温度が赤に変わります。)



お湯の温度が〇〇℃に変更されました
あついお湯が出ます

バーナーが点火して補助熱源機が燃焼している間は、リモコンに補助熱源機燃焼表示を表示します。



4 給湯栓を開ける(お湯を出す)

- 給湯栓と給湯器が離れている場合は、お湯になるまでに時間がかかることがあります。



5 給湯栓を閉める(お湯を止める)



しばらくお湯を使わないときはもう一度 ON/OFF を押して「OFF」にする

やけどに注意！

- お湯を使用する前は、リモコンの給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。
- 給湯温度の変更、「優先」の切換え、ON/OFFスイッチをするときは、他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。特にシャワー使用中は注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、お湯の温度を安定させるため、リモコンの給湯温度を混合水栓の設定温度より少し(約5℃)高めにして使用してください。
- サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。

ご使用の前に

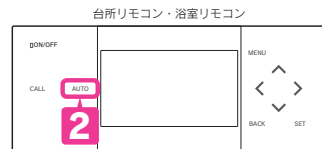
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

お風呂にお湯をはる

ふろ自動 自動でお風呂にお湯をはり、設定した時間お風呂の温度と水位を保ちます。



イラストは台所リモコンです。

ON/OFFスイッチが「OFF」のときは「ON」にしてください。

1 お風呂の排水栓をしてふたをする

- 循環アダプターのフィルタがついていることを確認してください。
- 浴室リモコンでふろ温度とふろ水位を確認してください。

2 AUTOを押す

- AUTOスイッチが緑の点滅に変わり、お湯をはりを開始します。

AUTO 点滅・緑 (お湯はり中)



ふろ温度 お湯はり中に表示します

ふろ水位表示 水位キープ表示

ふろ温度○○℃でお湯をはります

お湯はり終了

- お湯をはり終わると、AUTOスイッチが点灯に変わり保温表示を表示してふろ保温を開始します。

AUTO 点灯・緑 (ふろ保温中)



ふろ保温中に表示します

メロディー お風呂が沸きました

- 20分ごとに設定したふろ温度まで沸き上げ、設定したふろ保温時間が経過するとふろ自動を終了します。18ページ

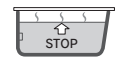
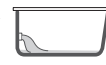
ふろ自動を中止するときはもう一度 AUTOを押す

ふろ自動の動き

スイッチを押す お湯をはりを開始

お湯をはりを終了

ふろ保温



設定したふろ温度と水位になります。

20分ごとに設定したふろ温度に沸き上げます。

約4cm以上水位が下がるとたし湯を行います。

やけどに注意！

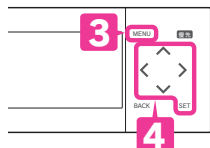
- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- 保温中は熱いお湯が出ますので、循環アダプターから離れてください。

お知らせ

- 設置後はじめてふろ自動を行う場合は、必ず浴そうを空にしてください。

当日の自動たし湯を中止する場合

- 浴室リモコンのみ自動たし湯の中止ができます。



3 浴室リモコンのMENUを押す

4 設定で「水位キープ」を選び

SETを押す



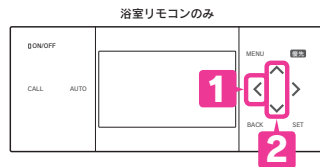
運転表示消灯

水位キープを解除します

MENUを押すと通常の表示に戻ります。

おふろの温度と水位を変える

ふろ温度 おふろの温度を設定します。



ON/OFFスイッチが「OFF」のときは「ON」にしてください。

1 浴室リモコンのくを押す

2 〽でふろ温度を設定する

設定範囲
33~48℃(1℃ごと)



ふろ温度

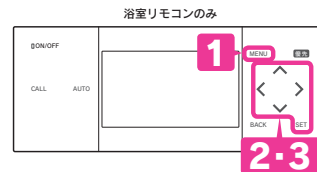


〽を押すと通常の表示に戻ります。
(約30秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

●この設定は浴室リモコンのMENUスイッチを押した後、「ふろ温度」を選択すると同じ設定ができます。

ふろ水位 ふろ自動のおふろの水位を変更します。

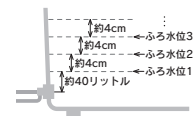


1 浴室リモコンのMENUを押す

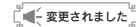
2 〽で「ふろ水位」を選びSETを押す

3 〽でふろ水位を変更しSETを押す

設定範囲
(少) 1~10(多)



●「1」は循環アダプターの中心から約40リットル、「2」以上は約4cmずつ増えます。



お買い求め時
5

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 洋風バスなど浅い浴そうや循環アダプターの位置によっては、ふろ水位を高めに設定すると浴そうからお湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- 一度ふろ水位を設定すると毎回同じ量でお湯をはります。(残り湯があるときは水位が変わることがあります。)
- 変更を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

ご使用の前に

基本の使いかた

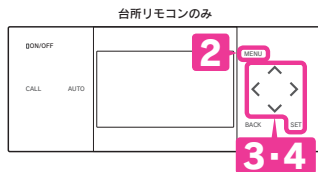
便利な使いかた

必要なときに

予約をする

ふろ予約

ふろ予約時刻に合わせて、自動的にお湯をはります。



1 おふろの排水栓をしてふたをする

- 循環アダプターにフィルタがついていることを確認してください。
- 浴室リモコンでふろ温度とふろ水位を確認してください。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。

2 台所リモコンのMENUを押す

3 <>で「ふろ予約」を選びSETを押す

- 「ふろ予約」が選ばれています。

4 もう一度SETを押して「予約中」にする

設定内容
予約中⇔解除中



運転表示が点灯します

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

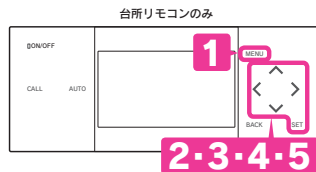


ふろ予約中に表示します

予約解除するときはもう一度2・3を行い、4でSETを押して「解除中」にする

ふろ予約時刻

入浴したい時刻の確認や変更をします。



1 台所リモコンのMENUを押す

2 <>で「ふろ予約」を選びSETを押す

- ふろ予約時刻を確認してください。
- 変更しない場合は、そのままMENUを押すと通常の表示に戻ります。

3 <>で「ふろ予約時刻」を選びSETを押す

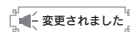
4 <>でふろ予約時刻を変更する

時間：1回押すと1時間、押し続けると早送りになります。
分：1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



5 カーソルが右(分)の位置でSETを押す

- 変更したふろ予約時刻が確定されます。



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「ふろ設定」→「ふろ予約時刻」を選択すると同じ設定ができます。
- 確認や変更を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

お知らせ

- ふろ温度とふろ水位は、ふろ自動と同じ設定になります。
- 「ふろ予約時刻」は実際にお風呂に入りたい時刻よりも少し前に設定してください。
- ふろ予約の操作は、予約時刻よりも余裕をもって行ってください。
(給水温度やお湯はり量などの条件により、予約時刻に完了しない場合があります。)
- ふろ自動中にじゃ口やシャワーでお湯を使用すると予約時刻に完了しない場合があります。
- ふろ温度やふろ水位を変更した直後のふろ予約は予約時刻に完了しない場合があります。
- 予約中に停電すると、予約が解除されることがあります。

保温時間を変える

ふろ保温時間

お湯はり後、自動保温と自動たし湯を行う時間を設定します。



2・3・4・5・6

1 台所リモコンのMENUを押す

2 <>で「設定」を選びSETを押す

●「ふろ設定」が選ばれています。

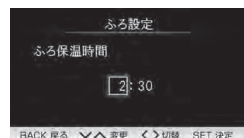
3 もう一度SETを押す

4 <>で「ふろ保温時間」を選びSETを押す

5 <>でふろ保温時間を設定する

設定範囲

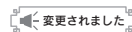
0:00~10:00[30分単位]
10:00~24:00[1時間単位]



お買い求め時
4:00

6 カーソルが右(分)の位置でSETを押す

●変更したふろ保温時間が確定されます。



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

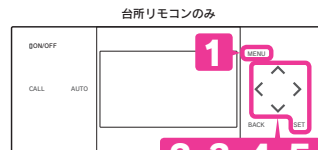
お知らせ

- ふろ保温時間を「0:00」に設定すると自動たし湯も行いません。
- 設定を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

ふろ保温中の自動たし湯をやめる

ふろ保温

お湯はり後、ふろ保温中に自動たし湯をしないように設定します。



2・3・4・5

1 台所リモコンのMENUを押す

2 <>で「設定」を選びSETを押す

●「ふろ設定」が選ばれています。

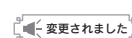
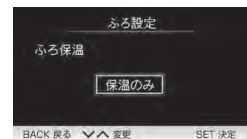
3 もう一度SETを押す

4 <>で「ふろ保温」を選びSETを押す

5 <>でふろ保温の種類を選びSETを押す

設定内容

保温+たし湯<=>保温のみ



お買い求め時
保温+たし湯

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 設定を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

ご使用の前に

基本の使いかた

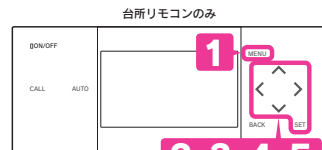
便利な使いかた

必要なときに

お風呂のお湯はりを優先させる

湯はり中断

ふろ自動のお湯はり中やたし湯中にシャワーやしゃ口でお湯を使用したとき、お湯はり動作を中断しないように設定します。



1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀▶で「設定」を選びSETを押す

●「ふろ設定」が選ばれています。

3 もう一度SETを押す

4 ◀▶で「湯はり中断」を選びSETを押す

5 ◀▶で「しない」を選びSETを押す



- 「する」に設定した場合、ふろ自動のお湯はり中やたし湯中にシャワーやしゃ口でお湯を使用すると、お湯はりを中断することがあります。(お湯の使用が終わると再開します。)
- 「しない」に設定した場合、ふろ自動のお湯はり中やたし湯中にシャワーやしゃ口でお湯を使用しても、お湯はりは中断しません。(シャワーやしゃ口で使用するお湯の温度は、ふろ温度より少し低い温度になります。また、お湯の量が少なくなることがあります。)

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

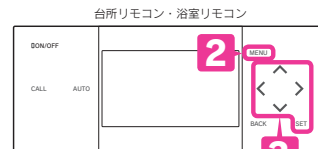
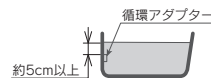
お湯を温める

追いだき

お風呂のお湯を増やさずに、リモコンで設定したふろ温度まで温めます。

必要なこと

浴そうのお湯が循環アダプター上部から約5cm以上必要です。



イラストは台所リモコンです。

ON/OFFスイッチが「OFF」の場合は、3の画面を表示していても操作を受け付けません。

ON/OFFスイッチが「OFF」のときは「ON」にしてください。

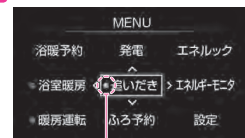
1 ふろ温度を確認する

- 台所リモコンで追いだきをするときは、浴そうのお湯の量とふろ温度を確認してから行ってください。

2 MENUを押す

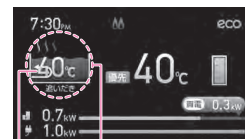
- 「追いだき」が選ばれています。

3 もう一度SETを押す



運転表示が点灯します

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)



ふろ温度 追いだき中に表示します

お風呂の温度がリモコンのふろ温度より高い場合

- ・台所リモコンで操作したとき
追いだきせずに終了します。
- ・浴室リモコンで操作したとき
お風呂の温度+約1℃まで追いだきします。(最高48℃)

追いだき終了

- 台所リモコンで追いだきをしたときのみ、音声でお知らせします。

中止するときはもう一度2・3を行い、追いだきの運転表示を消灯させる

お知らせ

- 設定を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 追いだき中にシャワーやしゃ口でお湯を使用すると給湯能力が低下することがあります。
- 追いだき中は補助熱源機燃焼表示が表示したり、消えたりを繰り返すことがあります。
- 断水のときは浴そうのお湯(水)が循環アダプター上部から約5cm以上ある場合でも、追いだきはしないでください。故障の原因になります。

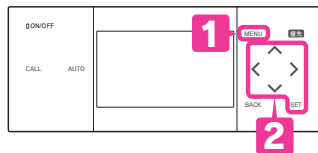
お湯や水をたす

たし湯

お湯(※)を約20リットルたして、お風呂のお湯を増やします。

※ リモコンで設定したふろ温度のお湯

浴室リモコンのみ

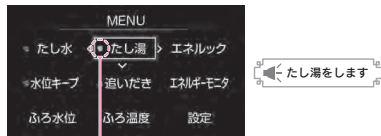


ON/OFFスイッチが「OFF」の場合は、**2**の画面を表示していても操作を受け付けません。

ON/OFFスイッチが「OFF」のときは「ON」にしてください。

1 浴室リモコンのMENUを押す

2 <>で「たし湯」を選びSETを押す



運転表示が点灯します

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)



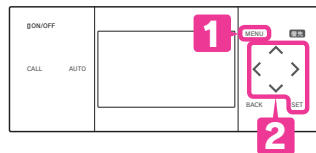
たし湯中に
表示します

中止するときはもう一度**1**・**2**を行い、たし湯の運転表示を消灯させる

たし水

水を約10リットルたして、お風呂の温度を下げます。

浴室リモコンのみ

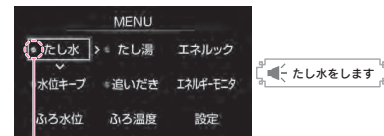


ON/OFFスイッチが「OFF」の場合は、**2**の画面を表示していても操作を受け付けません。

ON/OFFスイッチが「OFF」のときは「ON」にしてください。

1 浴室リモコンのMENUを押す

2 <>で「たし水」を選びSETを押す



運転表示が点灯します

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)



たし水中に表示します

中止するときはもう一度**1**・**2**を行い、たし水の運転表示を消灯させる

お知らせ

- たし湯中にシャワーやしゃ口でお湯を使用すると、たし湯を一時中断することがあります。**20ページ**
- たし湯中にたし水はできません。たし湯を停止してから、たし水を行ってください。

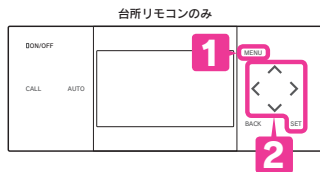
お知らせ

- たし水終了後のお風呂の温度は、たし水の水温によって異なります。
- たし水中にシャワーやしゃ口でお湯を使用したり、たし湯をしたりすると、たし水を中止します。

暖房する

暖房運転

運転スイッチがない暖房端末機の運転や停止を設定します。



1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀▶で「暖房運転」を選びSETを押す



変更されました

運転表示が点灯します

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

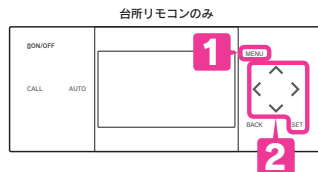


暖房運転中に表示します

停止するときはもう一度1・2を行い、暖房運転の運転表示を消灯させる

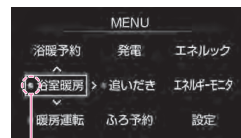
浴室暖房運転

浴室暖房乾燥機の運転や停止を設定します。



1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀▶で「浴室暖房」を選びSETを押す



変更されました

運転表示が点灯します

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)



浴室暖房乾燥機の運転中に表示します

停止するときはもう一度1・2を行い、浴室暖房の運転表示を消灯させる

お知らせ

- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「暖房設定」→「浴室暖房運転」を選択すると同じ設定ができます。
- 浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。
- 浴室暖房乾燥機が接続されていないときは、MENUの「浴室暖房」は灰色の文字で表示され設定できません。
- 途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

ミストサウナ準備完了お知らせ機能について

「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応したミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機をお使いの場合は、浴室が暖まってミストサウナ入浴の準備が完了すると、台所リモコンから「♪ミストサウナの準備ができました」と音声でお知らせします。

お知らせ

- お使いのミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機が「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応していることをミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機の取扱説明書で確認してください。
- 「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」の設定は、ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機のリモコンで変更できます。詳しくはミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機取扱説明書で確認してください。
- ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機の仕様・設置条件・使用環境によっては、ミストサウナ入浴の準備完了をお知らせしないことがあります。

お知らせ

- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「暖房設定」→「暖房運転」を選択すると同じ設定ができます。
- 「暖房運転」の設定は、運転スイッチがない暖房端末機を接続している場合にのみ表示されます。
- 途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

ご使用の前に

基本の使いかた

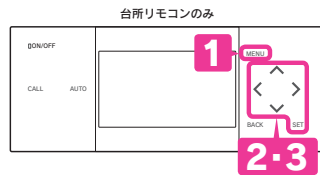
便利な使いかた

必要なときに

暖房する

浴室暖房予約

浴室暖房乾燥機の予約運転を設定します。



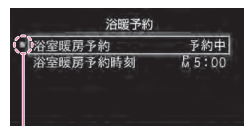
1 台所リモコンの MENU を押す

2 < > で「浴暖予約」を選び SET を押す

●「浴室暖房予約」が選ばれています。

3 もう一度 SET を押して「予約中」にする

設定内容
予約中⇄解除中



BACK 戻る < > 変更 SET 決定
運転表示が点灯します

MENU を押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

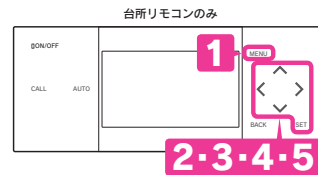


浴室暖房乾燥機の予約中に
表示します

予約解除するときはもう一度 1・2 を行い、3 で
SET を押して「解除中」にする

浴室暖房予約時刻

浴室暖房乾燥機の予約時刻の確認や変更をします。



1 台所リモコンの MENU を押す

2 < > で「浴暖予約」を選び SET を押す

●「浴室暖房予約時刻」を確認してください。
●変更しない場合は、そのまま MENU を押すと通常の表示に戻ります。

3 < > で「浴室暖房予約時刻」を選び SET を押す

4 < > で浴室暖房予約時刻を変更する

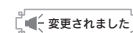
時間：1時間ごとに変わります。
分：1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



お買い求め時
設定されていません

5 カーソルが右(分)の位置で SET を押す

●変更した浴室暖房予約時刻が確定されます。



MENU を押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「暖房設定」→「浴室暖房予約」を選択すると同じ設定ができます。
- 浴室暖房乾燥機が接続されていないときは、MENUの「浴暖予約」は灰色の文字で表示され設定できません。
- 途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。
- 「浴室暖房予約」の設定を「予約中」にする前に、「浴室暖房予約時刻」が設定されていることを確認してください。
- 予約時刻を設定していない場合は、約5秒後に予約表示が消えて予約を解除します。

お知らせ

- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「暖房設定」→「浴室暖房予約時刻」を選択すると同じ設定ができます。
- 浴室暖房乾燥機が接続されていないときは、MENUの「浴暖予約」は灰色の文字で表示され設定できません。
- 確認や変更を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

暖房する

暖房静音

暖房能力を抑えた静かな運転を行う時間帯の確認や変更をします。



1 台所リモコンのMENUを押す

2 <>で「設定」を選びSETを押す

3 <>で「暖房設定」を選びSETを押す

4 <>で「暖房静音」を選びSETを押す

- 「暖房静音」の開始時刻と終了時刻を確認してください。
- 変更しない場合は、そのままMENUを押すと通常の表示に戻ります。

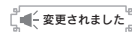
5 <>で開始時刻と終了時刻を変更する

時間：1時間ごとに変わります。
分：1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



6 カーソルが右(分)の位置でSETを押す

- 変更した暖房静音の開始時刻と終了時刻が確定されます。



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

解除するときはもう一度**1**~**4**を行い、**5**で開始時刻と終了時刻を同じにしてSETを押す

発電する

発電モードについて

自動

- 「学習運転」を行います。
毎日の使用電力や給湯熱量(※1)を記憶し、発電合算量(※2)が多くなるように発電出力を調整します。
- 給湯熱量が少ないときは、発電出力を下げて発電を継続させます。
(水温が高い時期には、毎日お湯はりをして発電を停止することがあります。)
 - 貯湯タンクがお湯でいっぱいになる、または夜間に発電を続けると貯湯タンクがお湯でいっぱいになりそうな場合は、発電を停止します。
(夜間の過剰な貯湯は、翌日夕方まで利用されず省エネ効果が低下するためです。)
 - 貯湯タンクのお湯を使い切りそうになると、3:00~21:00の間に発電を再開します。
(機器の寿命低下を防ぐため、貯湯タンクのお湯を使い切りそうになっても、発電停止直後3時間と、前回の発電が朝6時以降の場合は翌日の朝6時まで発電しません。)

手動

- 「発電優先運転」を行います。
給湯熱量の大小に関わらず、現在の使用電力に合わせて、発電出力を調整します。
- 早く貯湯タンクがお湯でいっぱいになるので発電時間が短くなり、発電合算量が少なくなることがあります。
 - 貯湯タンクがお湯でいっぱいになると発電を停止し、貯湯タンクのお湯を使い切ったら翌朝に発電を再開します。

停止

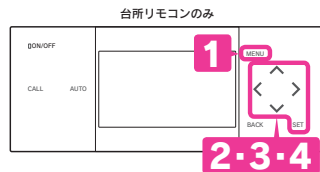
- 発電を停止します。
●メンテナンスの場合など発電(燃料電池発電ユニット)を一時的に停止したいときに設定します。

- ※1 給湯熱量=(給湯温度-水温)×給湯使用量(ふろのお湯はり含む)
給湯使用量が同じでも、水温が高い時期は給湯熱量が少なくなります。
※2 発電合算量は約1ヶ月の間に発電する合算量です。(現在の発電出力の大きさではありません。)
発電合算量が多いほど、省エネ効果と経済的効果が得られます。

発電する

発電モードの設定

発電モードの「自動」・「手動」・「停止」を切替えます。
(通常は「自動」に設定してください。)



1 台所リモコンのMENUを押す

2 方向キーで「発電」を選びSETを押す

●「発電モード」が選ばれています。

3 もう一度SETを押す

4 方向キーで発電モードを設定しSETを押す

設定内容
自動↔手動↔停止

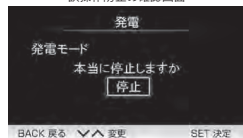
- 「自動」に設定した場合、「学習運転」を行います。
- 「手動」に設定した場合、「発電優先運転」を行います。
- 「停止」に設定した場合、発電を停止します。
(発電はすぐに停止しますが、燃料電池発電ユニットはしばらく停止移行運転を続けます。)



「停止」を選択しSETを押した場合

●もう一度、SETを押してください。

誤操作防止の確認画面



確認画面で「停止」を中止する場合

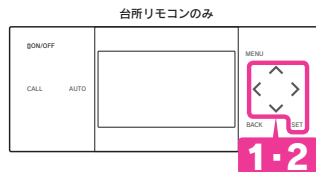
方向キーで「自動」または「手動」を選び、SETを押してください。

MENUを押すと通常の表示に戻ります。

(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

暗証番号の入力

通電されない状態が続いた後に再通電したときなど、暗証番号を入力する画面を表示した場合に入力します。

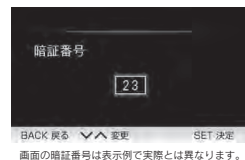


1 メッセージ画面でSETを押す



2 台所リモコンの方向キーで暗証番号を選びSETを押す

- 1回押すと1単位、押し続けると早送りになります。
- 正しい暗証番号を入力すると、発電ができる状態になります。



暗証番号を間違えた場合

- 「発電要手続き」↔「メンテ会社へ連絡」を約5秒間表示した後、再度1のメッセージ画面を表示しますので、正しい暗証番号を選んでください。

MENUを押すと通常の表示に戻ります。

(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 停電や電源プラグを抜くなど通電していない状態が約24時間以上続いた場合は、再通電後に現在時刻を設定する表示や暗証番号を入力する画面を表示することがあります。現在時刻の設定や正しい暗証番号を入力しないと発電はできません。
[31ページ]
- ON/OFFスイッチの「ON」・「OFF」に関係なく設定できます。
- 旅行などで48時間以上不在になる場合は、「不在停止」で発電を停止させてください。[69ページ]
- 「自動」では発電時間が短い、お湯がたまりにくいなど最適な発電運転とならない場合に、「手動」をお試しください。
- 「手動」を選択しても貯湯タンクがお満でいっぱいになると運転を停止します。一度停止すると当日中は発電しません。お湯を使用すると翌日以降に発電を行います。
- メンテナンスなどの特別な場合を除き、通常は停止させないでください。

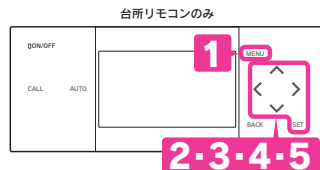
お知らせ

- 暗証番号とは機器を設置業者からお客様に引き渡される際に、お客様に登録していただいた数字です。
- 暗証番号を忘れた場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
- 暗証番号を入力しない状態でも発電以外の機能は使用できます。

発電する

発電禁止時間

深夜の運転音が気になるときなど、発電させたくない時間帯を設定します。
(自動発電中のみ 30ページ)



1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀で「発電」を選びSETを押す

3 ▶で「発電禁止時間」を選びSETを押す

- 「発電禁止時間」の開始時刻と終了時刻を確認してください。
- 変更しない場合は、そのままMENUを押すと通常の表示に戻ります。

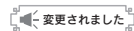
4 ◀で開始時刻と終了時刻を設定する

時間：1時間ごとに変わります。
分：1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



5 カーソルが右(分)の位置でSETを押す

- 変更した発電禁止時間が確定されます。



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

解除するときはもう一度1～3を行い、4で開始時刻と終了時刻を同じにしてSETを押す

お知らせ

- 「発電禁止時間」の開始時刻になると発電は停止しますが、燃料電池発電ユニットはしばらく停止移行状態になり、その後停止します。
- 「発電禁止時間」の終了時刻になるとしばらく発電準備状態になり、その後発電を開始します。
- 機器の状態によっては、「発電禁止時間」の開始時刻よりも前に発電を停止したり、「発電禁止時間」の終了時刻になっても発電を開始しないことがあります。

停電時に電気を使う (191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

停電時の自立運転について

発電中に停電しても自立運転機能により発電を続けますので、発電した電気や貯湯タンクのお湯を使用することができます。

- 発電停止中(※1)に停電した場合や自立運転開始後に発電が停止した場合は、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。(※2)
- また地震などの災害でガスが止まった場合も発電できません。
- 自立運転時の発電量は約350W(※3)です。
- 自立運転を開始すると自立運転専用コンセント(※4)に電気が供給されます。(36・37ページ)
- 停電が復旧してから約5分経過すると、自立運転専用コンセントへの電気の供給が止まります。「停電が復旧したら」を行ってください。(42ページ)
- 安定して自立運転を続けるためには、貯湯タンクがお湯でいっぱいにならないように(※5)上手にお湯を利用してください。(35ページ)
- 断水時は給水・給湯栓を使用しないでください。
- 自立運転時に断水状態(※6)のまま水やお湯を使用すると、リモコンに故障表示「260」を表示して、発電量が不安定になることがあります。

※1 エネファームが発電を停止しているときは以下のようなときです。

- ・ガスの供給が停止している場合
- ・ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能確認により、自動で運転を停止している場合(26日間のうち24時間以上連続で停止しなかった場合、1日停止します。)
- ・学習機能により自動で運転を停止している場合(省エネのため)
- ・「発電モードの設定」や「不在停止」で発電を停止している場合(30・69ページ)

※2 エネファームが発電を開始するときは外部からの電力供給が必要です。

※3 エネファームが使用する電気の量を含みます。実際に使用できる電気の量は350Wよりも少なくなります。

※4 事前に自立運転専用コンセント設置場所を確認してください。「エネファーム自立運転専用」と表示しています。

※5 エネファームは発電時の排熱を利用して貯湯タンクにお湯を貯めています。

貯湯タンクがお湯でいっぱいになった場合は、お風呂にお湯を出して発電を継続します。

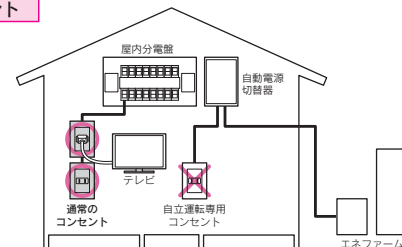
(お客様の設定によっては、お風呂にお湯を出さずに発電を停止する場合があります。)

※6 断水状態とは停電や工事などの理由により、ご家庭への給水が停止している状態のことです。

通常時/停電時に使用できるコンセント

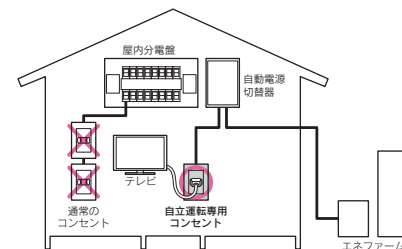
通常時

- 通常のコンセントを使用してください。
- 自立運転専用コンセントは使用できません。



停電時

- 自立運転専用コンセントを使用してください。
- 通常のコンセントは使用できません。

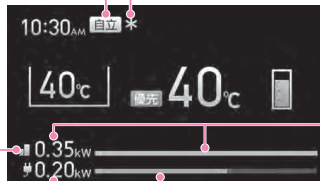


停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

自立運転中のリモコン表示

- 台所リモコンのON/OFFスイッチを「ON」にしたときは、以下の表示になります。

自立運転表示
停電中に燃料電池発電ユニットが発電をしているときに表示します。



凍結予防運転表示
凍結予防運転中に表示します。排熱利用給湯暖房ユニットの消費電力が増加しますので、使用できる電力に注意してください。

発電量表示
現在の発電量を表示します。

発電表示
燃料電池発電ユニットが発電をしているときに表示します。

電気使用量表示
ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。自立運転中はこの数値が発電量を越えないように注意してください。

停電中にエネファームが発電を停止しているとき

- 電気が使用できないため、リモコンには何も表示されません。
自立運転中にエネファームが停止した場合も電気が使用できないため、リモコンには何も表示されません。
(故障表示も表示されません。)

自立運転中に断水したとき

- リモコンに故障表示「260」を表示したあと、発電量が不安定になることがあります。 [87ページ](#)

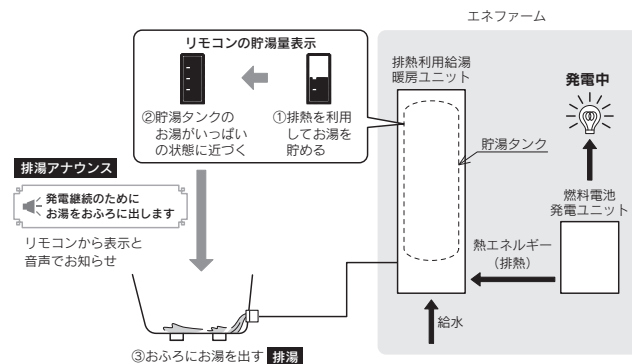
停電時は上手にお湯を使う

エネファームは発電と同時に発生する熱を利用して、貯湯タンクにお湯を貯めています。自立運転中に貯湯タンクがお湯でいっぱいになると、発電が停止します。**発電が停止すると、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。**貯湯タンクがお湯でいっぱいにならないように、上手にお湯を使用してください。

- 自立運転中は排湯機能^(※)により自動でお風呂にお湯を出すことがあります。

※貯湯タンクがお湯でいっぱいの状態に近づく、リモコンから表示と音声(排湯アナウンス)でお知らせした後、自動でお風呂にお湯を出す(排湯)機能です。
(排湯アナウンスや排湯は、するかしないかを設定できます。 [39ページ](#))

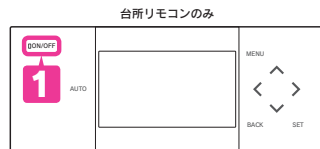
排湯アナウンス・排湯について



停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

停電時に電気を使う

発電中に停電したときは、以下の操作を行うと発電した電気を 사용할れます。(お湯の使い方は通常の操作方法と変わりません。)



リモコンの表示画面が点灯していることを確認してください。
(停電発生時、一度リモコンの表示画面は消えますが、数分後再度表示します。)

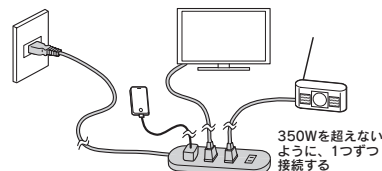
1 台所リモコンの ON/OFF を押して「ON」にする

●「自立」が表示されていることを確認してください。



2 自立運転専用コンセントに電源プラグを差し込む

- 台所リモコンで発電状態を確認しながら使用したい電気製品を1つずつ接続してください。
使用中も消費電力が350Wを超えないように、台所リモコンでこまめに発電状態を確認してください。
- 消費電力が350Wを超えたときは、一時的に電気が使えなくなります。そのまま一定時間経過すると発電が停止しますので、すぐに接続した電気製品を取りはずしてください。
- 停電中に発電が停止すると、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。



警告

自立運転専用コンセントには以下の機器を接続しない

- 自立運転専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。途中で電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれがある以下の機器は接続しないでください。
 - ・すべての医療用機器
 - ・灯油などを用いた暖房機器
 - ・バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
 - ・その他電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれのある機器

お知らせ

- 自立運転専用コンセントは停電時のみ使うことができます。
- 停電時に使用可能な電力はエネファームの消費電力と合わせて最大で約350Wです。
(凍結予防など運転状態によってエネファームの消費電力が変わります。)
発電が発生すると発電量は250Wから上昇し始め、約4分後に350Wになります。
消費電力の合計が発電量を超えないように台所リモコンで発電量を確認しながら使用してください。
- 消費電力が350Wを大きく上回るときは約50秒後、350Wを少し(5%程度)上回るときは約5分後に発電を停止します。
- 電気製品の電源を入れたとき、電気製品の種類によってはすぐに使用できないことがあります。
その場合は電源を入れたまま約5〜30秒ほど待ってください。
約30秒ほど待っても使用できない場合は、消費電力が発電量を超えています。すぐに使用する電気製品の数を減らしてください。
この状態を10回繰り返すとエネファームは発電を停止し、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。
また、この間に日付・時刻の入力、暗証番号を入力する画面が表示されることがあります。その場合は設定を行ってください。
(自立運転に支障はありません。)
- 自立運転中に発電を停止する場合は、発電モードを「停止」にしてください。
ただし、発電を停止すると停電が復旧するまで再使用(発電)できません。



主な電気製品の消費電力

- 数値は定格消費電力の一例です。実際の消費電力は電気製品の種類や使用方法によって異なります。
- 電気製品の種類によっては、瞬間的に350Wを上回る電力負荷がかかるため、消費電力に関わらず使用できないものがあります。(冷蔵庫、洗濯機、エアコンなどは使用できません。)

製品名	消費電力のめやす(W)
携帯電話の充電器	15
卓上LED照明	20
ラジカセ	20
ガスファンヒーター	30
扇風機	40
液晶テレビ	150
保温ポット	900(煮沸かし時)
電気炊飯器	1100
ヘアードライヤー	1200

使用できません。

消費電力が大きく発電が停止する可能性がある電気製品(例)

- ・冷蔵庫
- ・電子レンジ
- ・ホットプレート
- ・オーブントースター
- ・電気炊飯器
- ・食洗機
- ・洗濯機
- ・衣類乾燥機
- ・掃除機
- ・温水洗浄便座
- ・エアコン
- ・電気カーペット
- ・こたつ
- ・ヘアードライヤー

注意

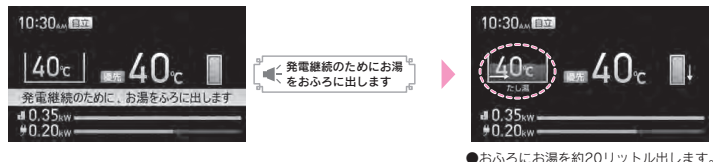
ガスファンヒーターの使用について

- ガスファンヒーターの使用中は部屋の換気に注意する。
必ず1時間に1〜2回(1〜2分)程度、窓を開けるなどで換気を行ってください。
- ガスファンヒーターを使用すると過負荷で自立発電が中断する場合は使用しない。
- ガスファンヒーターの使用中に停電が発生したときは、温風の吹出口や機器背面(エアフィルター部や取手部分)に手を触れない。
(やけどのおそれ)
- 自立運転専用コンセントでガスファンヒーターを使用しているときに異常を感じた場合は、すぐにガス栓を閉めてガスファンヒーターの使用を中止し、販売店またはもりの大販ガスに連絡する。

停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

自立発電時の排湯を「する」に設定している場合

貯湯タンクがお湯でいっぱい状態に近づくと、リモコンから「発電継続のためにお湯をおふろに出します」と表示と音声でお知らせし、おふろにお湯を約20リットル出します。



やけどに注意！

- お湯を使用する前は、リモコンで給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。

注意

- 排湯を「する」に設定している場合、浴そうからお湯があふれるなど思わぬ事故の原因とならないように注意してください。

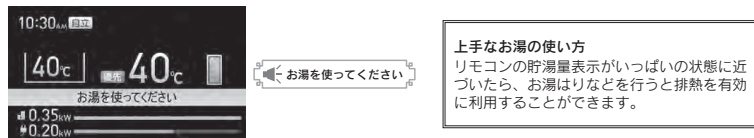
お知らせ

- 排湯と排湯アナウンスは「する」「しない」の設定ができます。【39ページ】
- 排湯を開始するときにON/OFFスイッチが「OFF」になっていた場合は、自動的に「ON」になります。排湯が終わってもON/OFFスイッチは「OFF」になりません。
- ふろ温度のお湯を排湯しますが、ふろ温度の設定が40℃未満の場合は自動的に40℃に変更されます。
- ON/OFFスイッチを「OFF」にして排湯を停止しても、発電を続けるために繰り返し排湯を行うことがあります。

自立発電時の排湯を「しない」に設定している場合

貯湯タンクがお湯でいっぱい状態に近づくと、リモコンから「お湯を使ってください」と表示と音声でお知らせします。発電を続けるためには、お客様ご自身で上手にお湯を使ってください。

〔自立運転中に貯湯タンクがお湯でいっぱいになると、発電が停止します。〕
〔発電が停止すると、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。〕

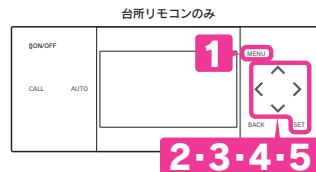


お知らせ

- 排湯と排湯アナウンスは「する」「しない」の設定ができます。【39ページ】

排湯に関する設定

発電を続けるための排湯動作やアナウンスの有無について設定します。



1 台所リモコンのMENUを押す

2 < > で「発電」を選びSETを押す

3 < > で「自立発電排湯設定」を選びSETを押す

4 < > で変更したい設定を選びSETを押す

手動発電時の排湯 … 発電モード「手動」で運転中に自動で排湯するかしないかを設定

手動発電時の排湯 … 発電モード「手動」で運転中に排湯をするときにアナウンスするかしないかを設定

自立発電時の排湯 … 自立運転中に自動で排湯するかしないかを設定

自立発電時の排湯 … 自立運転中に自動で排湯をするときにアナウンスするかしないかを設定

5 < > で内容を変更しSETを押す

BACKを押すと4に戻り、他の項目を続けて設定できます。

手動発電時の排湯	手動発電時の排湯アナウンス	自立発電時の排湯	自立発電時の排湯アナウンス
お買い求め時 しない	お買い求め時 する	お買い求め時 する	お買い求め時 する

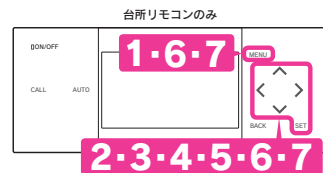
MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

計画停電時の発電

事前に停電することがわかっているときは、以下の操作を行うと停電時に確実に発電させることができます。

- 停電予定日の2～3日前 ……発電を24時間以上停止させる
- 停電予定時間の2時間以上前…「発電モード」を「手動」、「手動発電時の排湯」を「する」に変更する



停電予定日の2～3日前に行う操作

- ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能(※)により、発電を停止させないために必要な操作です。
※長時間ガスが使用され続けた場合、ガスを遮断する機能

1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀▶ で「発電」を選び SET を押す

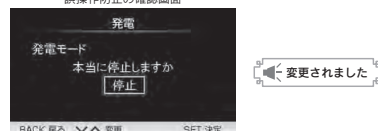
- 「発電モード」が選ばれています。

3 もう一度 SET を押す

4 ◀▶ で「停止」を選び SET を押す

5 もう一度 SET を押す

誤操作防止の確認画面



- 発電はすぐに停止しますが発電表示が点滅し、燃料電池発電ユニットはしばらく停止移行運転を続けます。
(燃料電池発電ユニットが停止すると発電表示は消灯します。)

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

24時間以上経過後

6 マイコンメータ停止予定が「26日後」であることを確認する

- 1・2を行い、3で「マイコンメータ停止予定」を選び SET を押して確認します。

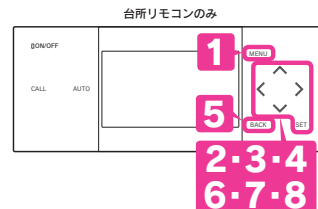
「26日後」でない場合

「停止」にしてから24時間経過していない可能性がありますので、しばらく待ってから再度確認してください。

7 発電モードを「自動」にする

- 1～3を行い、4で「自動」を選び SET を押します。
- 停電当日まで使用できます。

次のページにつづく



停電予定時間の2時間以上前に行う操作

- 学習機能の省エネ運転により、発電を停止させないために必要な操作です。

1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀▶ で「発電」を選び SET を押す

- 「発電モード」が選ばれています。

3 もう一度 SET を押す

4 ◀▶ で「手動」を選び SET を押す

設定内容
自動 ↔ 手動 ↔ 停止

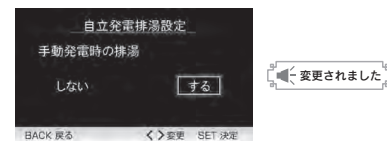


5 BACK を押す

6 ◀▶ で「自立発電排湯設定」を選び SET を押す

7 ◀▶ で「手動発電時の排湯」を選び SET を押す

8 < > で「する」を選び SET を押す



- 貯湯タンクがお湯でいっぱいになると、リモコンの表示と音声がお知らせした後、自動で排湯します。

（手動発電時の排湯を「しない」にしていると、自立運転中に貯湯タンクがお湯でいっぱいになると発電を停止します。停電中に発電を停止すると停電が復旧するまで再使用(発電)できません。）

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

やけどに注意！

- お湯を使用する前は、リモコンで給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。

注意

- 排湯を「する」に設定している場合、浴そうからお湯があふれるなど思わぬ事故の原因とならないように注意してください。

お知らせ

- 排湯を開始するときにON/OFFスイッチが「OFF」になっている場合は、自動的に「ON」になります。排湯が終わってもON/OFFスイッチは「OFF」になりません。
- ふろ温度のお湯を排湯しますが、ふろ温度が40℃未満の場合は自動的に40℃に変更されます。
- ON/OFFスイッチを「OFF」にして排湯を停止しても、発電を続けるために繰り返し排湯を行うことがあります。

ご使用の前に

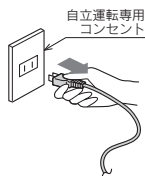
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

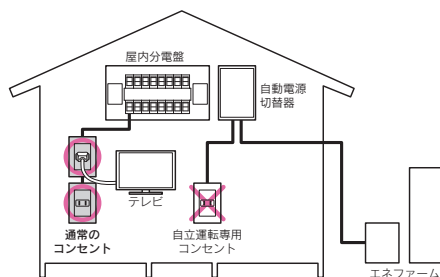
停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

停電が復旧したら



1 自立運転専用コンセントから電源プラグを抜く

●電気製品を自立運転専用コンセントに接続したままにすると、次の自立運転時に突然電気が流れ、電気製品の損傷や動作による事故の原因になります。



2 台所リモコンのMENUを押す

3 方向キーで「発電」を選びSETを押す

●「発電モード」が選ばれています。

4 もう一度SETを押す

5 方向キーで「自動」を選びSETを押す

設定内容
自動↔手動→停止



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 停電が復旧して約5分経過すると、自立運転専用コンセントへの電気の供給は自動的に止まり、通常のコンセントに電気が供給されます。
- 発電モードを「自動」に設定後、学習制御機能によりすぐに発電を行わない場合があります。

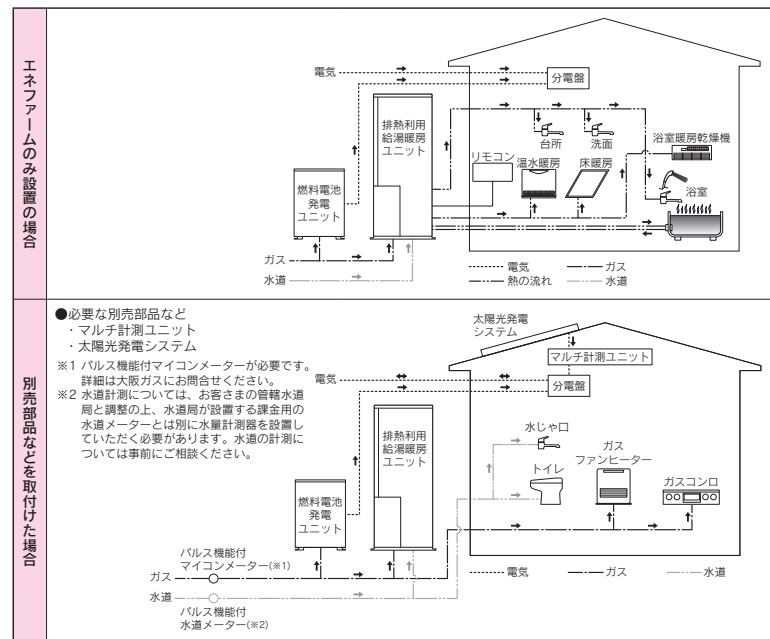
利用状況を確認する

エネルック・エネルギーモニタについて

エネルックとはエネファーム(排熱利用給湯暖房ユニット・燃料電池発電ユニット)で使用したガス・水道・電気の使用量・使用金額などのエネルギー情報をリモコンに表示する機能です。
エネルギーモニタとは現在の電気やお湯の利用状況をひとめでわかりやすくリモコンに表示する機能です。使用量の目標を設定し達成状況を確認できるので、ご家族全員の省エネ意識が高まり、光熱費の節約につながります。

- ・ガス・水道・電気の使用量や使用金額はゆやすです。実際の使用量や使用金額とは異なります。
- ・金額は設定した単価に使用量を掛けた値(従量料金)を表示します。基本料金は含みません。
- ・使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示した金額で請求されることはありません。
- ・エネルックの機能を充分にお使いいただくために、「エネルックの設定」で「日時設定」を行ってください。設定を行わないと、データを正しく表示しない場合があります。**50・51・73ページ**
- ・矢印の配管の使用分をデータとして構築しています。

表示されるエネルギー情報は別売部品などの取付けによって異なります。



エネファームのみ設置の場合
別売部品などを取付けた場合

- 必要な別売部品など
・マルチ計測ユニット
・太陽光発電システム
- ※1 バルス機能付マイコンメーターが必要です。
詳細は太陽ガスにお問合せください。
- ※2 水道計測については、お客さまの管轄水道局と調整の上、水道局が設置する課金用の水道メーターとは別に水量計測器を設置していただく必要があります。水道の計測については事前にご相談ください。
- マルチ計測ユニットと太陽光発電システムを取付けると太陽光発電の発電量・販売した電気を表示します。
- 標準で表示するガス使用量は、排熱利用給湯暖房ユニットと燃料電池発電ユニットの消費量です。
ガスコンロ・ガスファンヒーターなどによる消費量は含まれません。
(マルチ計測ユニットとバルス機能付マイコンメーターを取付けると家庭全体で使ったガス使用量を表示します。)
- マルチ計測ユニットとバルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体で使った水道使用量を表示します。
(水道使用量を表示する場合は、お湯使用量は表示しません。)

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

利用状況を確認する

エネルギーで確認できるエネルギー情報

- エネルギーの設定や別売部品などの接続により、表示される種類や内容が異なります。**43・50・51ページ**
(このページの画面や説明はマルチ計測ユニット・パルス機能付マイコンメーター・パルス機能付水道メーターを接続している場合です。)

エネファーム発電量

燃料電池発電ユニットで発電した電力量を表示します。

太陽光発電電量(※1)

太陽光発電システムで発電した電力量を表示します。

電気使用量

家庭で使用したすべての電力量と目標値を表示します。

購入電気

電力会社から購入した電力量を表示します。

販売電気(※1)

太陽光発電システムで発電した電力のうち電力会社に販売した電力量を表示します。

ガス使用量(※2)

エネファームで使用したガスの量と目標値を表示します。

お湯(水道)使用量(※3)

お湯使用量の場合、排熱利用給湯暖房ユニットで使用したお湯の量と目標値を表示します。
水道使用量の場合、家庭全体で使用したすべての水道量と目標値を表示します。

光熱費

ガス・お湯(水道)・電気の目標値と一次エネルギー消費量を表示します。
ガス・お湯(水道)・電気いずれか1つ、または合計して表示します。
「光熱費計算方法」で「ガス+電気」を選択した場合のみ、一次エネルギー消費量を表示します。**50・51ページ**

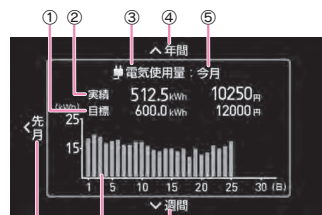
排熱利用量

燃料電池発電ユニットで発生した熱を使用して、給湯やふろ自動に利用した熱量を表示します。

BU熱利用量

補助熱源機を使用して、給湯・ふろ自動・暖房に利用した熱量を表示します。

①	目標値 (項目によっては表示しない場合があります。)
②	実績値(めやす)
③	項目
④	移動できる期間 (表示している期間によって、表示する位置が変わります。)
⑤	表示している期間
⑥	1時間・1日・1ヶ月の実績値(めやす)



画面は電気使用量の場合です。

CO2削減量

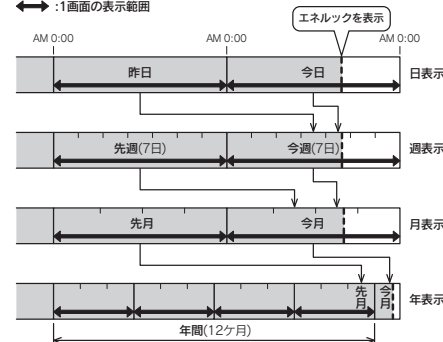
CO2の削減量を葉・木・森に置き換えて表示します。

①	期間
②	CO2削減量の実績値(めやす) ・葉1枚あたりのCO2削減量は0.14kg ・木1本あたりのCO2削減量は14kg ・森1つあたりのCO2削減量は1400kg
③	項目



- 図のように一定期間ごとのデータを表示します。
- 日時を設定するとエネルギーのデータの横算・縦算を開始します。
時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。

←:1画面の表示範囲



お知らせ

- エネルギーの数値はエネルギー非表示状態からエネルギーを表示したときに、最新に更新されます。
グラフは毎正時に更新されます。
エネファーム発電量・電気使用量は、表示するタイミングにより実際の値と異なる場合があります。
- 金額表示の単位は円ですが、円/日または円/月を表示しています。
- 一次エネルギー消費量はエネファームが消費したガスのエネルギー量と購入電気を発電するために火力発電所で使用されたエネルギー量の合計です。
- 一次エネルギー消費量は次の式に基づいて算出しています。
ガス量(m³) × (都市ガスの場合: 12.5 (kWh/m³) + 購入電気(kWh) / 0.369 (一次エネルギー換算率))
LPガスの場合: 27.5 (kWh/m³)
- CO2削減量は杉に置き換えて表示しています。
杉の木のCO2吸収量: 13.9kg-CO2/年・本(林業白書 平成9年より(50年杉・直径26cm・樹高22m))
- CO2削減量は次の式に基づいて算出しています。
CO2削減量=A+B-C (CO2削減量がマイナスの場合は0と表示します。)
A: 燃料電池発電ユニットで発電したときに回収した熱を、一般的な給湯器でまかなった場合のCO2排出量
(一般的な給湯器の効率(高位発熱量基準) 76%)
B: 発電した電気のうち家庭内で電気として利用された量を平均的な火力発電所でまかなった場合のCO2排出量
(平均的な火力発電所のCO2原単位 0.69kg-CO2/kWh)
C: 発電のために消費した燃料のCO2排出量
(燃料のCO2原単位
都市ガスの場合: 0.0509kg-CO2/MJ
LPガスの場合: 0.0590kg-CO2/MJ)

※1 太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、別売のマルチ計測ユニットなどの取付けを行わないと表示しません。

※2 標準で表示するガス使用量はエネファームの消費量です。

ガスコンロ・ガスファンヒーターなどによる消費量は含まれません。

マルチ計測ユニットとパルス機能付マイコンメーターを取付けると家庭全体で使用したガス使用量を表示します。

※3 マルチ計測ユニットとパルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体で使用した水道使用量を表示します。

ただし、水道使用量を表示するとお湯使用量は表示しません。

利用状況を確認する

エネルギーを見る

エネファームで使用したエネルギー情報を表示します。

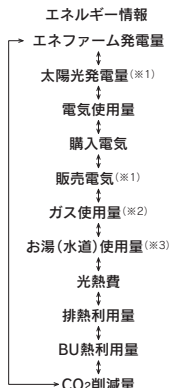


イラストは台所リモコンです。

1 MENUを押す

2 <>で「エネルギー」を選びSETを押す

3 <>で確認したいエネルギー情報を選びSETを押す



● 今月の実績を表示します。
他の期間を表示したい場合は<>を押してください。

今日・昨日・今週・先週・今月・先月・年間の実績を表示することができます。(CO₂削減量は除く。)

BACKを押すと2に戻り、他の項目を続けて確認できます。

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約1分間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

※1 太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、別売のマルチ計測ユニットなどの取付けを行わないと表示しません。

※2 標準で表示するガス使用量はエネファームの消費量です。

ガスコンロ・ガスファンヒーターなどによる消費量は含まれません。

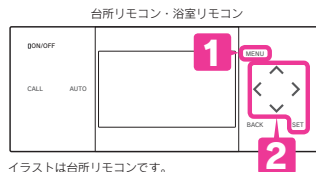
マルチ計測ユニットとパルス機能付マイコンメーターを取付けると家庭全体で使用したガス使用量を表示します。

※3 マルチ計測ユニットとパルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体で使用した水道使用量を表示します。

ただし、水道使用量を表示するとお湯使用量は表示しません。

エネルギーモニタを見る

現在の電気やお湯の利用状況などを表示します。

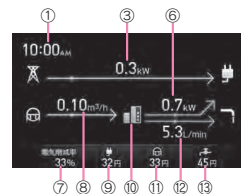


イラストは台所リモコンです。

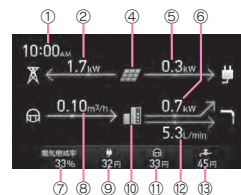
1 MENUを押す

2 <>で「エネルギーモニタ」を選びSETを押す

●太陽光発電システムを設置していない場合



●太陽光発電システムを設置している場合(※1)



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約1分間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

①	現在時刻
②	太陽光発電量(販売電気量)(※1)
③	購入電気量
④	太陽光発電システム(※1)
⑤	太陽光発電量(宅内使用量)(※1・2)
⑥	エネファーム発電量(※2)
⑦	(購入)電気削減率(※3)
⑧	ガス使用量
⑨	電気使用料金(※4)
⑩	貯湯量表示(8ページ)
⑪	ガス使用料金(※4)
⑫	お湯使用量
⑬	お湯(水道)使用料金(※4)

※1 太陽光発電システムに関する表示は、別売のマルチ計測ユニットの取付け、「エネルギーの設定」などにより表示することができます。50・51ページ

※2 燃料電池発電ユニットは発電準備中・停止移行中・待機中(停止中)に電力を消費します。
電気使用量には燃料電池発電ユニットの消費電力を含んでいます。

※3 (購入)電気削減率は次の式に基づいて算出しています。
(今日の発電量)÷(今日の電気使用量)×100(%)

※4 今日の0時から現在までのめやすを表示します。

お知らせ

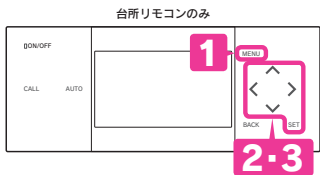
●発電量・電気使用量の値は、表示するタイミングにより実際の値と異なる場合があります。

利用状況を確認する

マイコンメータ停止予定・積算発電電力

発電に関する利用状況を表示します。

●このページは空白です。



- 1 台所リモコンの MENU を押す
- 2 ◀ ▶ で「発電」を選び SET を押す
- 3 ▲ ▼ で確認したい内容を選び SET を押す

マイコンメータ停止予定	積算発電電力
<div>発電 マイコンメータ停止予定 26日後 BACK 戻る</div> <p>ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能を確認するために、燃料電池発電ユニットを停止させるまでの日数</p>	<div>発電 積算発電電力 エネファーム 72kWh 太陽光 102kWh BACK 戻る</div> <p>エネファーム…燃料電池発電ユニットで発電した累計電力量 太陽光………太陽光発電システムで発電した累計電力量 (マルチ計測ユニットを取付けした場合のみ表示)</p>

MENU を押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

利用状況を確認する

エネルギーの設定

エネルギーやエネルギーモニタを表示するための設定です。



- 1 台所リモコンのMENUを押す
- 2 ◀▶で「設定」を選びSETを押す
- 3 ◀▶で「エネルギー設定」を選びSETを押す
- 4 ◀▶で変更したい設定を選びSETを押す
- 5 ◀▶で変更したい設定を選びSETを押す

4 の設定項目	5 の設定項目	設定内容
単価設定	購入電気単価 販売電気単価(※1) ガス単価 水道単価	お客様が契約している電力会社・ガス会社・水道局の「検計票」や「使用量のお知らせ」などを参考にして単価を設定
目標値設定	電気目標値 ガス目標値 お湯(水道)目標値(※2)	ひと月分の使用量の目標値を設定
表示設定	達成マーク表示有無 達成マーク表示内容(※3) 金額表示 削減率表示(※1) エネルギー一秒時計表示	達成マークを表示するかしないかを設定 通常画面で表示する達成マーク表示の内容を設定 エネルギーで金額を表示させるときに設定 エネルギーモニタの電気削減率に太陽光発電システムの発電量を加えるかを設定 エネルギー一秒時計を表示するかしないかを設定 6ページ
光熱費計算方法	—	光熱費の計算内容を設定

※1 別売部品などの取付けを行わないと表示しません。

※2 別売部品などを取付けた場合は「お湯」の表示が「水道」に変わります。

※3 達成マーク表示有無を「しない」に設定した場合は表示しません。

- 6 ◀▶で内容を設定しSETを押す

●次ページの各項目を参照してください。

BACKを2回押すと4に戻り、他の項目を続けて変更できます。

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

購入電気単価 販売電気単価	ガス単価 水道単価	電気目標値 ガス目標値 お湯(水道)目標値	達成マーク表示有無 金額表示 エネルギー秒時計表示
<div>単価設定</div> <div>購入電気単価</div> <div>円 / kWh</div> <div>25</div> <div>BACK 戻る ◀▶ 変更 SET 決定</div> <div>画面は購入電気単価の場合です。</div> <div>変更されました</div> <div>1回押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。</div>	<div>目標値設定</div> <div>電気目標値</div> <div>kWh / 月</div> <div>700</div> <div>BACK 戻る ◀▶ 変更 SET 決定</div> <div>画面は電気目標値の場合です。</div> <div>変更されました</div> <div>1回押すと1単位、押し続けると10単位、更に押し続けると100単位で変わります。</div>	<div>表示設定</div> <div>達成マーク表示有無</div> <div>しない する</div> <div>BACK 戻る ◀▶ 変更 SET 決定</div> <div>画面は達成マーク表示有無の場合です。</div> <div>変更されました</div>	

お買い求め時
<p>購入電気：20円</p> <p>販売電気：300円(都市ガス13A)</p> <p>ガス：100円(LPガス)</p> <p>水道：200円</p>

お買い求め時
設定されていません

お買い求め時
<p>達成マーク表示有無：する</p> <p>金額表示：しない</p> <p>エネルギー一秒時計表示：する</p>

達成マーク表示内容	削減率表示	光熱費計算
<p>表示設定</p> <p>達成マーク表示内容</p> <p>ガス</p> <p>BACK 戻る ◀▶ 変更 SET 決定</p> <p>変更されました</p> <p>設定内容(※1)</p> <p>電気使用量↔ガス↔お湯↔光熱費</p>	<p>表示設定</p> <p>削減率表示</p> <p>太陽光発電を</p> <p>含まない 含む</p> <p>BACK 戻る ◀▶ 変更 SET 決定</p> <p>変更されました</p> <p>設定内容</p> <p>含まない↔含む</p>	<p>エネルギー設定</p> <p>光熱費計算方法</p> <p>ガス+お湯+電気</p> <p>BACK 戻る ◀▶ 変更 SET 決定</p> <p>変更されました</p> <p>設定内容(※1)</p> <p>ガス↔お湯↔電気</p> <p>OFF</p> <p>ガス+お湯</p> <p>ガス+電気</p> <p>ガス+お湯+電気↔お湯+電気</p>

お買い求め時
電気使用量

お買い求め時
含まない

お買い求め時
ガス+電気

ご使用の前に

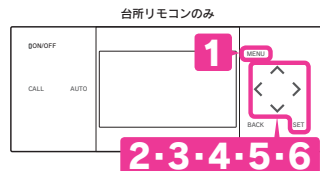
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

利用状況を確認する

エネルギー設定初期化・CO₂削減量クリア



1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀で「設定」を選びSETを押す

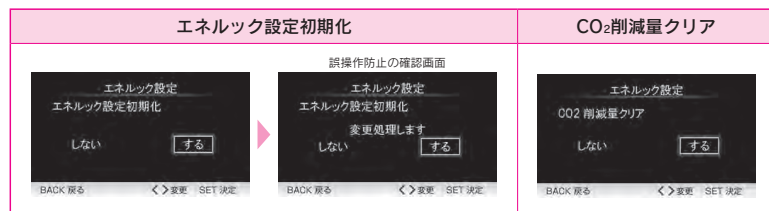
3 ▲で「エネルギー設定」を選びSETを押す

4 ▼で変更したい設定を選びSETを押す

エネルギー設定初…「エネルギー設定」の設定内容をお買い求め時の状態に戻したいときに設定
CO₂削減量クリア…エネルギーのCO₂削減量の「最高」の値のみ初期化(クリア)

5 ◀で「する」を選びSETを押す

- CO₂削減量クリアの場合は、この操作でクリアし終了します。
6 の操作は不要です。



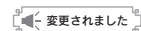
- 「エネルギー設定初期化」で「する」を選択した場合のみ、誤操作防止の確認画面を表示します。

確認画面で初期化を中止する場合

◀で「しない」を選び、SETを押してください。
6 の操作は不要です。

6 ◀で「する」を選びSETを押す

- 初期化(クリア)されます。
初期化(クリア)すると、初期化前のデータには戻りません。



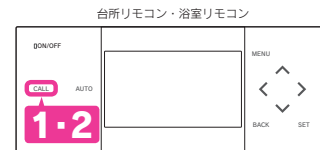
MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 「エネルギー設定初期化」を行うと、エネルギーの設定内容は初期化されますが、エネルギーの実績値や積算発電電力の値はクリアされません。
- 初期化(クリア)を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

インターホンで通話する

通話 台所と浴室で通話ができます。(同時に通話はできません。)



イラストは台所リモコンです。

1 CALLを押す(通話開始)

- CALLスイッチが緑になります。



♪呼び出し音が鳴ります。
呼び出し音が終了したら通話ができます。

- CALLスイッチを押した直後は浴室リモコンが「話す」側になっています。
- リモコンから約20cm離れて話してください。
話しはじめた方が優先になります。

《話しをする》

リモコンに向かって話してください。

- CALLスイッチの点灯で相手側のリモコンに伝わっていることを確認できます。

CALL 点灯(緑)	「話す」側…こちらの声が相手に聞こえています。
CALL 点滅(緑)	「聞く」側…相手の声が聞こえています。 点滅中でも相手が話していない場合は、リモコンに向かって話すスイッチが点灯に切替わります。

《返事をする》

相手が話し終わったら、リモコンに向かって話してください。

- 相手が話している途中で話しかけると自動切替えができず、お互いの話が途切れて聞き取れなくなります。

「話す」側と「聞く」側の自動切替えができない場合

CALLを押しながら話してください。

- 押している間は「話す」側に切り替わります。
- 同時にCALLスイッチを押した場合は、後から押した方が優先されます。
- CALLスイッチを押す時間が短いと通話が終了することがあります。

2 CALLを押す(通話終了)

- CALLスイッチが白になり、通話を終了します。



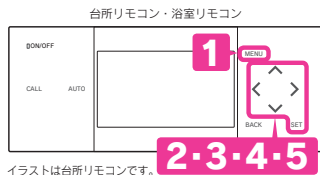
お知らせ

- ON/OFFスイッチの「ON・OFF」に関係なく通話ができます。
- 話し始めの音声が届いて聞こえることがありますが、異常ではありません。
- 音声ガイドが流れているときは、通話できません。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手側で音声が聞きとりにくいことがありますので、約20cm離れて話してください。
- 話し声や物音がしない状態が約1分間続いた場合、通話が自動的に終了します。
- 通話開始から約30分経過した場合、通話が自動的に終了します。
- 自動的に終了するときは音声でお知らせします。
- 音声ガイド音量を「00」「01」に設定するとブザーでお知らせします。

リモコンの設定を変える

リモコン設定変更

リモコンの状態をお好みで変更することができます。



イラストは台所リモコンです。

- 1 MENUを押す
- 2 設定を選びSETを押す
- 3 変更したい設定を選びSETを押す
- 4 変更したい設定を選びSETを押す

音声ガイド音量 76～78ページ

- 音量を「00」「01」に設定しても、プザーでお知らせすることがあります。
- 音量を「00」にすると、音声ガイドとエネルギーの音声ガイドが消えます。
- 音量を「01」にすると、音声ガイドは消えますがエネルギーの音声ガイドは消えません。
- 音量を「1」に設定しても、「2」と同じ音量でお知らせすることがあります。

表示画面省エネモード

設定	内容
明・暗	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約5分間経くと、バックライトを暗くします。
明・消	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約5分間経くと、バックライトを消灯します。
点灯	常時バックライトを点灯します。

- 「明・暗」「明・消」に設定しても、給湯温度が55℃以上のときは、常に「表示明るさ」で設定した明るさになります。
- 「明・暗」「明・消」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作したり、他のリモコンで給湯温度を変更したりすると、元の明るさに戻ります。排熱利用給湯暖房ユニットを使用しなければ約10秒後に再び表示画面省エネモードになります。

タッチスイッチ

- お掃除の際などに、タッチスイッチの無効時間を設定しSETスイッチを押すと、スイッチに触れても反応しなくなります。(ON/OFFスイッチのみ「ON」の場合は「OFF」にできます。)
- リモコンには設定した秒数からのカウントダウンを表示し、0秒になると操作ができるようになります。

3の設定項目	4の設定項目	設定内容
音声設定	音声ガイド音量	音量調節
	音声ガイド速さ	速さ調節
	音声ガイド音程	音程調節
	インターホン音量	音量調節
画面設定	操作音量	スイッチを押したときの音量調節
	表示明るさ	明るさの変更
	表示コントラスト	コントラスト(濃淡)の変更
	表示画面省エネモード	バックライトの点灯状態の変更
	タッチスイッチ	スイッチに触れても操作ができない時間を設定

- 5 内容を変更しSETを押す

- 次ページの各項目を参照してください。

BACKを2回押すと3に戻り、他の項目を続けて設定できます。

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

「タッチスイッチ」の場合



- 5でSETを押した後、画面が切替わり、秒数のカウントダウンが始まります。

音声ガイド音量 音声ガイド速さ 音声ガイド音程

BACK 戻る <> 変更 SET 決定

画面は音声ガイド音量の場合です。

この声でお知らせします

変更されました

設定内容

- 音声ガイド音量 00(切)→0(切)→1(小)→2(中)→3(大)
- 音声ガイド速さ (遅い) 1→2→3→4→5(速い)
- 音声ガイド音程 (低い) 1→2→3→4→5(高い)

インターホン音量 操作音量

BACK 戻る <> 変更 SET 決定

画面はインターホン音量の場合です。

この声でお知らせします

変更されました

設定内容

- インターホン音量 1→2→3 (小) (中) (大)
- 操作音量 0→1→2→3 (無) (小) (中) (大)

表示明るさ

BACK 戻る <> 変更 SET 決定

変更されました

設定内容

(暗) 1→2→3→4→5→6→7(明)

表示コントラスト

BACK 戻る <> 変更 SET 決定

変更されました

設定内容

(淡) 1→2→3→4→5→6→7→8→9(濃)

表示画面省エネモード

BACK 戻る <> 変更 SET 決定

変更されました

設定内容

明・暗→明・消→点灯

タッチスイッチ

BACK 戻る <> 変更 SET 決定

変更されました

設定内容

30→120秒(10秒単位)

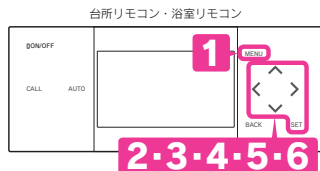
お知らせ

- リモコンごとに設定できます。
- 設定を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定を変える

リモコン設定初期化

「音声設定」「画面設定」(タッチスイッチを除く)の設定内容をお買い求め時の状態に戻します。[54・55ページ](#)



イラストは台所リモコンです。

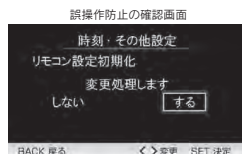
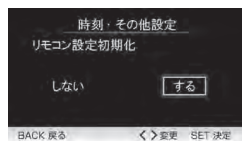
1 MENUを押す

2 <>で「設定」を選びSETを押す

3 <>で「時刻・その他設定」を選びSETを押す

4 <>で「リモコン設定初期化」を選びSETを押す

5 <>で「する」を選びSETを押す



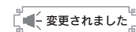
確認画面で初期化を中止する場合

<>で「しない」を選び、SETを押してください。

6 の操作は不要です。

6 <>で「する」を選びSETを押す

- リモコン設定が初期化されます。初期化すると、初期化前の設定には戻りません。



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- リモコンごとに設定できます。
- 初期化を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

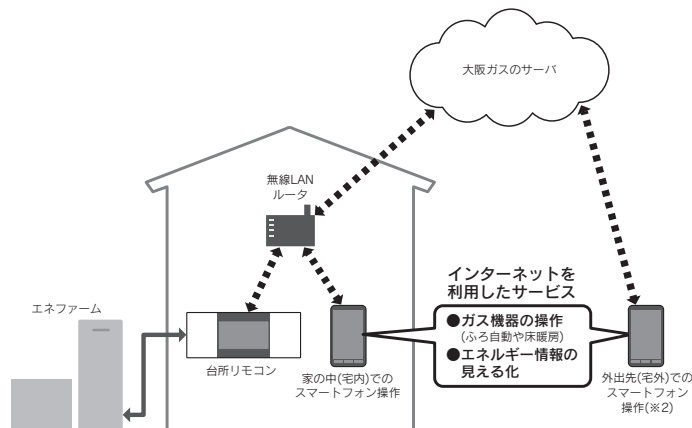
無線LANの設定をする

インターネット環境への接続について

カラー液晶リモコンの台所リモコンには無線LANモジュール※1が内蔵されています。常時接続のインターネット環境に接続された無線LANルータとの接続設定を行うと、図の「インターネットを利用したサービス」がご利用いただけます。

- 接続については「無線LANの設定をする」[57～68ページ](#)の他に、別冊の「かんたん接続設定ガイド」を参照してください。

- ※1 この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の屋内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- ・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の屋内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ・万一、この機器から移動体識別用の屋内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、無線LANの接続を「無効」にした上、別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」へご相談ください。
 - ・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、お困りになったときは、別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」へご相談ください。



- サービスのご利用には常時接続のインターネット環境が必要になります。
- インターネット環境・無線LANルータ・スマートフォンはお客様でご準備ください。
- ご使用の無線LANルータ・スマートフォン・通信環境によってはご利用できない場合があります。
- 燃料電池発電ユニットのソフトウェアを大阪ガスサーバから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
- サービスの内容などは予告なく変更することがあります。

※2 外出先(室外)でのスマートフォンによるガス機器の操作(ふろ自動や床暖房)を行うには、「室外からの操作」を「ON」にしてください。[62ページ](#)

お知らせ

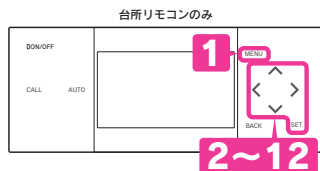
- リモコンのON/OFFスイッチが「OFF」になっている場合は、スマートフォンなどからふろ自動の「ON」ができません。
- スマートフォンなどから床暖房を操作するためには、2001年9月以降発売の床暖房リモコンが設置されている必要があります。
- ご使用のルータやスマートフォンなどによってはこの機能をご利用いただけない場合があります。

無線LANの設定をする

ルータとの接続

リモコンを無線LANルータと接続する前に必ず以下の内容を確認し、同意をいただいた上で無線LANルータとの接続を実施してください。

- 無線LANルータに接続すると機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバへ自動的に送信します。これらの情報はエネファームの運転状況の見守りや商品・サービスの開発・改良などの目的で使用されます。



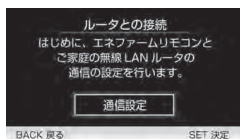
1 台所リモコンのMENUを押す

2 < > で「設定」を選びSETを押す

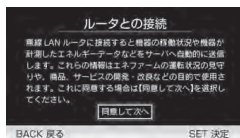
3 < > で「無線LAN設定」を選びSETを押す

4 < > で「ルータとの接続」を選びSETを押す

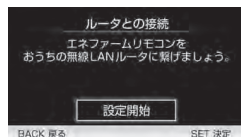
5 SETを押す



6 SETを押す

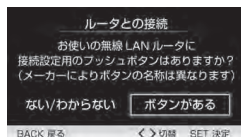


7 SETを押す



8 < > でどちらかを選びSETを押す

- 無線LANルータに自動設定(WPS)機能を利用するためのボタンがあれば「ボタンがある」を選びます。ボタンがない場合やわからない場合は「ない/わからない」を選びます。無線LANルータの説明書を確認してください。



お買い求め時
ボタンがある

「ない/わからない」を選択した場合

9 < > でネットワークを選びSETを押す

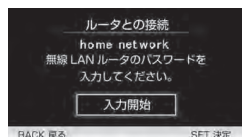
- お使いのスマートフォンなどを接続しているネットワークの名前(SSID)を選択してください。



画面は表示例で実際とは異なります。

- ※暗号化方式がWEP方式のルータや暗号化されていないルータは表示されません。ネットワークの名前(SSID)を日本語に設定している無線LANルータと接続すると、文字化けする場合があります。

10 SETを押す

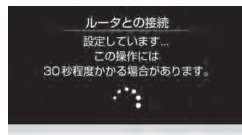


11 < > でパスワードを入力しSETを押す

- < > で1文字ずつ選び、SETを押します。
- パスワードをすべて入力し終わったら「接続する」を選びSETを押してください。



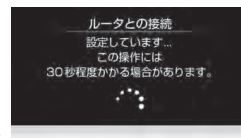
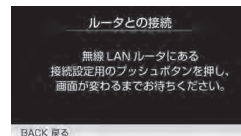
- 接続時間は機種や電波の状態によって変動します。
- 接続に失敗した場合は、もう一度パスワードを入力してください。



「ボタンがある」を選択した場合

9 無線LANルータのボタンを押す

- 接続時間は機種や電波の状態によって変動します。
- 接続に失敗した場合はもう一度押しってください。



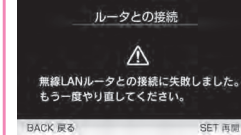
- この画面に変わるまで少し時間がかります。

12 SETを押す



SETを押し、その後MENUを押すと通常の表示に戻ります。

無線LANルータとの接続に失敗した場合



以下の内容を確認し、もう一度やり直してください。

- 無線LANルータ電源が入っていること、電波が弱いこと、近い物によって電波が遮断されていないこと、DHCP機能が「有効」になっていること。
- アクセス認証方法や通信の暗号化方法の技術的レベルが低いWEP方式のルータや暗号化されていないルータには接続できません。
- エネファームの台所リモコンはセキュリティに配慮し、WPA(AESまたはTKIP)、WPA2(AESまたはTKIP)の暗号化方式のルータのみに接続可能です。
- 無線LANルータと台所リモコン離れすぎないこと、近くで電子レンジが動作していないこと
- その他
- 11で入力したパスワードが間違っていないこと

無線LANの設定をする

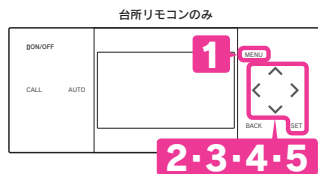
スマートフォンとの接続

スマートフォンなどで専用アプリ「エネファーム用アプリ」をダウンロードしてください。
アプリのガイダンスに従って、アプリと台所リモコンを相互承認(ペアリング)します。

スマートフォンなどの設定

- 台所リモコンの設定の1~4を行った後、別冊の「かんたん接続設定ガイド」に従って操作をしてください。

台所リモコンの設定



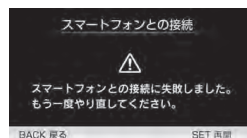
1 台所リモコンのMENUを押す

2 <>で「設定」を選びSETを押す

3 <>で「無線LAN設定」を選びSETを押す

4 <>で「スマートフォンとの接続」を選びSETを押す

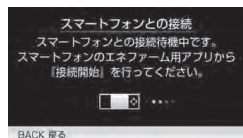
スマートフォンとの接続に失敗した場合



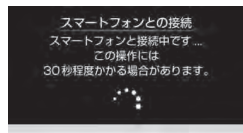
以下の内容を確認し、SETを押してもう一度やり直してください。

- ・無線LANルータ
電源が入っていること。電波が弱いこと。
遮へい物によって電波が遮断されていないこと。
- ・無線LANルータと台所リモコン
離れすぎないこと。
- ・その他
台所リモコンと接続できる無線LANルータのネットワーク(SSID)に接続されていること。
台所リモコンと接続できるエネファーム用アプリが正しくスマートフォンにインストールされていること。
無線LANルータ、台所リモコン、スマートフォンの近くで電子レンジが動作していないこと。

- この操作を行った後、別冊の「かんたん接続設定ガイド」に従ってスマートフォンなどの操作を行ってください。
- スマートフォンなどの操作を行うと接続を開始します。
- 接続時間は機種や電波の状態によって変動します。

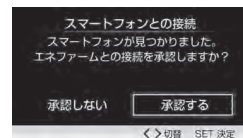


画面が表示されてから約3分間経過してもアプリの「接続開始」が行われない場合は、「スマートフォンとの接続に失敗した場合」の画面になります。



5 <>で「承認する」を選びSETを押す

- スマートフォンなどとの接続が完了します。



画面が表示されてから約50秒間操作をしないと接続が完了せずに終了します。
その場合は4から操作をやり直してください。



SETを押し、その後MENUを押すと通常の表示に戻ります。

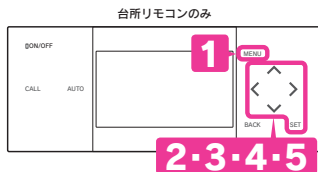
お知らせ

- 「ルータとの接続」が完了していない場合はリモコンとスマートフォンなどを接続することはできません。
- リモコンに登録できるスマートフォンなどは10台です。
すでに10台登録している状態で追加登録する場合は、「スマートフォンとの接続全削除」ですべての登録を削除し、再度1台ずつ登録を行ってください。 [67ページ](#)

無線LANの設定をする

宅外からの操作

外出先(無線LANルータの圏外)からエネファーム用アプリでガス機器の操作(ふろ自動や床暖房)を行うときに設定します。



1 台所リモコンのMENUを押す

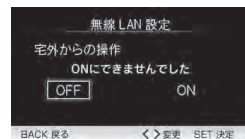
2 ◀で「設定」を選びSETを押す

3 ▲で「無線LAN設定」を選びSETを押す

4 ▲で「宅外からの操作」を選びSETを押す

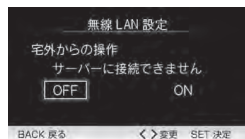
5 ◀で「ON」を選びSETを押す

「ONにできませんでした」と表示された場合



別冊の「かんたん接続設定ガイド」をご参照の上、大蔵ガスストライフコールまでお問い合わせください。

「サーバーに接続できません」と表示された場合



以下の内容を確認し、もう一度やり直してください。

- 無線LANルータの電源が入っていること。
- 台所リモコンと接続した無線LANルータが常時接続のインターネット環境に接続されていること。
- 台所リモコンと接続した無線LANルータに接続されているパソコンやスマートフォンなどの他の機器が、正常に無線LAN通信とインターネットに接続されていること。

- カーソルが点滅してサーバと通信を開始しますので、しばらくお待ちください。



点滅

設定完了

- 設定が完了すると、カーソルが点灯に変わります。

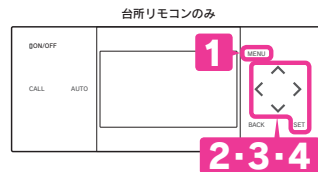


点灯

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

床暖房予約確認

スマートフォンで設定した暖房端末機の予約と予約時刻が台所リモコンで確認できます。

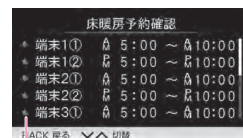


1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀で「設定」を選びSETを押す

3 ▲で「無線LAN設定」を選びSETを押す

4 ▲で「床暖房予約確認」を選びSETを押す



予約中は予約表示が点灯します

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- リモコンから床暖房の予約や予約時刻の設定はできません。
- スマートフォンと床暖房リモコンの両方で予約を行った場合は、予約時間通りに運転しないことがあります。予約はどちらか一方で行うことをおすすめします。

無線LANの設定をする

床暖房予約全解除

「床暖房予約確認」で設定されている予約をすべて解除し、予約時刻をお買い求め時の状態に戻します。

台所リモコンのみ

- 1 台所リモコンのMENUを押す
- 2 <>で「設定」を選びSETを押す
- 3 <>で「無線LAN設定」を選びSETを押す
- 4 <>で「床暖房予約全解除」を選びSETを押す
- 5 <>で「する」を選びSETを押す

●解除しない場合は「しない」を選び、SETを押してください。

無線LAN設定

床暖房予約全解除

床暖房予約をすべて解除します

しない する

BACK 戻る <> 変更 SET 決定

変更されました

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

ルータ接続を勧める

台所リモコンと無線LANルータを接続するまではTOP画面にルータとの接続設定を勧めるお知らせを表示します。

台所リモコンのみ

- 1 台所リモコンのMENUを押す
- 2 <>で「設定」を選びSETを押す
- 3 <>で「無線LAN設定」を選びSETを押す
- 4 <>で「ルータ接続を勧める」を選びSETを押す
- 5 <>で「しない」を選びSETを押す

●台所リモコンTOP画面にルータとの接続設定を勧めるお知らせを表示したくない場合は5の操作を行ってください。

無線LAN設定

ルータ接続を勧める

しない する

BACK 戻る <> 変更 SET 決定

変更されました

お買い求め時 する

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

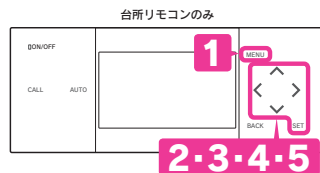
お知らせ

- 床暖房リモコンで設定した予約はこの操作では解除できません。
床暖房リモコンで設定した予約の解除方法は、床暖房リモコンの取扱説明書で確認してください。

無線LANの設定をする

日時設定自動補正

1日に1回、インターネットからリモコンの日時設定を自動補正し、正確な日時を表示します。
通常はお買い求め時の設定(する)のままご使用ください。
(「しない」に設定すると、正確な時刻を表示できないことがあります。)

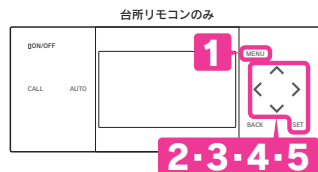


- 1 台所リモコンのMENUを押す
- 2 <>で「設定」を選びSETを押す
- 3 <>で「無線LAN設定」を選びSETを押す
- 4 <>で「日時設定自動補正」を選びSETを押す
- 5 <>で「する/しない」を選びSETを押す



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

スマートフォンとの接続全削除 無線LAN接続設定初期化・無線LAN無効設定



- 1 台所リモコンのMENUを押す
- 2 <>で「設定」を選びSETを押す
- 3 <>で「無線LAN設定」を選びSETを押す
- 4 <>で変更したい設定を選びSETを押す
- 5 <>で「する」を選びSETを押す

- 初期化(削除・無効)されます。
- 初期化(削除・無効)すると初期化前の設定には戻りません。
- 初期化(削除・無効)しない場合は「しない」を選び、SETを押してください。

スマートフォンとの接続全削除

- 「スマートフォンとの接続」で登録したすべての情報を削除します。

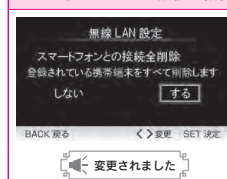
無線LAN接続設定初期化

- 以下の項目を初期化します。
 - ・ルータとの接続
 - ・スマートフォンとの接続
 - ・床暖房に関する設定内容
- 以下の項目をお買い求め時の状態に戻します。
 - ・宅外からの操作
 - ・ルータ接続を勧める
 - ・日時設定自動補正

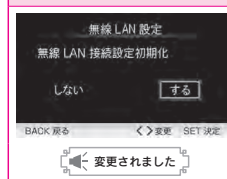
無線LAN無効設定

- 「ルータとの接続」で登録された無線LANルータとの接続を一時的に無効化します。
- 「する」に設定した場合、設定MENUから以下のメニュー表示が消えます。
 - ・ルータとの接続
 - ・スマートフォンとの接続
 - ・宅外からの操作
 - ・ルータ接続を勧める
 - ・日時設定自動補正
 - ・通信モジュールVer確認
 - ・IPアドレス確認

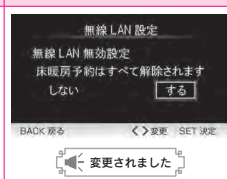
スマートフォンとの接続全削除



無線LAN接続設定初期化



無線LAN無効設定



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 無線LAN接続設定初期化または無線LAN無効設定を「する」に設定すると、スマートフォンから設定した床暖房の予約がすべて解除されます。
- 転居される際は「無線LAN接続設定初期化」を行い、お客様の無線LANルータやスマートフォンの情報をリモコンから削除してください。

無線LANの設定をする

通信モジュールVer確認・接続済スマートフォン確認 IPアドレス確認・MACアドレス確認

インターネット環境の各種情報を台所リモコンで確認できます。

台所リモコンのみ

- 1 台所リモコンのMENUを押す
- 2 <>で「設定」を選びSETを押す
- 3 <>で「無線LAN設定」を選びSETを押す
- 4 <>で確認したい項目を選びSETを押す

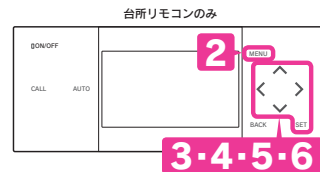
通信モジュールVer確認	接続済スマートフォン確認
IPアドレス確認	MACアドレス確認

各画面の情報は表示例で実際とは異なります。

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

エネファームを全停止する

不在停止 旅行などで48時間以上連続でエネファームを使用しない場合にご利用ください。
凍結予防以外のすべての運転(発電・給湯・暖房など)を停止します。



1 接続している暖房端末機の運転停止・予約解除をする

24～26・63ページ

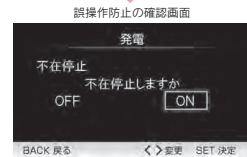
暖房運転中に「不在停止」はできません。
暖房運転の予約中に「不在停止」を設定しても、予約時刻になると解除され暖房運転を開始します。

2 台所リモコンのMENUを押す

3 <>で「発電」を選びSETを押す

4 <>で「不在停止」を選びSETを押す

5 <>で「ON」を選びSETを押す



確認画面で不在停止を中止する場合

<>で「OFF」を選び、SETを押してください。

6の操作は不要です。

6 もう一度SETを押す

●不在停止が設定されます。
不在停止中は表示画面を消灯します。

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

解除するときはもう一度1～4を行い、5で「OFF」を選びSETを押す
(ON/OFFスイッチを押すことや、接続している暖房端末機の運転を開始させることでも解除できます。)

お知らせ

- 「不在停止」を設定しないとリモコンのON/OFFスイッチを「OFF」にしても発電を行います。
- 排熱利用給湯暖房ユニットを48時間以上連続で使用しない場合は、自動的に「不在停止」になります。
- 「不在停止」を設定しても凍結予防を行うために補助熱源機が燃焼することがあります。
電源・ガスを切らないでください。
- 冬期に分電盤の専用ブレーカーを「切」(屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを抜く)にした場合は、凍結予防のため「機器本体操作説明書」の「凍結のおそれがあるときの」「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水を抜いてください。
- 「不在停止」を頻繁に行うと機器の寿命低下の原因になります。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

おふろの配管をきれいにする

配管クリーン

ふろ自動を使用して入浴した後におふろの排水栓を抜くと、ふろ配管内にきれいな水を流してすすぎを行います。

配管クリーンの動き



ふろ自動終了後、排水栓を抜きます。
※翌日以降でも可能です。



残り湯が循環アダプター付近になると、ふろ配管内にきれいな水を約5リットル流して終了します。
このときリモコンから表示と音声で「配管を洗浄します」とお知らせします。

必要なこと

浴そうの残り湯が循環アダプター上部から約10cm以上必要です。



ON/OFFスイッチが「OFF」のときは「ON」にしてください。

1 ふろ自動終了後、残り湯を排水する(翌日以降でも可能)



配管クリーン中表示します

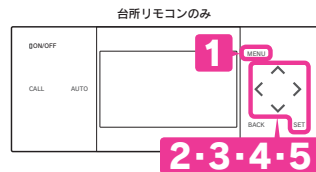
中止するときは循環アダプターから水が流れているときにON/OFFを押す

おふろを水洗いする

お知らせ

- 浴そうの残り湯を排水しているときにシャワーやじゃ口でお湯を使用すると、配管クリーンが作動しないことがあります。
- 以下の場合、配管クリーンは作動しません。
 - ・浴そうの排水栓を抜く前に、残り湯が循環アダプター上部より約10cm未満の場合
 - ・ON/OFFスイッチが「OFF」の場合
 - ・ふろ自動が終了する前に残り湯を排水した場合
 - ・配管クリーンの設定が「しない」になっている場合 [71ページ](#)

配管クリーンの設定



1 台所リモコンのMENUを押す

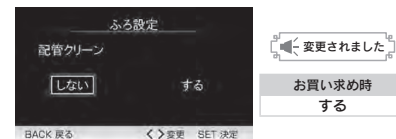
2 ◀▶で「設定」を選びSETを押す

●「ふろ設定」が選ばれています。

3 もう一度SETを押す

4 ◀で「配管クリーン」を選びSETを押す

5 <>でする/しないを選びSETを押す



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 設定を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

連絡先の登録と表示

連絡先登録・表示

メンテナンス会社の電話番号を登録して、必要なときに確認することができます。



1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀で「設定」を選びSETを押す

3 ▲で「時刻・その他設定」を選びSETを押す

4 ◀で「連絡先登録」を選びSETを押す

- 連絡先を確認してください。
確認後MENUを押すと、通常の表示に戻ります。
- 連絡先を登録する場合は5・6を行ってください。

5 ◀▶で内容を設定する

- ◀▶で設定する位置にカーソルを移動させます。
(SETを押してもカーソルが右に移動します。)
- ◀▶で内容を設定します。

設定内容
0~9、- (ハイフン)、□ (スペース)、. (ドット)

6 カーソルが右端の位置でSETを押す

- 設定した連絡先が登録されます。



MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

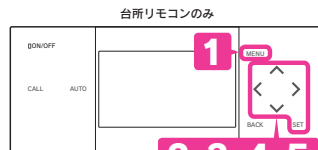
お知らせ

- 桁が余った場合は、□ (スペース) を入力してください。
- 登録や確認を途中でやめる場合はMENUスイッチを押してください。通常の表示に戻ります。

時刻を設定する

日時設定・時刻表示

時刻を合わせます。



1 台所リモコンのMENUを押す

2 ◀▶で「設定」を選びSETを押す

3 ▲で「時刻・その他設定」を選びSETを押す

4 ◀で変更したい設定を選びSETを押す

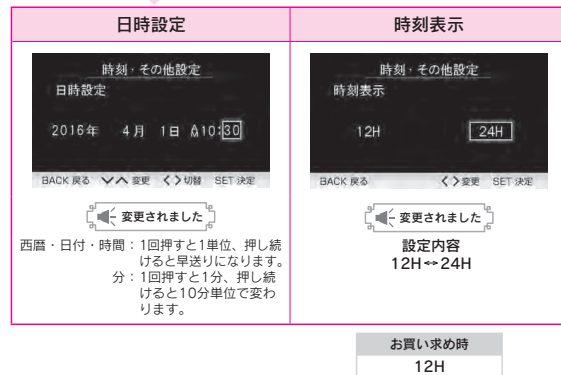
日時設定…西暦・日付・時刻を設定
時刻表示…12H (AM・PM表示)
24H (24時間表示)

5 ◀▶で内容を変更しSETを押す

- 日時設定した場合は、カーソルが右(分)の位置でSETを押してください。
- 設定した内容が確定されます。

BACKを押すと4に戻り、他の項目を続けて設定できます。

MENUを押すと通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)



お知らせ

- お買い求め時・停電した後・電源プラグを抜いた後は、現在時刻が合っていることを確認してください。
現在時刻を表示していない場合は、MENUスイッチを押すと5の日時設定画面を表示します。
- 「日時設定自動補正」を「する」に設定し、インターネットに接続している場合は、自動的に現在時刻が補正される場合があります。
[66ページ]
- 大幅に誤った日付や時刻が手動で設定された場合、エネファームの台所リモコンがサーバに接続できない場合があります。
日付や時刻を正しく設定し直してください。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

機能設定と確認

■項目の選び方



1 MENU を押す

2 $\langle \rangle$ で変更したい設定を選び SET を押す

- ⋮ : SET で下層項目のMENUや設定項目へ移動

■戻るときは

↑ : BACK を押す

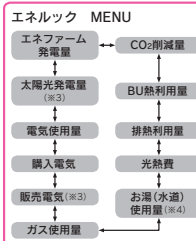
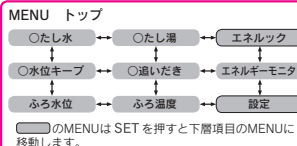
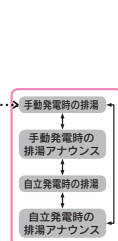
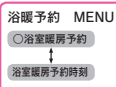
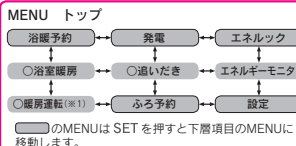


お知らせ

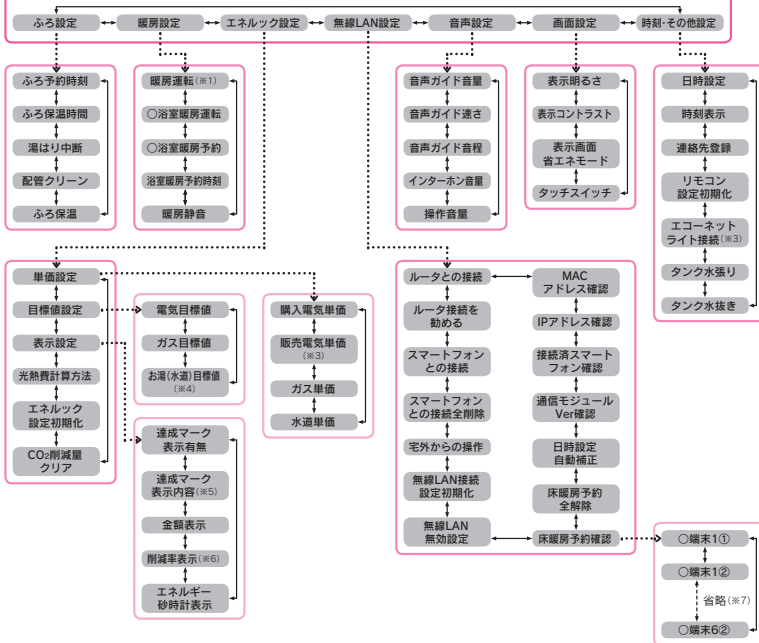
- 機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、BACKを押してください。
前の項目に移動して設定することができます。
- 設定内容の左にある○(運転表示・予約表示)は、設定中または予約中はオレンジ色になります。

■機能一覽

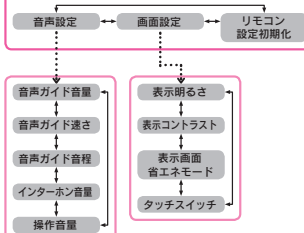
台所リモコン



設定 MENU (台所リモコンの場合)



設定 MENU (浴室リモコンの場合)



※1 設置時の設定によっては表示しない場合があります。
 ※2 自立運転機能付き燃料電池発電ユニットを設置した場合のみ表示します。
 ※3 別売部品を取付けた場合のみ表示します。
 ※4 別売部品などの取付けによりお湯の表示が水道に変わります。
 ※5 「達成マーク表示有無」を「しない」にした場合は表示しません。
 ※6 太陽光発電システムと別売部品を取付けた場合のみ表示します。
 ※7 最大6台の暖房末端機につき予約設定と予約時刻が確認できます。
 (暖房末端機1台につき2つ)

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

リモコン音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。

台所リモコンでの操作

操作・条件		台所リモコンから出る音声ガイド		音量「00」「0」のとき
ON/OFFを押す	(ON)	48℃以下	♪	台所/浴室 「ビビッ」
		55℃以上	♪あついお湯が出ます ^(※) 浴室リモコンも同じ音声が出ます	
		日時が未設定	時計を合わせてください	
	(OFF)	♪		
給湯温度を変更する	台所リモコンが優先のとき	48℃以下	お湯の温度が○℃に変更されました浴室リモコンも同じ音声が出ます	浴室 「ビビッ」
		55℃以上	お湯の温度が○℃に変更されましたあついお湯が出ます ^(※) 浴室リモコンも同じ音声が出ます	浴室 「ビビッ」
		ふろ温度○℃でお湯はりします		
AUTOを押す	お湯はり終了後		♪おふろが沸きました ^(※) 浴室リモコンも同じ音声が出ます	
ふろ自動を予約する		お湯はりが(午前・午後)○時○分に予約されました		
		追いだきをします		
追いだきをする	沸き上げ後		♪おふろが沸きました ^(※) 浴室リモコンも同じ音声が出ます	
通話が自動的に終了するとき		通話を終了します浴室リモコンも同じ音声が出ます		
設定を変更し、SETを押したとき		変更されました		
操作を誤ったとき		ビビビビッ 受付できません 確認してください		台所 「ビビビビッ」

お知らせ

- 音量を「00」「0」にしても、内の音でお知らせします。
 - ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
 - エネルギーに関する音声ガイドと、スマートフォンなどで操作したときの音声ガイドは78ページを参照してください。
- ※「音声ガイド音量」の設定を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。

浴室リモコンでの操作

操作・条件			浴室リモコンから出る音声ガイド		音量「00」「0」のとき
ON/OFFを押す	(ON)	48℃以下	♪		台所/浴室 「ビビッ」
		55℃以上	♪あついお湯が出ます ^(※) 台所リモコンも同じ音声が出ます		
		日時が未設定	時計を合わせてください		
	(OFF)	♪			
浴室リモコンが優先のとき 優先を変更する	台所リモコンで以前設定していた温度が48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました 台所リモコンも同じ音声が出ます		台所/浴室 「ビビッ」	
	台所リモコンで以前設定していた温度が55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます ^(※) 台所リモコンも同じ音声が出ます		台所/浴室 「ビビッ」	
台所リモコンが優先のとき 優先を変更する	浴室リモコンで以前設定していた温度が48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました 台所リモコンも同じ音声が出ます		台所 「ビビッ」	
	浴室リモコンで以前設定していた温度が55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます ^(※) 台所リモコンも同じ音声が出ます		台所 「ビビッ」	
給湯温度を変更する	浴室リモコン優先のとき	48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました 台所リモコンも同じ音声が出ます		台所 「ビビッ」
		55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます ^(※) 台所リモコンも同じ音声が出ます		台所 「ビビッ」
AUTOを押す			ふろ温度〇〇℃でお湯はりします		
	お湯はり終了後		♪おふろが沸きました ^(※) 台所リモコンも同じ音声が出ます		
ふろ温度を変更する		ふろ温度が〇〇℃に変更されました			
水位キープを設定する	水位キープを解除する		水位キープを解除します		
	水位キープを開始する		水位キープを開始します		
追いだきをする		追いだきをします			
たし湯をする		たし湯をします			
たし水をする		たし水をします			
配管クリーンをする		配管を洗浄します			
通話が自動的に終了するとき		通話を終了します 台所リモコンも同じ音声が出ます			
設定を変更し、SETを押したとき		変更されました			
操作を誤ったとき		ビビビビッ 受付できません 確認してください 浴室 「ビビビビッ」			

お知らせ

- 音量を「00」「0」にしても、内の音でお知らせします。
 - ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
 - エネルギーに関する音声ガイドと、スマートフォンなどで操作したときの音声ガイドは78ページを参照してください。
- ※「音声ガイド音量」の設定を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

エネルギーの操作

項 目		音声ガイド
エネルギー	エネファーム発電量	発電の情報を表示します
	太陽光発電量	
	電気使用量	
	購入電気	電気の情報を表示します
	販売電気	
	ガス使用量	ガスの情報を表示します
	お湯使用量	お湯の情報を表示します
	水道使用量	水の情報を表示します
	光熱費	光熱費の情報を表示します
エネルギーモニター	排熱利用量	熱の利用状況を表示します
	BU 熱利用量	
エネルギーモニター		現在の電気と熱の利用状況を表示します
CO ₂ 削減量		CO ₂ 削減量の情報を表示します 昨日は記録を更新しました (※)

お知らせ

●音声ガイドは操作したリモコンから発声します。
※は昨日のCO₂削減量の記録を更新した場合です。

スマートフォンなどでの操作

●台所リモコンから発声します。

操作・条件	音声ガイド
ふろ自動を開始する	ビピッ お湯はりを開始します
ふろ自動を停止する	ビピッ ふろ自動を停止します
ふろ自動を予約する	ビピッ お湯はりが(午前・午後)〇〇時〇〇分に予約されました
ふろ予約時刻や床暖房予約時刻を変更したとき 床暖房の予約・解除をしたとき	ビピッ 設定しました
ふろ予約を解除する	ビピッ 解除しました
床暖房を開始する	ビピッ 床暖房を開始します
床暖房を停止する	ビピッ 床暖房を停止します
床暖房をすべて停止したとき	ビピッ すべての床暖房を停止します

暖房端末機による操作

操作・条件	音声ガイド
ミストサウナの準備ができたとき	♪ミストサウナの準備ができました

お知らせ

●音声ガイドは台所リモコンから発声します。

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

よくある質問	こんなときは	確認してください
	初めて点火するとき、なかなか点火しない	●ガス配管内に空気が入っているためです。 給湯性を閉め、再度開く操作を繰り返してください。
	給湯性を開けてもお湯が出ない	●少流量では点火しません。給湯性をもっと開けて使用してください。 点火できる最小の流量は毎分約3リットルです。 ●ガス栓または給水元栓が閉まっているためです。 ガス栓または給水元栓を開けてください。 ●断水していませんか。 断水のとときは排熱利用給湯暖房ユニットに給水されないためお湯が出ません。 断水が復旧してから水張りを行ってください。 「機器本体操作説明編」の「凍結のおそれがあるとき」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」参照 ●ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断しているためです。 ●水フィルターにゴミなどがつまっているためです。 「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「水フィルターの掃除」参照 ●配管が凍結していませんか。 凍結が解消するまでお待ちください。 ●ON/OFFスイッチが「OFF」になっているためです。
	お湯がぬるい (設定した温度にならない)	●給湯温度の表示はめやすです。配管の放熱や使用状況により、設定温度通りのお湯が出ない場合があります。 ●配管内に残っている水が出てくることがあります。 お湯が出るまでしばらくお待ちください。 ●給湯温度は適切ですか。 給湯温度を見直してください。10ページ ●サーモスタット付混合水栓を使用している場合は給湯温度にならない場合があります。 リモコンの設定温度を使用するお湯の温度より少し(約5℃)高めにしてください。 ●出湯配管が水漏れしていませんか。 ●止止め式の混合水栓の場合は、必ず逆止弁付のものを取付けてください。高圧力地域などで混合水栓の給水側から給湯側に逆流し、シャワーやじゃ口を使用するときに快適性が確保できない場合があります。
	お湯の温度が上下したり水になったりする	●シャワーやじゃ口でお湯を使用中にお湯はりやたし湯を行ったためです。 ●お湯を出したり、止めたりを繰り返したためです。 ●2箇所以上でお湯を使用したためです。 ●シャワーを確実に止めず、再びシャワーを出したためです。 ●水道の圧力が変動していたためです。 ●台所などで少ししかお湯を出していないためです。(水になります) ●使用状況によっては、お湯の温度が安定しないことがあります。
	給湯性を開けてもすぐにお湯にならない	●排熱利用給湯暖房ユニットから給湯性まで距離があり、配管内に水が残っているため多少時間がかかります。
	低温のお湯が出ない	●水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯性をもっと開けて水と混ぜて使用してください。
	高温のお湯が出ない	●ガス栓が全開になっていないためです。 ●給湯温度の設定が低いためです。 ●湯はり中断を「しない」に設定しているためです。20ページ
	給湯温度の調節ができない	●操作しているリモコンに「優先」を表示していない場合は調節できません。10ページ
	貯湯量表示が点灯しているのに、補助熱源機燃焼表示が点灯する	●貯湯量表示は約42℃以上のお湯の量を表示しています。 ●給湯温度によっては貯湯量表示が点灯していても、出湯するときに補助熱源機が燃焼することがあります。
	使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない	●一度電源が切れると、再通電後は自動的に点火しません。 「基本の使いかた」に従ってやり直してください。10～42ページ
	お湯の温度や量・湯量が不安定なことがある	●他の給湯性を同時に使用するとお湯が熱くなったり、ぬるくなったり、お湯の量が少なくなることがあります。 ●水道の圧力や配管条件によってはお湯の量が減る場合があります。 ●湯はり中断を「しない」に設定しているためです。20ページ ●貯湯タンクのお湯が少なくなったときに、暖房端末機の運転や追いだきなどと同時にシャワーやじゃ口のお湯を使用するとお湯の量が減少することがあります。
	運転時に点火・消火を繰り返すことがある	●補助熱源機がお湯の温度を調節するために点火・消火を繰り返します。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

故障かな？と思ったら

	こんなときは	確認してください
給湯	お湯から油が出るお湯がくさい	●初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出ることがありますが、しばらくすると消えます。
	お湯が白く見える	●水中に溶けていた空気が細かく泡となっているためです。
	汚れたお湯が出る	●断水や近くで水道工事はありませんでしたか。 ●貯湯タンクのお手入れをしてみてください。 〔「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)」参照〕

ふろ	ふろ温度で設定した温度に沸き上がらない	●お湯はり中にふろ温度を低い温度に変更すると、設定したふろ温度より高くなる場合があります。
	ふろのお湯がぬるいまたはあつい	●循環アダプターにゴミがつまっていたり、循環アダプターが確実に取付けられていないためです。 〔「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照〕
	お湯はり量が少ない	●貯湯タンクのお湯が少い状態では自動を行なったときに、暖房端末機の運転と同時にシャワーやじゃ口でお湯を使用するとお湯はり量が減少することがあります。
	お湯はり量が多い	●残り湯が設定水量付近にある状態でふろ自動を行うと、お湯はり量が増えることがあります。 ●循環アダプターのフィルターにゴミなどがつまっているためです。 〔「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照〕
	お湯はりの始めに水が出る	●給水温度が高い場合やふろ温度を低くしている場合は、お湯はりの始めに水が出る場合があります。 ●追いたき・たし湯・ふろ保温の開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくる場合があります。 ●外気温が低いとき、凍結予防のためポンプが作動して水が出てくる場合があります。
	お湯はり中やたし湯中に浴そうにお湯が入ったり止まったりする	●ふろ自動はお湯の温度や量をチェックしながらお湯はりします。 ●湯はり中断を「する」に設定して、ふろ自動やたし湯中にシャワーやじゃ口でお湯を使用するとふろ自動やたし湯が中断されます。
	お湯はりが予約した時刻に終わらない	●浴そうの残り湯の状態や水圧などの条件により前後します。 ●ふろ自動中にじゃ口やシャワーでお湯を使用すると予約時刻に完了しない場合があります。 ●ふろ温度やふろ水位を変更した直後のふろ予約は予約時刻に完了しない場合があります。
	ふろ温度やお湯の量が設定通りにならない	●ふろ自動を中止した場合や、たし湯やたし水をしたときは、ふろ温度が低くなったり、おふろのお湯の量が少なくなったりすることがあります。 ●お湯をはり終える前に入浴すると設定したお湯の温度や量にならないことがあります。
	循環アダプターから泡が出る	●排熱利用給湯暖房ユニット内でお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離するためです。
	ふろ自動に通常より時間がかかる	●ふろ自動中にシャワーやじゃ口でお湯を使用すると、お湯はりを中断するため時間がかかります。お湯はりを中断させたくない場合は、湯はり中断を「しない」に設定してください。 〔20ページ〕 ●ふろ自動のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。 ●残り湯がある場合、またはお湯はり中にシャワーやじゃ口のお湯を使用すると沸き上げ時間が長くなる場合があります。

ふろ	ふろ自動の途中でお湯はりが停止する 循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	●浴そうの残り湯を確認しているためです。 ●湯はり中断を「する」にすると、シャワーやじゃ口でお湯を使用中はお湯はりを中断します。
	循環アダプターからときどきポコポコ音がする	●気泡が抜けている音です。シャワーやじゃ口でお湯を使用中、および暖房使用中に発生することがあります。
	ふろ自動や追いたきを始めると濁ったお湯が出る	●配管クリーンをしないとき、配管内の残り湯が混入し濁ったお湯が出る場合があります。 ●特に濁り系の入浴剤を使用した後は目立ちます。
	水位キープが変更できない	●水位キープはふろ自動中のみ受け付けます。 じゃ口から浴そうにお湯を入れた場合は、水位キープを受け付けません。
	追いたきができないまたは、追いたきが途中で停止する	●浴そうの循環アダプター上部から約5cm以上お湯(水)が入っていますか。 ●循環アダプターのフィルターにゴミなどがつまっているためです。 〔「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照〕 ●断水時は追いたきできません。

	こんなときは	確認してください
ふろ	追いたき時間が長くなった	●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、シャワーやじゃ口でお湯の使用・暖房端末機の運転などと同時に追いたきを行うと、追いたき時間が長くなる場合があります。
	自動たし湯しない	●お湯が減ってもすぐに自動たし湯しないことがあります。 ●「ふろ保温時間」を「0時間」に設定していません。 「0時間」に設定すると自動たし湯は行いません。〔18ページ〕 ●水位が低下し続けたり安定しないときは、自動たし湯は行いません。 ●「ふろ保温」の設定を「保温のみ」に設定していませんか。〔19ページ〕
	たし水しない	●たし湯中にたし水はできません。
	たし水が中断した	●たし水中にたし湯を行うと、たし水を中断したし湯を行います。
	ふろを使用していないのに循環アダプターから水が出る	●凍結予防のためにお湯を出しています。 ●配管クリーンを「する」にした場合は、配管内の水を排出するため水が出ます。
ふろ	配管クリーンが作動しない	●以下の場合には配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。 ・浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環アダプター上部から上に約10cm以上ないとき ・浴そうのお湯(水)を排水中にON/OFFスイッチが「OFF」のとき ・浴そうのお湯(水)を排水中にAUTOスイッチが「入」のとき ・浴そうのお湯(水)を排水中にシャワーやじゃ口でお湯を使用しているとき ●配管クリーンを「する」にしないためです。 ●停電後は作動しません。
	浴そうや洗面用具が青く見える	●配管(銅配管)から溶け出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青くなくなることがありますが、異味ではありません。 「使いはじめに発生しやすく、時間の経過とともに発生しにくくなります。 汚れを放置すると取れにくくなるので、こまめに掃除してください。汚れが取れにくい場合は、中性洗剤を使用するか、つけ置き洗いをすると効果的です。その後、水で充分に洗い流してください。」
	浴そうやお湯(水)が青く見える	●光の波長の関係で浴そうやお湯(水)が青く見えることがあります。

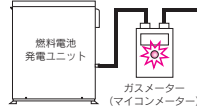
暖房	暖房能力が低下した	●床暖房とその他の暖房端末機を同時に使用した場合に、暖房能力が低下することがあります。 ●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、シャワーやじゃ口でお湯の使用や追いたきなどと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
	床がなかなか暖まらない	●床材の種類・外気温・住宅構造などによって、暖かくなるまでの時間が異なります。(めやす：1時間程度)
	床や浴室がなかなか暖まらない 温度調節をしていないのに床暖房や浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化する	●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、シャワーやじゃ口でお湯の使用や追いたきなどと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
	床の暖かさが場所によって異なる	●温水配管内に温水を循環させて床を暖めるしくみになっています。温水配管が通っているところと通っていないところでは、床の温度に若干の差が生じます。
	床暖房の温度調節をしていないのに床の温度が下がる	●床暖房開始時は早く床を暖めるために高温の温水を流し、ある程度時間が経過すると、温水を一定の温度に下げます。
	床暖房中に音がする	●床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材などが収縮や膨張する音、または温水の流れる音です。
	床暖房を使用していないのに床が暖かくなることがある	●床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1ヶ月に1回ポンプを自動的に回しています。このときに他の暖房端末機(浴室暖房など)を使用している場合は床の温度が一時的に少し上がる場合があります。
	床の足ざわりが場所によって異なる	●温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床の足ざわりが異なり異なる場合があります。
	床に凹凸や段差がある	●温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合によっては目立つことがあります。
	床の継ぎ目に隙間がある	●暖房すると床が乾燥して収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。

床が変色した	●床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどで遮光してください。
--------	--

故障かな？と思ったら


	こんなときは	確認してください
発電	貯湯タンクにお湯がたまりな い、または少ない	●電気やお湯の使用量が日々大きく異なる場合など、使用状況によって貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。
	発電しない	●貯湯タンク内のお湯が沸き上がっている場合は発電しないことがあります。 ●日時・暗証番号の設定が行われていないと発電できません。 ●お湯の使用量が少ない時期(夏場など)や、貯湯タンクにお湯が残っているときは、省エネ性を考慮して発電を停止させる場合があります。 ●タンクリフレッシュ運転中は発電を停止します。 9ページ ● 発電モード が「 停止 」に設定されていません。 30ページ
	貯湯タンクがお湯でいっぱい でないのに発電が停止した	●貯湯タンク内の温度状況によっては、発電を停止することがあります。
	「 発電モードの設定 」を「 手動 」に切換えたのに発電しない	●貯湯タンク内の温度状況によっては発電しないことがあります。
停電時の自立運転(※)	自立運転しない	●以下の場合には自立運転ができません。 ・燃料電池発電ユニットが発電を停止しているときに停電した場合 ・ガスの供給が停止している場合 ・ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能確認により発電を停止している場合 ・「 発電モードの設定 」や「 不在停止 」で発電を停止している場合 30・69ページ ・学習により発電停止した場合
	自立運転中にリモコンの表示画面が消えた	●自立運転専用コンセントに接続している電気製品の消費電力が、発電量を超えている可能性があります。すみやかに接続した電気製品の電源プラグを抜いてください。 取りはらずに電気製品の消費電力が発電量を超えた状態が続くと発電を停止します。停止すると停電中は再び発電を行うことができません。 ●燃料電池発電ユニットのエラーが原因の可能性があります。停電が復旧した後、リモコンにエラーが出た場合は「 故障表示一覧表 」に従って処置を行ってください。 87・88ページ
	自立運転中に時刻設定画面になった	●自立運転専用コンセントに接続している電気製品の消費電力が、発電量を超えた状態がしばらく続く、時刻と暗証番号がリセットされることがあります。時刻の設定を行った後に、暗証番号の入力を行ってください。 73・31ページ ●暗証番号が入力されていないと停電が復旧した後に発電が停止します。(停電中は発電(自立運転)を継続します。)
	ふろ自動やたし湯を行って いないのに循環アダプター からお湯が出る	●「 自立発電時の排湯 」を「 する 」に設定しているため、自立運転時に発電を停止しないようにおふろにお湯を出します。 39ページ ●「 手動発電時の排湯 」を「 する 」に設定しているため、手動発電時に発電を停止しないようにおふろにお湯を出します。 39ページ
	おふろに排湯しているのに アナウンスしない	●「 手動発電時の排湯アナウンス 」、または「 自動発電時の排湯アナウンス 」を「 しない 」に設定しているためです。 39ページ
※191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ		
排熱利用給湯暖房ユニット	排気部から湯気が出る	●排気ガスが水蒸気を多く含んでいるため、冷たい外気に触れて白く見えることがあります。 ●ガス栓または給水栓が閉まっているためです。 開けてください。 ●断水しているためです。 ●少流量では点火しません。給湯性をもっと開けて使用してください。 点火できる最小の流量は毎分約3リットルです。 ●ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断しているためです。
	使用中に消火した	●ふろ自動の保温中や追いだき終了後にお湯をかくはんするため、ふろポンプが回ります。 ●ポンプの凍結を予防するために、外気温が下がると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。 ●一定期間お湯を使用しないと貯湯タンク内のお湯を温め直します。そのとき補助熱源機が自動的に燃焼しているためです。 ●発電中は約10時間ごとに約2分間補助熱源機が動作することがあります。発電に必要な動作です。
	使用していないのにポンプ または補助熱源機が動作する (補助熱源機燃焼表示が点灯)	●ポンプの凍結を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間動かしているためです。またシャワーやしゃ口でお湯を使用した後は約5分間ポンプが動きます。 ●床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1ヶ月に1回自動的にポンプを動かしているためです。
	使用していないのに排熱利 用給湯暖房ユニットや配管 から伝わり音がする	●貯湯タンク内の圧力が上がりすぎないように上昇した圧力を逃がすためです。 ●運転中はボタボタとすることがあります。
	逃し弁から水が出る	●貯湯タンク内の圧力が上がりすぎないように上昇した圧力を逃がすためです。 ●運転中はボタボタとすることがあります。



	こんなときは	確認してください
排熱利用給湯暖房ユニット	排水配管先からお湯(水)が 少しの間出ることがある	●貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がるのを止めます。
	運転を停止してもしばらく の間、排熱利用給湯暖房ユ ニットからファンの音がする	●燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒～3分間で停止します。 シャワーやしゃ口でお湯を使用した後しばらくポンプの音がする
	再出湯に備えています。約5分間で止まります。	●再出湯に備えています。約5分間で止まります。
燃料電池発電ユニット	排気口から白煙が見える	●排気に含まれる水分が凝縮するためです。気温が低い場合に発生する場合があります。
	排気口から水が滴る	●排気に含まれる水分が凝縮し結露するためです。気温が低い場合に発生する場合があります。
	連続的なうなり音や機械音 がする	●機器内部の制御部品の運転音です。
	停止させたのに機械音が止 まらない	●停止や冷却の過程でも制御部品が動作しています。また、換気のためファンも動作を継続しています。
	発電していないのに機械音 が聞こえるときがある	●排熱系の温度管理のために、制御部品が動作する音です。
リモコン	27日に1度、停止する	●ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能を確認するために、停止させています。
	ドレンから水が排出される	●運転状況によって、微量の余剰水がドレンから排出されます。
	ON/OFFスイッチ「OFF」を 選択しているのに、燃料電池 発電ユニットから音がする	●「 不在停止 」を設定していない場合は、発電や貯湯のため運転を継続しています。 69ページ
	操作していないのに「 不在 停止 」の設定になっている	●排熱利用給湯暖房ユニットを48時間以上使用しなかった場合は、自動的に「 不在停止 」の設定になります。 69ページ
	発電していないのに、燃料 電池発電ユニットの運転ラ ンプが点滅している	●発電していないにもかかわらず停止中の場合には、間欠的に運転ランプが点滅します。
リモコン	発電していない	●過去のエネルギー使用実績から学習制御し、効率よく発電と停止を自動で行っています。ご家庭でのエネルギーの使用状況によっては、3日間ほど停止する場合もあります。
	燃料電池発電ユニットが突 然停止し、ガスコンロ・給 湯・ふろ・暖房が使用でき ない	●ガスメーター(マイコンメーター)の保護装置が動作しています。 ガスメーター(マイコンメーター)のランプが点滅しているときは、保護装置が動作してガスを遮断されており、燃料電池発電ユニットの故障ではありません。 詳しくは燃料電池発電ユニットの取扱説明書を参照してください。サービスを受けられるときは、担当のメンテナンス会社にガスメーター(マイコンメーター)動作の状況を必ず連絡してください。 ●リモコンに何も表示されない場合は、排熱利用給湯暖房ユニットの電源が入っていることを確認してください。
	ON/OFFランプが点灯しない	●停電しているためです。 ●漏電ブレーカーが「切」になっているためです。 ●屋外防水コンセントに電源プラグが差し込まれていないためです。 分電盤から電源を取っている場合は、専用ブレーカーが「切」になっているためです。
リモコン	リモコンの表面が熱く感 じる	●使用中は表示画面などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。リモコンのON/OFFスイッチを「OFF」にしても電子回路が動作していますので発熱があります。
	音声案内をしない	●音声ガイド音量を「00」「01」にしています。 54・55ページ
	音声小さくなった	●音声ガイド音量の設定を大きくしてください。 ●スピーカーに水がたまると音声が小さくなることがあります。 リモコン左側面と左下のスピーカーの水をふきとってください。 6ページ



故障かな？と思ったら

こなときは	確認してください
給湯温度を変更すると、操作していないリモコンからも音が鳴る	●操作していないリモコンからも音声でお知らせすることがあります。
時刻表示が「0 : 00PM(12 : 00)」で点滅している	●停電などで約24時間以上電源が切れた後は時刻を記憶していません。日時を設定しないとエネルギーの表示・ふる自動などの予約運転・発電運転ができません。 「日時設定」を行ってください。【73ページ】
リモコン表示が表示画面省エネモードにならない	●「表示画面省エネモード」の設定が正しく設定されていないためです。【54・55ページ】 ●給湯温度設定が55℃以上になっているためです。 ●排熱利用給湯暖房ユニットが運転しているためです。(待機状態になっていません。)
リモコンが勝手に消灯する リモコンのバックライトが暗い、または消灯している	●「表示画面省エネモード」の設定を確認してください。 バックライトが消灯する設定になっていませんか。【54・55ページ】
表示画面の色が変化する	●表示画面を正面以外から見ると表示色に変化して見える場合があります。 また表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
表示画面の切替わりが遅い	●気温が下がると表示の切替わりが遅くなる場合があります。
リモコンの通話が途切れる リモコンの音声が割れる	●マイクに水滴がつくと音質の低下や音が伝わらないことがあります。 リモコン右側のマイクの水をふきとってください。【6ページ】
リモコンからキーンなどの大きな音がする	●浴室のドアを開けたまま通話するとハウリングが発生することがあります。また台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合もハウリングを起こすことがあります。そのような場合はインターホン音量を下げて使用してください。それでもハウリングが直らない場合はお買い求めの販売店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。
スイッチの反応が悪い	●誤作動防止のため素早い操作を受け付けない場合があります。 ●特に浴室リモコンは誤作動防止のため、台所リモコンに比べスイッチ感度を落としているため、反応ににくい場合があります。 ●スイッチやその周辺にかかった水が原因で、一時的にスイッチの反応が悪くなる場合があります。 ●爪で押したり強く押したり、指や手が他のスイッチに近づくとも反応しない場合があります。 ●スイッチの反応が悪いときは、一度指をリモコンから大きく離し、再度指の腹でゆっくりと押してください。
スイッチが勝手に反応する	●スイッチやその周辺にかかった水が原因で、誤作動することがあります。 ●リモコンの表面を布などでふくと指での操作と誤検知してスイッチが勝手に反応することがあります。 ●お掃除の際はタッチスイッチの設定を行ってください。【54・55ページ】

無線LAN設定	確認してください
無線LANルータと接続できない	●無線LANルータの電源が入っていることを確認してください。 ●無線LANルータが台所リモコンと離れすぎているか、無線LANルータの電波が弱かったり、遮へい物によって電波が遮断されていないか、無線LANルータや台所リモコンの近くで電子レンジが動作していないか確認してください。 ●無線LANルータのDHCP機能が有効になっているか確認してください。 ●アクセス認証方法や通信の暗号化方法の技術レベルが低いWEP方式のルータや暗号化されていないルータには接続できません。 エネファームの台所リモコンはセキュリティに配慮し、WPA(AESまたはTKIP)、WPA2(AESまたはTKIP)の暗号化方式のルータのみに接続可能です。
無線LAN接続表示が  になっている	●無線LANルータが常時接続のインターネットに接続されていません。 ●台所リモコンと接続した無線LANルータに接続されているパソコンやスマートフォンなどの他の機器が正常に無線LAN通信しインターネットに接続できていることを確認してください。パソコンやスマートフォンなどの他の機器も正常に無線LAN通信できていない場合は、契約されているインターネットに障害が発生している可能性があります。ご契約されているプロバイダーに確認してください。 ●「時刻・その他設定」の「日時設定」で、大幅に誤った日付や時刻が手動設定された場合、サーバに接続できない場合があります。日付や時刻を正しく設定し直してください。【73ページ】 ●メンテナンスなどで一時的にサーバに接続できない場合があります。少し時間を置いてから再度確認してください。

こなときは	確認してください
無線LAN接続表示が  になっている	●無線LANルータの電源が入っていることを確認してください。 ●無線LANルータが台所リモコンと離れすぎているか、無線LANルータの電波が弱かったり、遮へい物によって電波が遮断されていないか、無線LANルータや台所リモコンの近くで電子レンジが動作していないか確認してください。 ●無線LANルータの交換を行った場合、新しい無線LANルータと台所リモコンの接続設定を再度行ってください。【58・59ページ】 ●台所リモコンと接続した無線LANルータに接続されているパソコンやスマートフォンなどの他の機器が正常に無線LAN通信しインターネットに接続できていることを確認してください。パソコンやスマートフォンなどの他の機器も正常に無線LAN通信できていない場合は、無線LANルータの不具合の可能性があり、無線LANルータの取扱説明書を確認してください。
無線LAN接続表示が表示されない	●リモコンと無線LANルータが接続されていないと、無線LAN状態表示は表示されません。 ●無線LAN通信機能のアップデートなどで、一時的に無線LAN接続の表示が消えて通信できない場合があります。
無線LAN接続表示が  などの、通信ができないと考えられる状態が継続する	●通信機能のリセットを行う事で解決する場合があります。 通信機能のリセットは以下の手順で実施してください。 無線LAN無効設定を「する」に変更する。【73ページ】 1. 無線LAN無効設定を「する」に変更すると、床暖房の予約がすべて解除されます。 2. しばらくしてから、無線LAN無効設定を「しない」に戻す。 リセットを行っても改善しない場合は、別冊の「かんたん接続設定ガイド」もご参照の上、大阪ガスグッドライフコールまでお問い合わせください。
スマートフォンからふる自動できない	●台所リモコンまたは浴室リモコンのON/OFFスイッチが「OFF」になっている場合、スマートフォンからのふる自動操作はできません。スマートフォンから操作する場合は台所リモコンまたは浴室リモコンのON/OFFスイッチを「ON」にしてください。
スマートフォンからふる自動、床暖房操作ができない	●排熱利用給湯暖房ユニットに何らかの不具合が起きている場合はふる自動、床暖房操作ができないことがあります。リモコンに故障表示が出ている場合は、「故障表示一覧表」に従って確認・処置を行ってください。【87・88ページ】
台所リモコンの操作をしていないのに、音が鳴ったり、画面やスイッチ表示が変わる	●スマートフォンで操作すると、台所リモコンが作動し、音声や画面やスイッチ表示でお知らせします。
スマートフォンからふる予約、床暖房予約ができない	●リモコンの「日時設定」がされていない場合は、ふる予約、床暖房予約はできません。【73ページ】
スマートフォンで設定した床暖房予約が時間通りに作動しない	●スマートフォンで床暖房予約の設定中に、「スマートフォンとの接続全削除」をすると、予約も解除されます。 ●スマートフォンと床暖房リモコンの両方で予約を行った場合は、予約時間通りに運転しないことがあります。予約はどちらか一方で行うことをおすすめします。 ●スマートフォンの床暖房予約の予約①、予約②の時間帯を重複して設定した場合、開始時刻の早い時間帯から、終了時刻の遅い時間帯まで運転します。
エネルギーモニター	電気使用量が燃料電池発電ユニットの定格発電量以下であってもも購入電気が発生することがあります。 ●電気量調整のために少量の購入電気が発生することがあります。
金額表示	●太陽光発電に関する表示が消えた ●単価の設定を「0円」にしている。 単価を設定してください。【50・51ページ】 ●「金額表示」の設定を「しない」にしている。 設定を「する」に変更してください。【50・51ページ】 ●金額を計算するときに、表示桁数以上の細かい数値を省略していますので、表示した量と金額が合わない場合があります。

故障かな？と思ったら

エネルギー	量と金額	●エネルギーの量や金額はめやすです。標準ではガスはエネファームで消費した量、水は排熱利用給湯暖房ユニットで使用した量を表示しています。また、金額は基本料金や使用量に応じた料金に対応していません。 使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。 リモコンに表示した金額で請求されることはありません。
	月積算値	●今月のデータを先月に切替える際、内部処理するためにわずかな誤差を生じることがあります。
	光熱費金額	●太陽光発電システムとマルチ計測ユニットをご使用の場合は、販売電気を光熱費から差し引きしますので少ない金額になります。計算上、マイナスになる場合は0円で表示します。
	水道使用量	●パルス機能付水道メーターに対応したパルス調整ができていない可能性があります。 担当のメンテナンス会社にお問合せください。 ●長期間ご使用の場合は、パルス機能付水道メーターのパルス出力が粗くなっている可能性があります。 改善するにはメーター交換が必要となります。水道メーターを設置した会社にお問合せください。
	ガス使用量	●パルス機能付マイコンメーターに対応したパルス調整ができていない可能性があります。 ●燃料電池発電ユニットの発電準備中または停止移行中は値が減ることがあります。
	CO ₂ 削減量	●停電した場合は、再計算を行うため「0」や「ー」を表示します。 ●燃料電池発電ユニットの発電準備中または停止移行中は値が減ることがあります。
	目標値達成マーク	●目標値や達成マークは設定しないと表示しません。 目標値や達成マークを設定してください。【50・51ページ】
エネルギー1秒時計表示を「する」にしても達成度を表示しない		

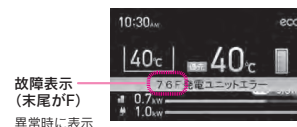
故障表示一覧表

- リモコンに故障表示が出た場合は、以下の表に従って確認・処置を行ってください。
- 確認・処置後リセットしてください。
リセット(警報解除)の方法…リモコンのON/OFFスイッチを一度押して「OFF」にしてから再度押して「ON」にします。
表示によってはリセットしても直らない場合があります。
直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

排熱利用給湯暖房ユニットに関する場合



燃料電池発電ユニットに関する場合



故障表示	説 明	確 認 ・ 処 置
—	リモコンに何も表示しない	●屋外防水コンセントに電源プラグが差し込まれていますか。 分電盤から電源を取っている場合は、専用ブレーカーが「入」になっていますか。
002	残り湯検知異常	●浴そうの水を全部抜いてから、再度ふろ自動を行ってください。（設置後最初に行うふろ自動は、浴そうにお湯(水)がない状態で行ってください。）
011	補助熱源機連続燃焼時間超過（給湯/お湯はり時）	●約1時間半連続してシャワーやじゃ口の使用、お湯はりをしていませんか。 ●シャワーやじゃ口の使用、お湯をはる間に補助熱源機が約1時間連続して燃焼していませんか。
032	ふろ排水栓抜け検知	●浴そうの排水栓を開けていますか。 ●循環アダプターのフィルターにゴミがつかまっていることを確認してください。 〔機器本体操作説明編〕の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照
111	点火不良（給湯/お湯はり時）	●ガス栓は充分開いていますか。 ●ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していないことを確認してください。
112	点火不良（追いだし時）	
113	点火不良（暖房時）	
121	立消え安全装置作動（給湯/お湯はり時）	
122	立消え安全装置作動（追いだし時）	
123	立消え安全装置作動（暖房時）	
252	ふろ水流スイッチ異常（お湯はり/追いだし時）	●リモコンのON/OFFスイッチを一度押して「OFF」にしてから再度押して「ON」にしてください。 その後同じ動作（ふろ自動や追いだしなど）を行ってください。 再度故障表示が出る場合は点検修理が必要です。 警報の解除はせずにお買い求めの販売店にご連絡ください。
260	断水検知（圧力スイッチ作動）	●給水元栓が閉まっていますか。 ●断水していませんか。 ●リモコンの表示に従って、復旧してください。 再度「260」を表示した場合は、〔機器本体操作説明編〕の「凍結のおそれがあるとき」の「再使用方法（排熱利用給湯暖房ユニットの水張り）」に従って水張りを行ってください。 <div>260 断水検知 ※リモコンの「ON/OFF」スイッチを「OFF」にして「[MENU]」→「設定」→「時刻・その他設定」→「タンク水張り」→「開始/停止」で「[SET]」を押してください ※水張り（COP表示）を開始しない場合は、断水していても自動的に再開していません</div>
562	お湯はり異常	●浴そうの排水栓を開けていますか。 ●循環アダプターのフィルターにゴミがつかまっていることを確認してください。 〔機器本体操作説明編〕の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照 ●お湯はり中または、追いだし中に断水していませんか。断水後は追いだしできません。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

故障表示一覧表

故障表示	説 明	確 認 ・ 処 置
632	ふろ循環異常	●循環アダプターのフィルターにゴミがつかまっていることを確認してください。 〔機器本体操作説明編〕の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照 ●浴そうのお湯(水)が少ない状態で、追いだきをしませんでしたか。 循環アダプター上部から約5cm以上お湯(水)を入れてから追いだきを行ってください。 ●追いだき中に浴そうの水がなくなりましたか。 浴そうの排水栓が閉まっていることを確認してください。
740	台所リモコン通信異常 (通信異常最大5分連続)	●屋外防水コンセントから電源プラグを抜いて、10秒以上経過後、再度差し込んでください。 分電盤から電源を取っている場合は、専用ブレーカーを「切」にし、10秒以上経過後、再度「入」にしてください。
750	浴室リモコン通信異常 (通信異常最大5分連続)	
760	リモコン通信異常 (通信異常最大5分連続)	
763	インテリジェント通信異常 (暖房端末機通信異常90秒連続)	
769	燃料電池発電ユニット通信異常	
76F	ユニット間通信異常	●燃料電池発電ユニットの本体主回路漏電ブレーカーが「入」になっていることを確認してください。 ●漏電時突出部が出ていた場合は、担当のメンテナンス会社に連絡してください。 (〔機器本体操作説明編〕の「各部の名称」参照)
920	中和器寿命(警告表示)	●しばらくは使用できますが、中和器の交換が必要です。 ●担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
930	中和器寿命(機能停止)	●中和器を交換しないと運転できません。(リセットしても運転できません。) 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
A0F	燃料供給圧低	●ガスが流れていることを確認してください。 ・ガス栓は充分開いていますか。 ・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか。
09F	貯湯タンク温度高	●貯湯タンクがお湯でいっぱいになった状態で発電モードを「手動」に変更しましたか。 ●貯湯タンクのお湯が使われると、自動的に解除されます。
上記以外	—	●リモコンのON/OFFスイッチを一度押して「OFF」にしてから再度押して「ON」にしてください。 その後同じ動作(給湯や追いだきなど)を行ってください。 再度故障表示が出る場合は点検修理が必要です。 警告の解除はせずにお買い求めの販売店にご連絡ください。

運転動作モード一覧表

●台所リモコンと浴室リモコンに運転動作を表示することがあります。

表示	説 明	確 認 ・ 処 置
00d	給湯回路水抜き中	運転動作を表示しています。
00P	給湯回路水張り中	異常ではありません。

ご使用の前に

基本の使いかた

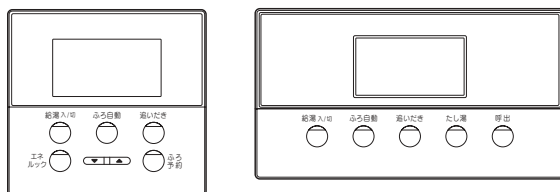
便利な使いかた

必要なときに



リモコン操作説明編

【標準リモコンセット】
138-C354 型



このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- この説明書はリモコン操作に関する内容を記載しています。燃料電池発電ユニット本体と排熱利用給湯暖房ユニット本体については、別冊の機器本体操作説明書の取扱説明書を参照してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、担当のメンテナンス会社またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

排熱利用給湯暖房ユニット別添「大阪ガスのお問い合わせ先」をご参照願います。

も く じ

ページ

こんなときは？

ご使用の前に

安全上の注意	4
各部の名称とはたらき (台所リモコン 浴室リモコン 表示について)	6

給湯

シャワーやじゃ口でお湯を使う (給湯温度)	12
--------------------------	----

お湯を使いたい

お風呂

お風呂にお湯をはる (ふろ自動)	14
---------------------	----

お風呂に入りたい

お風呂の温度と水位を変える (ふろ温度 ふろ水位)	15
---------------------------------	----

予約をする (ふろ予約 ふろ予約時刻)	16
---------------------------	----

お風呂の予約をしたい

お風呂

保温時間を変える (ふろ保温時間)	17
----------------------	----

ふろ保温中の自動たし湯をやめる (ふろ保温)	17
---------------------------	----

お風呂のお湯はりを優先させる (湯はり中断)	18
---------------------------	----

お風呂をあつくしたい

お湯を温める (追いだし)	19
------------------	----

お風呂のお湯を増やしたい

お湯や水をたす (たし湯 たし水)	20
-------------------------	----

お風呂をぬるくしたい

暖房

暖房する	21
------	----

浴室や部屋を暖めたい

発電

発電する (発電モードの設定 発電の停止 暗証番号の入力 発電禁止時間)	23
--	----

発電したい

停電時に電気を使う (191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)	26
---	----

停電時の自立運転について
自立運転中のリモコン表示
停電時は上手にお湯を使う
停電時に電気を使う
排湯に関する設定
計画停電時の発電
停電が復旧したら

ページ

こんなときは？

便利な使いかた

エネルギー 利用状況を確認する (エネルギーについて エネルギーを見る エネルギーの設定 エネルギー設定初期化・CO ₂ 削減量クリア)	35
--	----

リモコン

お風呂から呼び出しをする (呼び出し)	45
------------------------	----

リモコンの設定を変える (リモコン設定変更 リモコン設定初期化)	46
--	----

その他

エネファームを全停止する (不在停止)	49
------------------------	----

お風呂の配管をきれいにする (配管クリーン)	50
---------------------------	----

すべての運転を停止したい

お風呂の配管をきれいにしたい

必要なときに

連絡先の登録と表示 (連絡先登録表示)	52
------------------------	----

時刻を設定する (現在時刻・時刻表示)	53
------------------------	----

リモコンの機能設定と確認 (機能設定と確認)	54
---------------------------	----

リモコン音声ガイド一覧	56
-------------	----

故障かな？と思ったら	59
------------	----

故障表示一覧表	66
---------	----

運転動作モード一覧表	67
------------	----

修理を依頼する前に確認してください

安全上の注意 (必ずお守りください)

●ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

●お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。



禁止
「してはいけない」内容です。



実行
「しなければならない」内容です。



高温注意



警告

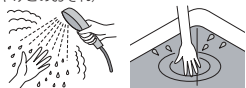
使用上の注意

●シャワー使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変えない

使用者以外の人がお湯の温度を変えたり、給湯スイッチを「切」にしたたり、「優先」を切換えたりすると、突然熱湯や冷水が出て、やけどや思わぬ事故の原因になります。



●入浴時やシャワー使用時は必ず手でお湯の温度を確かめる
(やけどのおそれ)



●お湯を使用中は温度変化に注意する

以下の場合は一時的に熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。
・お湯を止めた後に再使用する時
・お湯の量を急に少なくしたとき
・他の場所で大量に水を使用したとき



●ふろ自動中・追いだき中・たし湯中は、循環アダプターに近づかない
(やけどのおそれ)

循環アダプターから熱いお湯が出るので注意してください。



●停電していないときに自立運転は絶対に行わない

[191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ]
(思わぬ事故の原因)
本来の機能やメリットが損なわれます。



●濡れた手で触らない

(感電する原因)
電源プラグを濡れた手で触らないでください。
また、雨が降っているときに電源プラグを抜かないでください。



自立運転専用コンセントに関する注意 [191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ]

●自立運転専用コンセントには途中で電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれがある以下の機器は接続しない

- ・すべての医療用機器
- ・灯油などを用いた暖房機器
- ・バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
- ・その他電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれのある機器

自立運転専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。



●自立運転専用コンセントは停電時のみ使用する

自立運転専用コンセントは停電時のみ使用することができます。停電時以外は自立運転専用コンセントに電気製品を接続しないでください。
自立運転時に突然電気が流れ、電気製品の破損や動作による事故の原因になります。



●自立運転専用コンセントを商用電力線に接続しない

(感電や発火などの原因)
自立運転専用コンセントと通常のコンセントを延長ケーブルなどで絶対に接続しないでください。



●電源プラグは確実に差し込む

(火災の原因)
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、んだプラグは使用しないでください。



お願い

リモコンの注意

●子どもにいたずらさせない
(事故や故障の原因)

●分解したり乱暴に扱ったりしない
(故障の原因)

●使用環境温度の範囲内(-10～60℃)で使用する
(故障の原因)

●台所リモコンに水や水しびきをかけない
(故障の原因)

炊飯器や電気ポットなどの湯気にも注意してください。

●リモコンのふたは閉じる

(故障や破損の原因)
操作が終わった後は必ずリモコンのふたを閉じてください。

●浴室リモコンに水・シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない
防水形でも、大量の水・シャンプー・リンス・入浴剤などをかけると故障や変色の原因になることがあります。かかった場合はすぐにふきとってください。

●掃除のときは、ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナー・塩素系カビ洗浄剤・酸性浴室用洗剤を使用しない
(印刷や塗装のはがれ・傷・変色などの原因)

●給湯スイッチが「切」の状態でご湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びたりしない
(故障の原因)

●リモコンに耳を近づけて使用しない
大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

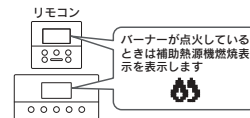
以下場合は取扱説明書に従って処置を行う

●リモコンにエラーコードが出たとき

(火災や事故の原因)
処置を行わないで何度もリセットを繰り返さないでください。

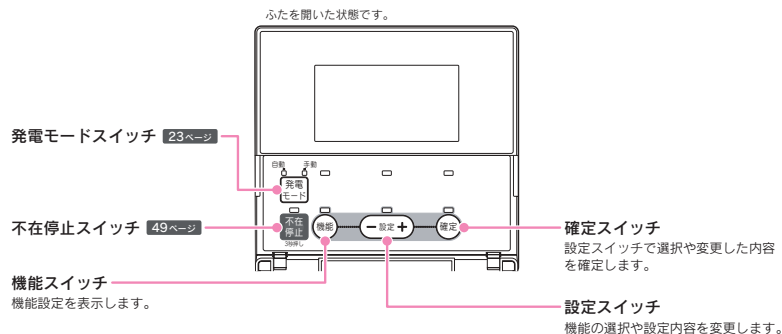
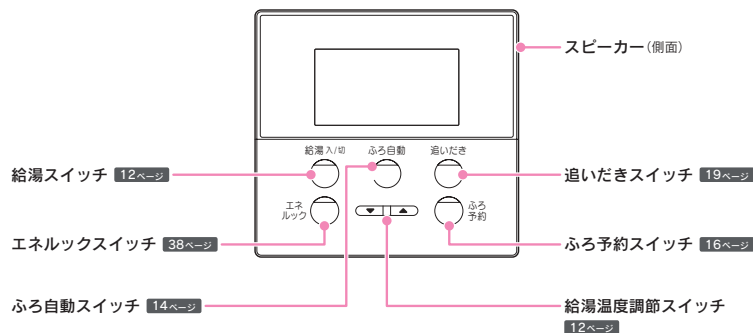
使用上の注意

●お湯を使用するときは点火と消火を確認する
リモコンの補助熱源機燃焼表示で確認してください。



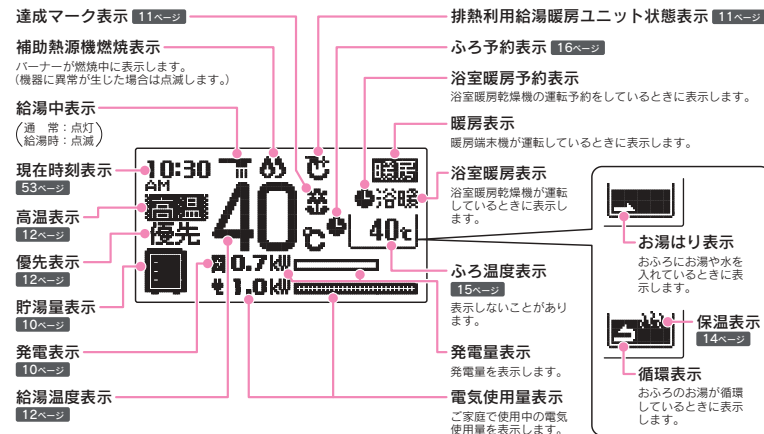
各部の名称とはたらき

台所リモコン



表示画面

●給湯スイッチが「入」のとき

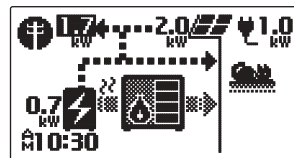


表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。
発電量・電気使用量はkW単位の小数点第2位を四捨五入して表示します。

●給湯スイッチが「切」のとき

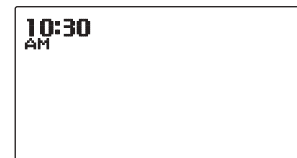
- 機能設定の「表示有無エネルギーモニター」で以下の画面を選択できます。 43ページ
- 「表示有無エネルギーモニター」を「エネルギー」に設定したときは、主に表示マークのみの画面になります。

「エネルギー」待機 (お買い求め時) に設定した場合



※イラストは太陽光発電システムを設置している場合です。
太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、別売のマルチ計測ユニットなどの取付けを行わないと表示しません。

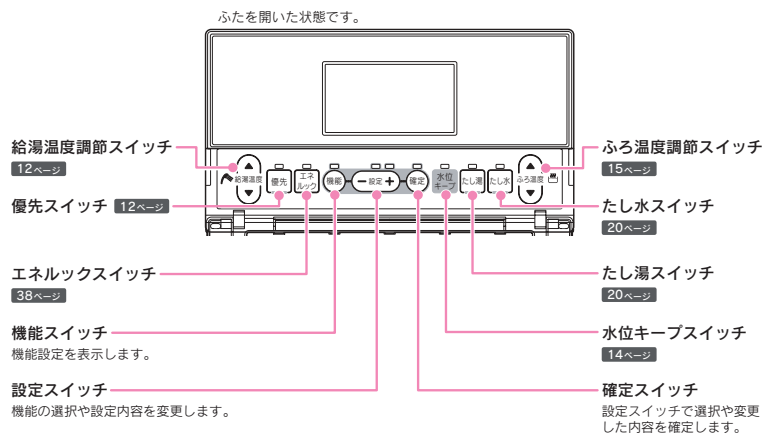
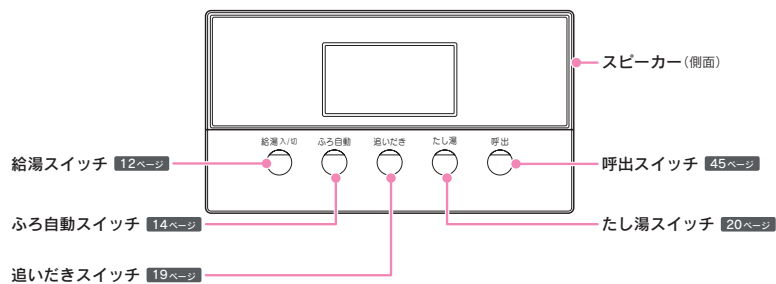
「エネルギー」または「なし」に設定した場合



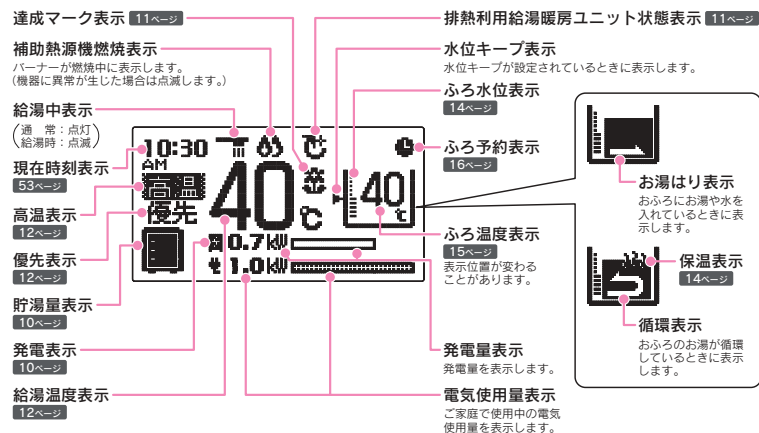
発電表示・燃焼表示・暖房表示・予約表示などは、機器の作動状態により表示します。

各部の名称とはたらき

浴室リモコン



表示画面



表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。
発電量・電気使用量はkW単位の小数点第2位を四捨五入して表示します。

ご使用前に

基本の使いかた

便利な使いかた

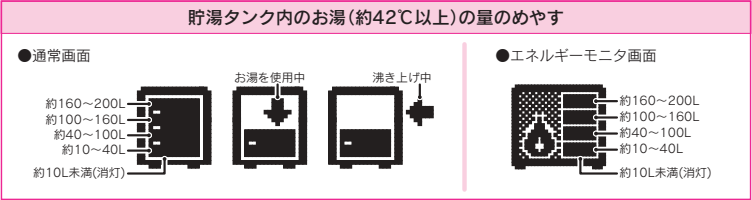
必要なときに

各部の名称とはたらき

表示について

貯湯量表示

●貯湯タンク内の「お湯(約42℃以上)の量」を表示します。



お知らせ

- 約42℃以上のお湯の量を元に表示していますが、季節や貯湯状態により変動します。
- 貯湯量の表示は実際に貯まっているお湯の量よりも少し遅れて表示されることがあります。
- 貯湯量を表示している場合でも、給湯温度によっては補助熱源機が動作することがあります。
- 表示されたお湯の量以外は水です。

発電表示

●燃料電池発電ユニットの発電状態を表示します。

	発電	発電しています。 点灯……………発電中です。 点滅(約2秒周期) ……発電準備中です。 点滅(約6秒周期) ……停止移行中です。 (発電中に性能維持運転のため一時的に送電を中断している場合も点灯したままです。)
 (点滅)	自動発電待機	発電モード「自動」で発電待機しています。 貯湯タンクのお湯を使い切りそうになると起動します。
 (点灯)	自動発電停止	発電モード「自動」で発電停止しています。 機器の寿命低下を防ぐため、貯湯タンクのお湯を使い切っても、起動時間外(21:00~3:00)の間、停止直後3時間、1日1回発電で朝6時まで発電しません。
	強制停止中	排熱利用給湯暖房ユニットにより、強制的に発電を停止しています。 お客様の操作やメンテナンス中以外でこの表示が出た場合は、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 故障を表示している場合は「故障表示一覧表」に従ってください。 66・67ページ
表示なし	停止中	発電モード「手動」で貯湯タンクがお湯でいっぱいになった場合や、不在停止中などの使用状況により貯湯タンクのお湯の入替えが必要な場合に停止します。 発電モード「手動」で貯湯タンクがお湯でいっぱいになった場合は当日中は発電せず、お湯の使用状況に応じて翌日以降に発電を行います。 お湯の入替えが必要な場合は、補助熱源機を経由してお湯を供給し、しばらく使用すると自動的に発電を開始します。

排熱利用給湯暖房ユニット状態表示

●凍結予防や水質維持などのために自動的に行う運転動作を表示します。

	凍結予防運転	排熱回路の凍結予防を行っています。
	タンクリフレッシュ運転	お湯の利用が少なくなったときに、水質維持のため貯湯タンクのお湯を高温に沸き上げています。(貯湯タンク内の水を沸き上げる場合は補助熱源機が動作します。)
	タンク長期滞留防止運転	貯湯タンクにお湯が長期間滞留することを防止する運転を行っています。
	ガスメーター(マイコンメーター)の確認	燃料電池発電ユニットを停止させ、ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能を確認しています。

達成マーク表示

●「エネルギーの設定」で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。 [42・43ページ](#)

目標値を大きく達成しています。	目標値を達成しています。	ほぼ目標値通りです。	目標値を下回っています。	目標値を大きく下回っています。

使用の前に

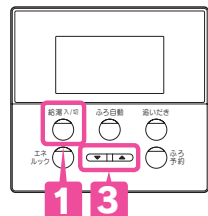
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

シャワーやじゃ口でお湯を使う

給湯温度 シャワーやじゃ口から出るお湯の温度を設定します。



- 1 給湯入/切を押して「入」にする
 - 給湯スイッチが「入」になるとすべてのリモコンの給湯ランプが点灯します。
 - 給湯ランプ点灯
 - 給湯スイッチを押したリモコンに「優先」を表示します。

- 2 優先を確認する
 - 「優先」を表示したリモコンのみ給湯温度の設定ができます。

台所リモコン

浴室リモコン

給湯温度が設定できるリモコンに表示します

「優先」が表示されていないリモコンに「優先」を表示させる方法

- ・台所リモコンに「優先」を表示させる
浴室リモコンの優先スイッチを押してください。
(台所リモコンには優先スイッチがありません)
- ・浴室リモコンに「優先」を表示させる
浴室リモコンの優先スイッチを押してください。

「優先」を切換えると、「優先」を表示したリモコンの給湯温度をすべてのリモコンに表示します。
このとき給湯温度が変わると、操作をしていないリモコンからも音声で給湯温度が変わったことをお知らせします。

- 3 ▼または▲で給湯温度を設定する

設定範囲
32℃・35℃・37～48℃(1℃ごと)・55℃・60℃

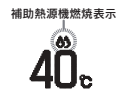
 - すべてのリモコンが同じ温度になります。



給湯温度を55℃以上に設定した場合
すべてのリモコンで「高温」を表示します。



バーナーが点火して補助熱源機が燃焼している間は、リモコンに補助熱源機燃焼表示を表示します。



- 4 給湯栓を開ける(お湯を出す)
 - 給湯栓と給湯器が離れている場合は、お湯になるまでに時間がかかることがあります。



- 5 給湯栓を閉める(お湯を止める)



しばらくお湯を使わないときはもう一度 給湯入/切を押して「切」にする

やけどに注意！

- お湯を使用する前は、リモコンの給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。
- 給湯温度の変更、「優先」の切換え、給湯スイッチを「切」にするときは、他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。特にシャワー使用中は注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

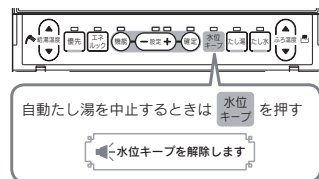
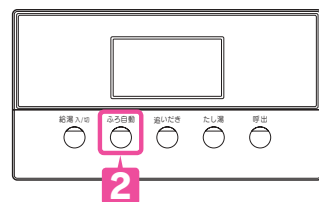
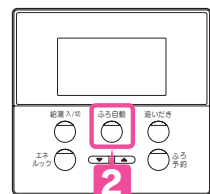
- サーモスタート付混合水栓を使用しているときは、お湯の温度を安定させるため、リモコンの給湯温度を混合水栓の設定温度より少し(約5℃)高めに設定してください。
- サーモスタート付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。

お風呂にお湯をはる

ふろ自動

自動でお風呂にお湯をはり、設定した時間お風呂の温度と水位を保ちます。

ふろ自動の動き



やけどに注意!

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- 保温中は熱いお湯が出ますので、循環アダプターから離れてください。

お知らせ

- 設置後はじめてふろ自動を行う場合は、必ず浴そうを空にしてください。

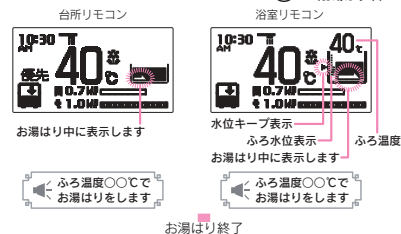
給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

1 お風呂の排水栓をしてふたをする

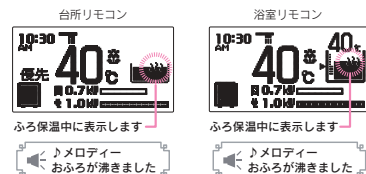
- 循環アダプターのフィルタがついていることを確認してください。
- 浴室リモコンでふろ温度とふろ水位を確認してください。

2 ふろ自動を押す

- ふろ自動ランプが点滅し、お湯をはりを開始します。



- お湯をはりを終えると、ふろ自動ランプが点灯に変わり保温表示を表示してふろ保温を開始します。



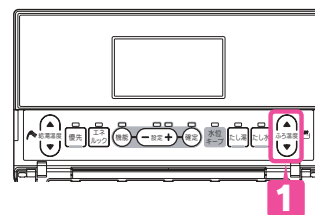
- 20分ごとに設定したふろ温度まで沸き上げ、設定したふろ保温時間が経過するとふろ自動を終了します。17ページ

ふろ自動を中止するときはもう一度 ふろ自動を押す

お風呂の温度と水位を変える

ふろ温度

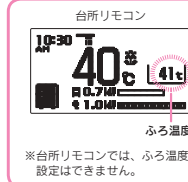
お風呂の温度を設定します。



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

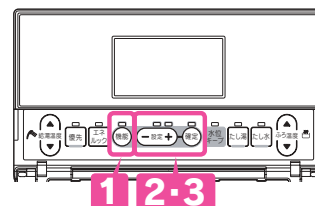
1 ▼または▲でふろ温度を設定する

調節範囲 33~48℃(1℃ごと)



ふろ水位

ふろ自動のお風呂の水位を変更します。

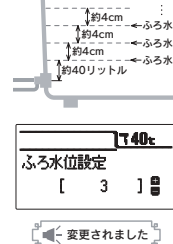


1 機能を押す

2 一設定+で「ふろ水位設定」を選び「確定」を押す

3 一設定+でふろ水位を変更し「確定」を押す

設定範囲 (少) 1~10 (多)



- 「1」は循環アダプターの中心から約40リットル、「2」以上は約4cmずつ増えます。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 洋風バスなど浅い浴そうや循環アダプターの位置によっては、ふろ水位を高めに設定すると浴そうからお湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- 一度ふろ水位を設定すると再回同し量でお湯をはります。(残り湯があるときは水位が変わることがあります。)
- 変更を途中でやめる場合はふたを開けてください。通常の表示に戻ります。

ご使用の前に

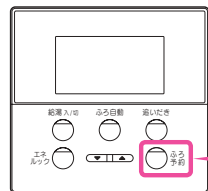
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

予約をする

ふろ予約 ふろ予約時刻に合わせて、自動的にお湯をはります。



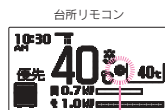
お知らせ

- ふろ温度とふろ水位は、ふろ自動と同じ設定になります。
- 「ふろ予約時刻」は実際にお風呂に入りたい時刻よりも少し前に設定してください。
- ふろ予約の操作は、予約時刻よりも余裕をもって行ってください。
(給水温度やお湯はり量などの条件により、予約時刻に完了しない場合があります。)
- ふろ自動中にシャワーやお湯を使用すると、予約時刻に完了しない場合があります。
- ふろ温度やふろ水位を変更した直後のふろ予約は予約時刻に完了しない場合があります。
- 予約中に停電すると、予約が解除されることがあります。

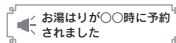
1 お風呂の排水栓をしてふたをする

- 循環アダプターにフィルタがついていることを確認してください。
- 浴室リモコンでふろ温度とふろ水位を確認してください。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。

2 ふろ予約を押す



ふろ予約中に表示します

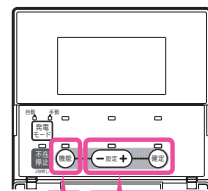


ふろ予約中に表示します

浴室リモコンにも表示されます。

予約解除するときはもう一度 **ふろ予約** を押す

ふろ予約時刻 入浴したい時刻の確認や変更をします。



1 2-3-4

お知らせ

- 確認や変更を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

1 機能を押す

2 一設定+で「ふろ設定」を選び確定を押す

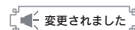
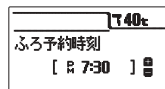
- 「ふろ予約時刻」が選ばれています。

3 もう一度確定を押す

- ふろ予約時刻を確認してください。
- 変更しない場合は、そのまま確定を押すと通常の表示に戻ります。

4 一設定+でふろ予約時刻を変更し確定を押す

- 1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

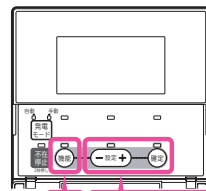


お買い求め時
PM5:00(17:00)

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

保温時間を変える

ふろ保温時間 お湯はり後、自動保温と自動たし湯を行う時間を設定します。



1 2-3-4

お知らせ

- ふろ保温時間を「0時間」に設定すると自動たし湯も行いません。
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

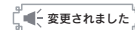
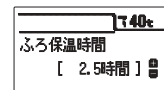
1 機能を押す

2 一設定+で「ふろ設定」を選び確定を押す

3 一設定+で「ふろ保温時間」を選び確定を押す

4 一設定+でふろ保温時間を設定し確定を押す

設定範囲
0~10時間(0.5時間(30分)単位)
10~24時間(1時間単位)

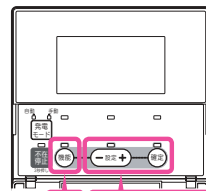


お買い求め時
4.0時間

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

ふろ保温中の自動たし湯をやめる

ふろ保温 お湯はり後、ふろ保温中に自動たし湯をしないように設定します。



1 2-3-4

お知らせ

- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

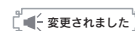
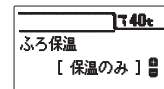
1 機能を押す

2 一設定+で「ふろ設定」を選び確定を押す

3 一設定+で「ふろ保温」を選び確定を押す

4 一設定+でふろ保温の種類を選び確定を押す

設定内容
保温+たし湯 ↔ 保温のみ



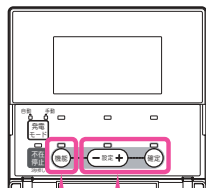
お買い求め時
保温+たし湯

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お風呂のお湯はりを優先させる

湯はり中断

ふろ自動のお湯はり中やたし湯中にシャワーやじゃ口でお湯を使用したとき、お湯はり動作を中断しないように設定します。



1 2・3・4

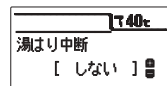
1 機能を押す

2 設定で「ふろ設定」を選び確定を押す

3 設定で「湯はり中断」を選び確定を押す

4 設定で「しない」を選び確定を押す

設定内容
する⇔しない



お買い求め時
する

変更されました

- 「する」に設定した場合、ふろ自動のお湯はり中やたし湯中にシャワーやじゃ口でお湯を使用すると、お湯はりを中断することがあります。(お湯の使用が終わると再開します。)
- 「しない」に設定した場合、ふろ自動のお湯はり中やたし湯中にシャワーやじゃ口でお湯を使用しても、お湯はりは中断しません。(シャワーやじゃ口で使用するお湯の温度は、ふろ温度より少し低い温度になります。また、お湯の量が少なくなることがあります。)

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

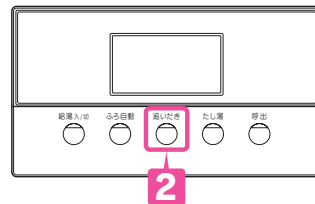
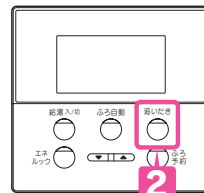
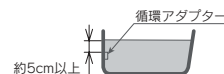
お湯を温める

追いだき

お風呂のお湯を増やさずに、リモコンで設定したふろ温度まで温めます。

必要なこと

浴そうのお湯が循環アダプター上部から約5cm以上必要です。



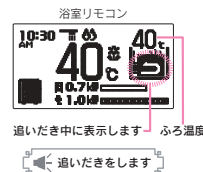
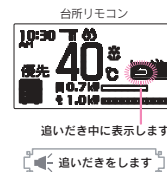
給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

1 ふろ温度を確認する

- 台所リモコンで追いだきをするときは、浴そうのお湯の量とふろ温度を確認してから行ってください。

2 追いだきを押す

- 表示しているふろ温度まで沸き上げます。(15分経過)



追いだき中に表示します

追いだきをします

追いだき中に表示します

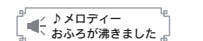
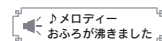
追いだきをします

お風呂の温度がリモコンのふろ温度より高い場合

- ・台所リモコンで操作したとき
追いだきせずに終了します。
- ・浴室リモコンで操作したとき
お風呂の温度+約1℃まで追いだきします。(最高48℃)

追いだき終了

- 台所リモコンで追いだきを押したときのみ、音声でお知らせします。



中止するときはもう一度追いだきを押す

やけどに注意!

- 追いだき中は熱いお湯が出ますので、循環アダプターから離れてください。

お知らせ

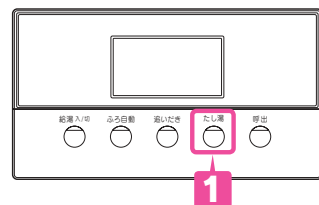
- 追いだき中にシャワーやじゃ口でお湯を使用すると給湯能力が低下することがあります。
- 追いだき中は補助熱源機燃焼表示が表示したり、消えたりを繰り返すことがあります。
- 断水のときは浴そうのお湯(水)が循環アダプター上部から約5cm以上ある場合でも、追いだきはしないでください。故障の原因になります。

お湯や水をたす

たし湯

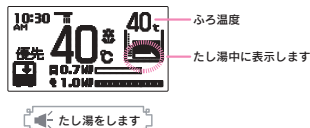
お湯(※)を約20リットルたして、お風呂のお湯を増やします。

※ リモコンで設定したお風呂の温度のお湯



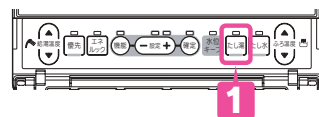
給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

1 たし湯 または たし湯を押す



たし湯をします

中止するときはもう一度 たし湯 または たし湯を押す

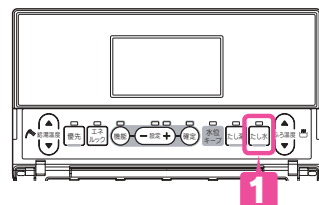


お知らせ

- たし湯中にシャワーやじゃ口でお湯を使用すると、たし湯を一時中断することがあります。18ページ
- たし湯中にたし水はできません。たし湯を中止してから、たし水を行ってください。

たし水

水を約10リットルたして、お風呂の温度を下げます。



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

1 たし水を押す



たし水をします

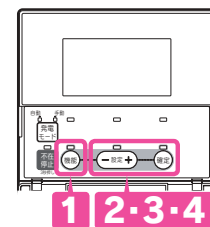
中止するときはもう一度 たし水を押す

お知らせ

- たし水終了後のお風呂の温度は、たし水の水温によって異なります。
- たし水中にシャワーやじゃ口でお湯を使用したり、たし湯をしたりすると、たし水を中止します。

暖房する

接続した暖房端末機の運転や予約を設定します。



1 機能を押す

2 設定 + で「暖房設定」を選び 確定を押す

3 設定 + で変更したい設定を選び 確定を押す

暖房運転……運転スイッチがない暖房端末機の運転や停止を設定

浴室暖房運転……浴室暖房乾燥機の運転・予約・停止を設定

浴室暖房予約……浴室暖房乾燥機の運転予約時刻を設定

暖房静音……暖房能力を抑えた静かな運転の開始時刻と終了時刻を設定

4 設定 + で内容を変更し 確定を押す

機能を押すと3に戻り、他の項目を続けて設定できます。

暖房運転	浴室暖房運転	浴室暖房予約	暖房静音
<p>設定内容 ON→OFF</p>	<p>設定内容 運転↔予約↔停止</p>	<p>設定内容 予約時刻 1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。</p>	<p>設定内容 開始時刻と終了時刻 1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。</p>
停止するときは「OFF」に設定する	停止するときは「停止」に設定する	—	解除するときは開始時刻と終了時刻を同じにする
お買い求め時 OFF	お買い求め時 停止	お買い求め時 設定されていません	お買い求め時 設定されていません

ふたを開けると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 「暖房運転」の設定は、運転スイッチがない暖房端末機を接続している場合にのみ表示されます。
- 浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。
- 「浴室暖房運転」の設定を「予約」にする前に、「浴室暖房予約」で予約時刻が設定されていることを確認してください。予約時刻を設定していない場合は、約5秒後に浴室暖房予約表示が消え予約を解除します。

暖房する

ミストサウナ準備完了お知らせ機能について

「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応したミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機をお使いの場合は、浴室が暖まってミストサウナ入浴の準備が完了すると、台所リモコンから「♪ミストサウナの準備ができました」と音声でお知らせします。

お知らせ

- お使いのミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機が「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応していることをミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機の取扱説明書で確認してください。
- 「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」の設定は、ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機のリモコンで変更できます。詳しくはミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機の取扱説明書で確認してください。
- ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機の仕様・設置条件・使用環境によっては、ミストサウナ入浴の準備完了をお知らせしないことがあります。

発電する

発電モードについて

自動

「学習運転」を行います。

毎日の使用電力や給湯熱量^(※1)を記憶し、発電合算量^(※2)が多くなるように発電出力を調整します。

- 給湯熱量が少ないときは、発電出力を下げて発電を継続させます。

(水温が高い時期には、毎日お湯はりしても発電を停止することがあります。)

- 貯湯タンクがお湯でいっぱいになる、または夜間に発電を続けると貯湯タンクがお湯でいっぱいになりそうな場合は、発電を停止します。

(夜間の過剰な貯湯は、翌日夕方まで利用されず省エネ効果が低下するためです。)

- 貯湯タンクのお湯を使い切りそうになると、3:00～21:00の間に発電を再開します。

(機器の寿命低下を防ぐため、貯湯タンクのお湯を使い切りそうになっても、発電停止直後3時間と、前回の発電が朝6時以降の場合は翌日の朝6時まで発電しません。)

手動

「発電優先運転」を行います。

給湯熱量の大小に関わらず、現在の使用電力に合わせて、発電出力を調整します。

- 早く貯湯タンクがお湯でいっぱいになるので発電時間が短くなり、発電合算量が少なくなることがあります。
- 貯湯タンクがお湯でいっぱいになると発電を停止し、貯湯タンクのお湯を使い切ったら翌朝に発電を再開します。

※1 給湯熱量＝(給湯温度－水温)×給湯使用量(ふろのお湯はり量)

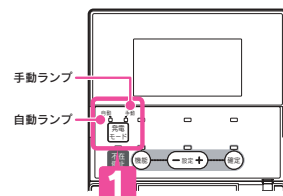
給湯使用量が同じでも、水温が高い時期は給湯熱量が少なくなります。

※2 発電合算量とは約1ヶ月の間に発電する合算量です。(現在の発電出力の大きさではありません。)
発電合算量が多いほど、省エネ効果と経済的效果が得られます。

発電モードの設定

発電モードの「自動」と「手動」を切替えます。

(通常は「自動」に設定してください。)



1 発電モードを押す

- 選択したモードのランプが点灯します。



設定内容

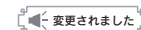
自動⇄手動

- 「自動」に設定した場合、「学習運転」を行います。
- 「手動」に設定した場合、「発電優先運転」を行います。

台所リモコン



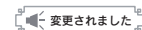
発電中に表示します



浴室リモコン



発電中に表示します



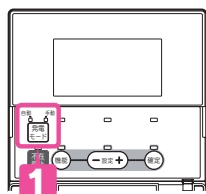
お知らせ

- 停電や電源プラグを抜くなど通電していない状態が約24時間以上続いた場合は、再通電後に現在時刻を設定する表示や確認番号を入力する画面を表示することがあります。現在時刻の設定や正しい確認番号を入力しないと発電はできません。**63・24ページ**
- 給湯スイッチの「入」・「切」に関係なく設定できます。
- 給湯スイッチが「切」でも発電中は発電表示が点灯します。
- 旅行などで48時間以上不在になる場合は、「不在停止」で発電を停止させてください。**49ページ**
- 「自動」では発電時間が短い、お湯がたまりにくいなど最適な発電運転とならない場合に、「手動」をお試しください。
- 「手動」を選択しても貯湯タンクがお湯でいっぱいになると運転を停止します。一度停止すると当日中は発電しません。お湯を使用すると翌日以降に発電を行います。

発電する

発電の停止

メンテナンスの場合など、発電(燃料電池発電ユニット)を一時的に停止したいときに設定します。



1 発電モードを約5秒間押す

- 自動ランプ・手動ランプが消灯します。



- 発電はすぐに停止しますが発電表示が点滅し、燃料電池発電ユニットはしばらく停止移行運転を続けます。
(燃料電池発電ユニットが停止すると、リモコンの発電表示は消灯します。10ページ)

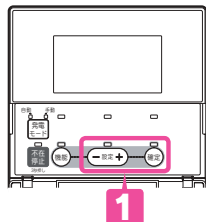
解除するときは 発電モード を押して「自動」または「手動」に設定する

お知らせ

- メンテナンスなどの特別な場合を除き、通常は停止させないでください。

暗証番号の入力

通電されない状態が続いた後に再通電したときなど、暗証番号を入力する画面を表示した場合に入力します。



1 設定 + で暗証番号を選び 確定 を押す

- 1回押すと1単位、押し続けると早く変わります。
- 正しい暗証番号を入力すると、発電ができる状態になります。



画面の暗証番号は表示例で実際とは異なります。

暗証番号を間違えた場合

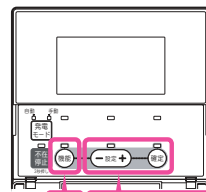
- 「発電要手続き」→「メンテ会社へ連絡」を約5秒間表示した後、再度入力画面を表示しますので、正しい暗証番号を選んでください。

お知らせ

- 暗証番号とは機器を設置業者からお客様に引き渡される際に、お客様に登録していただいた数字です。
- 暗証番号を忘れた場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
- 暗証番号を入力しない状態でも発電以外の機能は使用できます。

発電禁止時間

深夜の運転音が気になるときなど、発電させたくない時間帯を設定します。
(自動発電中のみ 23ページ)



1 2 3 4 5

1 機能を押す

2 設定 + で「発電設定」を選び 確定 を押す

3 「発電禁止時間」で 確定 を押す

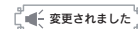
4 設定 + で発電禁止開始時刻を設定し 確定 を押す

5 設定 + で発電禁止終了時刻を設定し 確定 を押す

- 1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



お買い求め時
AM0:00~AM0:00



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

解除するときは開始時刻と終了時刻を同じにする

お知らせ

- 「発電禁止時間」の開始時刻になると発電は停止しますが、燃料電池発電ユニットはしばらく停止移行状態になり、その後停止します。
- 「発電禁止時間」の終了時刻になるとしばらく発電準備状態になり、その後発電を開始します。
- 機器の状態によっては、「発電禁止時間」の開始時刻よりも前に発電を停止したり、「発電禁止時間」の終了時刻になっても発電を開始しないことがあります。

停電時に電気を使う (191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

停電時の自立運転について

発電中に停電しても自立運転機能により発電を続けますので、発電した電気や貯湯タンクのお湯を使用することができます。

- 発電停止中(※1)に停電した場合や自立運転開始後に発電が停止した場合は、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。(※2)
また地震などの災害でガスが止まった場合も発電できません。
- 自立運転時の発電量は約350W(※3)です。
- 自立運転を開始すると自立運転専用コンセント(※4)に電気が供給されます。**[29-30ページ]**
- 停電が復旧してから約5分経過すると、自立運転専用コンセントへの電気の供給が止まります。
「停電が復旧したら」を行ってください。**[34ページ]**
- 自立運転は停電時のみ使用してください。
- 安定して自立運転を続けるためには、貯湯タンクがお湯でいっぱいにならないように(※5)上手にお湯を利用してください。**[28-32ページ]**
- 断水時は給水・給湯栓を使用しないでください。
自立運転時に断水状態(※6)のまま水やお湯を使用すると、リモコンに故障表示「260」を表示して、発電量が不安定になることがあります。

※1 エネファームが発電を停止しているときは以下のようなときです。

- ・ガスの供給が停止している場合
- ・ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能確認により、自動で運転を停止している場合
(26日間のうち24時間以上連続で停止しなかった場合、1日停止します。)
- ・学習機能により自動で運転を停止している場合(後述のため)

・「発電の停止」や「不在停止」で発電を停止している場合 **[24-49ページ]**

※2 エネファームが発電を開始するときは外部からの電力供給が必要です。

※3 エネファームが使用する電気の量を含みます。実際に使用できる電気の量は350Wよりも少なくなります。

※4 事前に自立運転専用コンセント設置場所を確認してください。「エネファーム自立運転専用」と表示しています。

※5 エネファームは発電時の排熱を利用して貯湯タンクにお湯を貯めています。

貯湯タンクがお湯でいっぱいになった場合は、お風呂にお湯を出して発電を継続します。

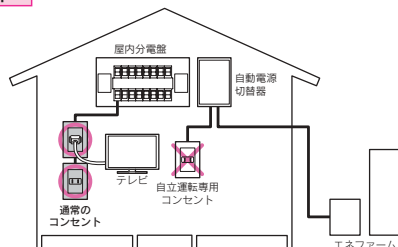
(お客様の設定によっては、お風呂にお湯を出さずに発電を停止する場合があります。)

※6 断水状態とは停電や工事などの理由により、ご家庭への給水が停止している状態のことです。

通常時/停電時に使用できるコンセント

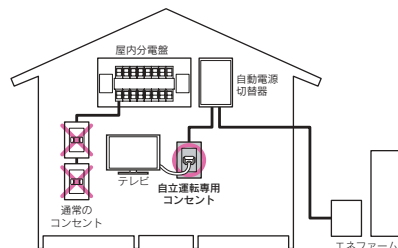
通常時

- 通常のコンセントを使用してください。
自立運転専用コンセントは使用できません。



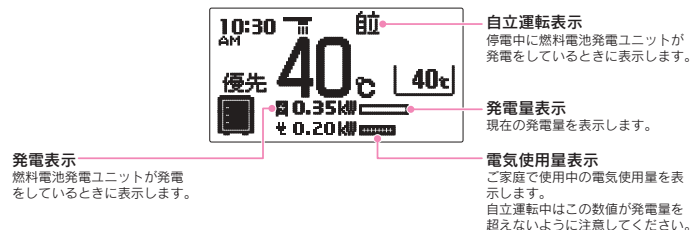
停電時

- 自立運転専用コンセントを使用してください。
通常のコンセントは使用できません。



自立運転中のリモコン表示

●台所リモコンの給湯スイッチを「入」にしたときは、以下の表示になります。



発電表示

燃料電池発電ユニットが発電をしているときに表示します。



停電中にエネファームが発電を停止しているとき

- 電気が使用できないため、リモコンには何も表示されません。
自立運転中にエネファームが停止した場合も電気が使用できないため、リモコンには何も表示されません。(故障表示も表示されません。)

自立運転中に断水したとき

- リモコンに故障表示「260」を表示したあと、発電量が不安定になることがあります。 **[66ページ]**

停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

停電時は上手にお湯を使う

エネファームは発電と同時に発生する熱を利用し、貯湯タンクにお湯を貯めています。自立運転中に貯湯タンクがお湯でいっぱいになると、発電が停止します。

発電が停止すると、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。

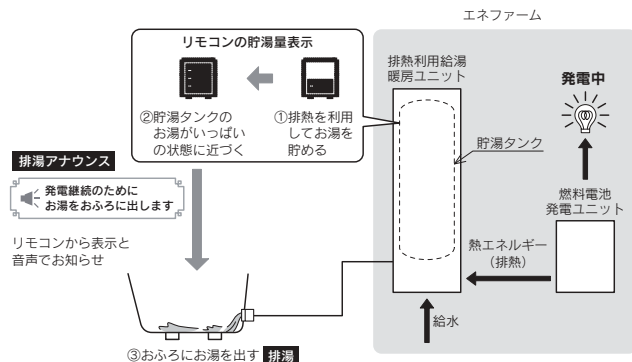
貯湯タンクがお湯でいっぱいにならないように、上手にお湯を使用してください。

●自立運転中は排湯機能^(※)により自動でお風呂にお湯を出すことがあります。

※貯湯タンクがお湯でいっぱいの状態に近づくと、リモコンから表示と音声(排湯アナウンス)でお知らせした後、自動でお風呂にお湯を出す(排湯)機能です。

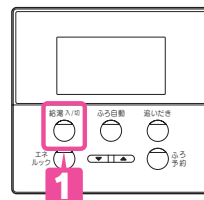
(排湯アナウンスや排湯は、するかしないかを設定できます。32ページ)

排湯アナウンス・排湯について



停電時に電気を使う

発電中に停電したときは、以下の操作を行うと発電した電気を
使用できます。(お湯の使い方は通常の操作方法と変わりません。)

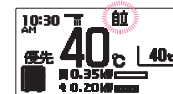


リモコン表示画面が点灯していることを確認してください。
(停電発生時、一度リモコンの表示画面は消えますが、数分後再度表示し
ます。)

1 給電入/切を押して「入」にする

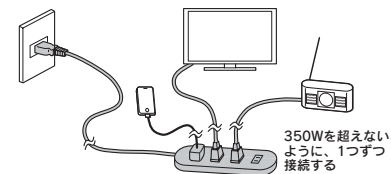
●「自立」が表示されていることを確認してください。

台所リモコン



2 自立運転専用コンセントに電源プラグを差し込む

- 台所リモコンで発電状態を確認しながら使用したい電気製品を1つずつ接続してください。
使用中も消費電力が350Wを超えないように、台所リモコンでこまめに発電状態を確認してください。
- 消費電力が350Wを超えたときは、一時的に電気が使えなくなります。そのまま一定時間経過すると発電が停止しますので、すぐに接続した電気製品を取りはずしてください。
- 停電中に発電が停止すると、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。



ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)



警告

自立運転専用コンセントには以下の機器を接続しない

- 自立運転専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。途中で電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれがある以下の機器は接続しないでください。
 - ・すべての医療用機器
 - ・灯油などを用いた暖房機器
 - ・バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
 - ・その他電源が切れると生命、財産に損害を与えるおそれのある機器

お知らせ

- 自立運転専用コンセントは停電時のみ使うことができます。
- 停電時に使用可能な電力はエネファームの消費電力と合わせて最大で約350Wです。(凍結予防など運転状態によってエネファームの消費電力が変わります。)
- 停電が発生すると発電量は250Wから上昇し始め、約4分後に350Wになります。消費電力の合計が発電量を超えないように台所リモコンで発電量を確認しながら使用してください。
- 消費電力が350Wを大きく上回るときは約50秒後、350Wを少し(5%程度)上回るときは約5分後に発電を停止します。
- 電気製品の電源を入れたとき、電気製品の種類によってはすぐに使用できないことがあります。その場合は電源を入れたまま約5～30秒ほど待つてください。約30秒ほど待つても使用できない場合は、消費電力が発電量を超えています。すぐに使用する電気製品の数を減らしてください。この状態を10回繰り返すとエネファームは発電を停止し、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。
- また、この間に日付・時刻の入力、暗証番号を入力する画面が表示されることがあります。その場合は設定を行ってください。(自立運転に支障はありません)
- 自立運転中に発電を停止する場合は「発電の停止」を行ってください。[24ページ]ただし、発電を停止すると停電が復旧するまで再使用(発電)できません。



主な電気製品の消費電力

- 数値は定格消費電力の一例です。実際の消費電力は電気製品の種類や使用方法によって異なります。
- 電気製品の種類によっては、瞬間的に350Wを上回る電力負荷がかかるため、消費電力に関わらず使用できないものがあります。(冷蔵庫、洗濯機、エアコンなどは使用できません)

製品名	消費電力のめやす(W)
携帯電話の充電器	15
卓上LED照明	20
ラジカセ	20
ガスファンヒーター	30
扇風機	40
液晶テレビ	150
保温ポット	900(湯沸かし時)
電気炊飯器	1100
ヘアードライヤー	1200

使用できません。

消費電力が大きく発電が停止する可能性がある電気製品(例)

- ・冷蔵庫
- ・オーブントースター
- ・洗濯機
- ・温水洗浄便座
- ・電気カーペット
- ・電子レンジ
- ・電気炊飯器
- ・衣類乾燥機
- ・こたつ
- ・ホットプレート
- ・食洗機
- ・掃除機
- ・エアコン
- ・ヘアードライヤー

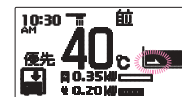
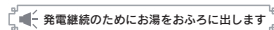
注意

ガスファンヒーターの使用について

- ガスファンヒーターの使用中は部屋の換気に注意する。必ず1時間に1～2回(1～2分)程度、窓を開けるなどして換気を行ってください。
- ガスファンヒーターを使用すると過負荷で自立発電が中断する場合は使用しない。
- ガスファンヒーターの使用中に停電が発生したときは、温風の吹出口や機器背面(エアフィルター部や取手部分)に手を触れない。(やけどのおそれ)
- 自立運転専用コンセントでガスファンヒーターを使用しているときに異常を感じた場合は、すぐにガス栓を開けてガスファンヒーターの使用を中止し、販売店またはより的大阪ガスに連絡する。

自立発電時の排湯を「する」に設定している場合

貯湯タンクがお湯でいっぱい状態に近づくと、リモコンから「発電継続のためにお湯をおふろに出します」と表示と音声でお知らせし、おふろにお湯を約20リットル出します。



- おふろにお湯を約20リットル出します。

やけどに注意!

- お湯を使用する前は、リモコンで給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。

注意

- 排湯を「する」に設定している場合、浴そうからお湯があふれるなど思わぬ事故の原因とならないように注意してください。

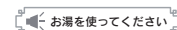
お知らせ

- 排湯と排湯アナウンスは「する」「しない」の設定ができます。[22ページ]
- 排湯を開始するときに給湯スイッチが「切」になっていた場合は、自動的に「入」になります。排湯が終わっても給湯スイッチは「切」になりません。
- ふろ温度のお湯を排湯しますが、ふろ温度の設定が40℃未満の場合は自動的に40℃に変更されます。
- 給湯スイッチを「切」にして排湯を停止しても、発電を続けるために繰り返し排湯を行うことがあります。

自立発電時の排湯を「しない」に設定している場合

貯湯タンクがお湯でいっぱい状態に近づくと、リモコンから「お湯を使ってください」と表示と音声でお知らせします。発電を続けるためには、お客様自身で上手にお湯を使ってください。

(自立運転中に貯湯タンクがお湯でいっぱいになると、発電が停止します。発電が停止すると、停電が復旧するまで再使用(発電)できません。)



上手なお湯の使い方

リモコンの貯湯量表示が「いっぱい」の状態に近づいたら、お湯はりなどを行うと排熱を有効に利用することができます。

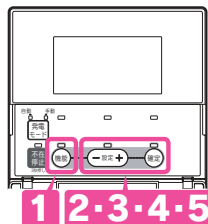
お知らせ

- 排湯と排湯アナウンスは「する」「しない」の設定ができます。[22ページ]

停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

排湯に関する設定

発電を続けるための排湯動作やアナウンスの有無について設定します。



1 機能を押す

2 一設定+で「発電設定」を選び確定を押す

3 一設定+で「自立発電排湯設定」を選び確定を押す

4 一設定+で変更したい設定を選び確定を押す

手動発電時排湯…発電モード「手動」で運転中に自動で排湯するかしないかを設定

手動発電時排湯…発電モード「手動」で運転中に排湯をするときにアナウンスするかしないかを設定
自立発電時排湯…自立運転中に自動で排湯するかしないかを設定

自立発電時排湯…自立運転中に自動で排湯をするときにアナウンスするかしないかを設定

5 一設定+で内容を変更し確定を押す

機能を押すと4に戻り、他の項目を続けて設定できます。

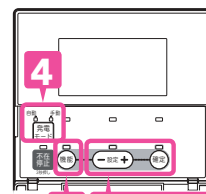
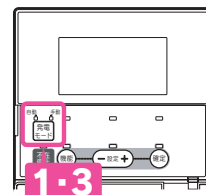
手動発電排湯	手動発電排湯アナウンス	自立発電排湯	自立発電排湯アナウンス
<div> <div>140℃</div> <div>手動発電排湯</div> <div>【する】</div> <div>変更されました</div> <div>設定内容</div> <div>しない→する</div> <div>お買い求め時</div> <div>しない</div> </div>	<div> <div>140℃</div> <div>手動発電排湯アナウンス</div> <div>【しない】</div> <div>変更されました</div> <div>設定内容</div> <div>しない→する</div> <div>お買い求め時</div> <div>する</div> </div>	<div> <div>140℃</div> <div>自立発電排湯</div> <div>【しない】</div> <div>変更されました</div> <div>設定内容</div> <div>しない→する</div> <div>お買い求め時</div> <div>する</div> </div>	<div> <div>140℃</div> <div>自立発電排湯アナウンス</div> <div>【しない】</div> <div>変更されました</div> <div>設定内容</div> <div>しない→する</div> <div>お買い求め時</div> <div>する</div> </div>

ふたを開けると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

計画停電時の発電

事前に停電することがわかっているときは、以下の操作を行うと停電時に確実に発電させることができます。

- 停電予定日の2～3日前
…発電を24時間以上停止させる
- 停電予定時間の2時間以上前
…「発電モード」を「手動」、
「手動発電排湯」を「する」に変更する



やけどに注意!

- お湯を使用する前は、リモコンで給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。

注意

- 排湯を「する」に設定している場合、浴そうらお湯があふれるなど思わぬ事故の原因とならないように注意してください。

お知らせ

- 排湯を開始するとき給湯スイッチが「切」になっている場合は、自動的に「入」になります。
排湯が終わっても給湯スイッチは「切」になります。
- ふろ温度のお湯を排湯しますが、ふろ温度が40℃未満の場合は自動的に40℃に変更されます。
- 給湯スイッチを「切」にして排湯を停止しても、発電を続けるために繰り返し排湯を行うことがあります。

停電予定日の2～3日前に行う操作(1～3)

- ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能(*)により、発電を停止させないために必要な操作です。
※長時間ガスが使用され続けた場合、ガスを遮断する機能

1 発電モードを約5秒間押して発電を停止する

- 自動ランプ・手動ランプが消灯します。
- 発電はすぐに停止しますが発電表示が点滅し、燃料電池発電ユニットはしばらく停止移行運転を続けます。
(燃料電池発電ユニットが停止すると発電表示は消灯します。)

24時間以上経過後

2 マイコン停止予定が「26日後」であることを確認する

38・41ページ

「26日後」でない場合

- 発電停止から24時間経過していない可能性がありますので、しばらく待ってから再度確認してください。

3 発電モードを押して「自動」にする

停電当日まで使用

停電予定時間の2時間以上前に行う操作(4～8)

- 学習機能の省エネ運転により、発電を停止させないために必要な操作です。

4 発電モードで「手動」にする

- 手動ランプが点灯します。

5 機能を押す

6 一設定+で「発電設定」を選び確定を押す

- 「手動発電排湯」が選ばれています。

7 確定を押す

8 一設定+で「する」を選び確定を押す

- 貯湯タンクがお湯でいっぱいになると、リモコンの表示と音声でお知らせした後、自動で排湯します。
(手動発電排湯を「しない」にしていると、自立運転中に貯湯タンクがお湯でいっぱいになると発電を停止します。停電中に発電を停止すると停電が復旧するまで再使用(発電)できません。)

ふたを開けると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

ご使用の前に

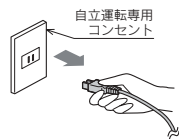
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

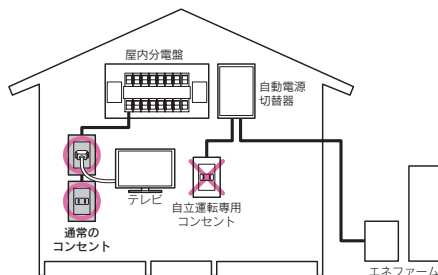
停電時に電気を使う(191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ)

停電が復旧したら



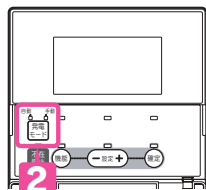
1 自立運転専用コンセントから電源プラグを抜く

- 電気製品を自立運転専用コンセントに接続したままにすると、次回の自立運転時に突然電気が流れ、電気製品の損傷や動作による事故の原因になります。



2 発電モードを押して「自動」にする

- 自動ランプが点灯します。



お知らせ

- 停電が復旧して約5分経過すると、自立運転専用コンセントへの電気の供給は自動的に止まり、通常のコンセントに電気が供給されます。
- 発電モードを「自動」に設定後、学習制御機能によりすぐに発電を行わない場合があります。

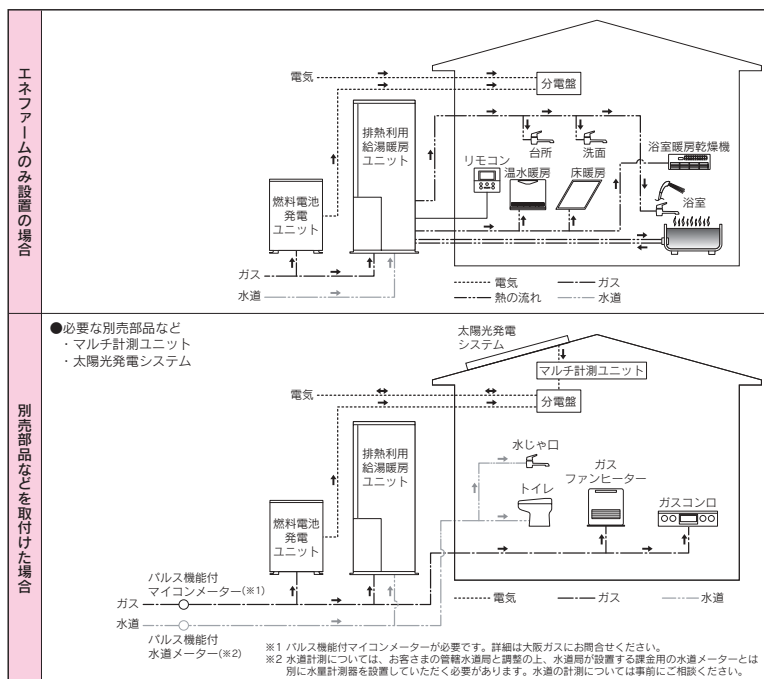
利用状況を確認する

エネルックについて

エネルックとはエネファーム(排熱利用給湯暖房ユニット・燃料電池発電ユニット)で使用したガス・水道・電気の使用量・使用金額などのエネルギー情報をリモコンに表示する機能です。使用量の目標を設定し達成状況を確認できるので、ご家族全員の省エネ意識が高まり、光熱費の節約につながります。

- ・ガス・水道・電気の使用量や使用金額はめやすです。実際の使用量や使用金額とは異なります。
- ・金額は設定した単価に使用量を使った値(従量料金)を表示します。基本料金は含みません。
- ・使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示した金額で請求されることはありません。
- ・エネルックの機能を充分にお使いいただくために、「エネルックの設定」と「現在時刻」の設定を行ってください。設定を行わないと、データを正しく表示しない場合があります。[42・43・63ページ]
- ・矢印の配管の使用分をデータとして計算しています。

表示されるエネルギー情報は別売部品などの取付けなどにより異なります。



- マルチ計測ユニットと太陽光発電システムを取付けると太陽光発電の発電量・販売した電気を表示します。
- 標準で表示するガス使用量は、排熱利用給湯暖房ユニットと燃料電池発電ユニットの消費量です。
- ガスコンロ・ガスファンヒーターなどによる消費量は含まれません。
- マルチ計測ユニットとバルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体で使用した水道使用量を表示します。
- マルチ計測ユニットとバルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体で使用した水道使用量を表示します。

※1 バルス機能付マイコンメーターが必要です。詳細は大取にお問合せください。
※2 水道計測については、お客さまの管轄水道局と調整の上、水道局が設置する課金用の水道メーターとは別に水量計測器を設置していただく必要があります。水道の計測については事前にご相談ください。

使用前の
前に

基本の
使いかた

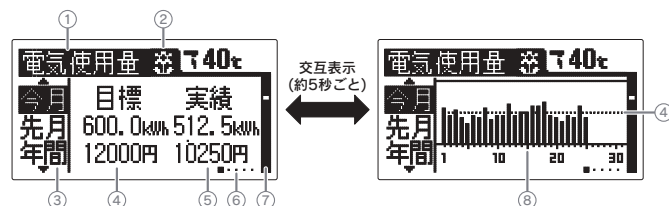
便利な
使いかた

必要な
ときに

利用状況を確認する

電気・ガス・お湯・水道などのめやす使用量・めやす使用金額の実績を表示

例 今月の電気使用量



① 表示項目	④ 使用量や金額の目標値(※)	⑥ 交互表示タイマー
② 達成マーク	⑤ 期間中の量・金額・光熱費・一次エネルギー消費量のめやす	⑦ 表示の順番
③ 期間	⑧ 1時間または1日の使用量	

「エネルギーの順序」については38ページをご覧ください。

データを表示しないなどの場合は「エネルギーの設定」に従って設定を確認してください。42・43ページ

※目標値が中心になるように表示します。

目標値を変更したときは、変更前のデータを表示しない場合があります。

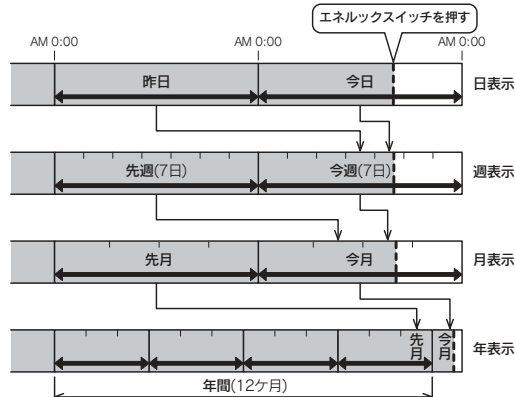
目標値が設定されていない場合は、最大値に合わせて表示します。

●エネルギースイッチを押すと図のように一定期間ごとのデータを表示します。

●日付と現在時刻を設定するとエネルギーのデータの積算・保存を開始します。

時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。

←→ :1画面の表示範囲

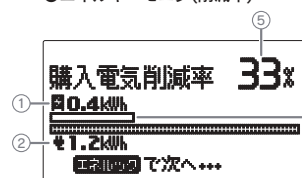


現在の電気・お湯などの利用状況を表示(エネルギーモニタ)

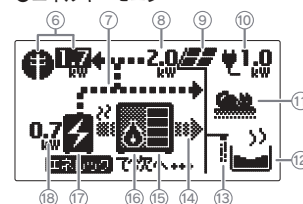
●現在の電気やお湯の利用状況などがひと目でわかります。

●エネルギースイッチを押すとエネルギーモニタ(削減率)を表示します。今日の発電による購入電気の削減率を表示します。再度エネルギースイッチを押すとエネルギーモニタを表示します。

●エネルギーモニタ(削減率)



●エネルギーモニタ



① 今日の発電量	⑧ 太陽光発電システムによる発電量(※1)	⑫ 貯湯量 10ページ
② 今日の電気使用量	⑨ 太陽光発電システム(※1)	⑬ 補助熱源微燃焼中
③ 今日の電気使用量グラフ	⑩ 電気使用量	⑭ ... 燃焼中
④ 今日の発電量グラフ	⑪ 暖房使用中	⑮ 燃料電池発電ユニット
⑤ 今日 発電量 × 100 (%)	⑫ ふろ使用中	⑯ ... 発電中
⑥ 今日 電気使用量 × 100 (%)	⑬ 給湯使用中	⑰ ... 停止中
⑦ 購入電気量・販売電気量(※1・※2)	⑭ 熱の流れ	⑱ 燃料電池発電ユニットによる発電量

※1 太陽光発電システムを設置している場合、別売のマルチ計測ユニットの取付け、「エネルギーの設定」などにより表示することができます。

⑥「購入電気量・販売電気量」の数字が購入電気量のときは黒字、販売電気量のときは白抜きになります。

※2 燃料電池発電ユニットは発電準備中・停止待機中・待機中(停止中)に電力を消費します。

購入電気量・電気使用量にはこの燃料電池発電ユニットの消費電力を含んでいます。

お知らせ

●発電量・電気使用量の値は、表示するタイミングにより実際の値と異なる場合があります。

エネルギーを表示させるために

●エネルギーの機能を充分お使いいただくためには「現在時刻」の設定

と右表の「エネルギーの設定」を行ってください。42・43・53ページ

●「エネルギーの設定」には右表以外に以下の設定ができます。

「表示ジャンプ先の設定」42・43ページ

・エネルギースイッチを押して次の項目を表示させるときに、最初に

表示する期間の設定

「エネルギー設定初期化・CO₂削減量クリアの設定」44ページ

・設定内容をお買い求め時の状態に戻す設定

・CO₂削減量の「最高の値」を消去する設定

●エネルギーの設定

目標値の設定

ひと月の使用量の目標値を設定

単価の設定

金額を求めるための単価を設定

光熱費計算の設定

光熱費として表示する項目を設定

達成マークの設定

表示有無の設定

エネルギーで表示する項目を設定

エネルギー金額表示の設定

金額を表示するかしないかを設定

設定しないと単価を設定しても金額を表示しません。

ご使用の前に

基本の使いかた

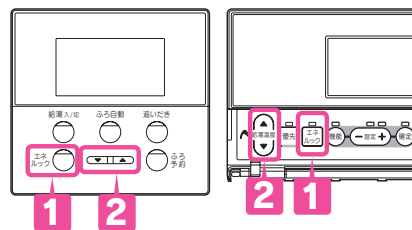
便利な使いかた

必要なときに

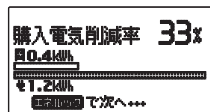
利用状況を確認する

エネルギーを見る

エネファームで使用したエネルギー情報を表示します。



1 エネルック ○ ・ エネルック を押す



2 設定 を押す

●スイッチを押すごとに右の順序で表示します。

交互表示を一時的に停止したいときは **確定** を押す

グラフ表示の画面では数字とグラフを交互に表示します。
確定スイッチを押すと確定ランプが点滅し、交互表示画面が停止します。
再度確定スイッチを押すと確定ランプが点灯し交互表示に戻ります。
また、何も操作しない状態が約2分間続く通常の表示に戻ります。

解除するときは **エネルック ○ ・ エネルック** を数回押す

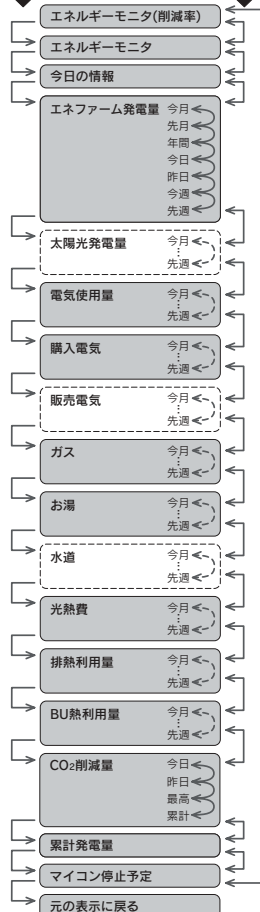
何も操作しない状態が約1分間続く通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 表示は「エネルックの順序」の「エネファーム発電量」に記載している期間を省略したものです。
- 表示は別売のマルチ計測ユニットなどの取付けを行うと表示します。水道を表示するとお湯は表示しません。

エネルックの順序

品を押すごとに 次の項目を表示します。 設定を押すごとに ひとつずつ表示します。



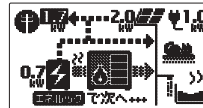
エネルギーモニタ(削減率)

37ページ



エネルギーモニタ

37ページ



今日の情報

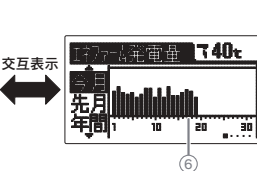
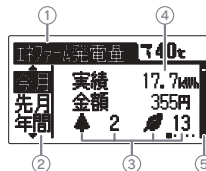
●今日の電気・ガス・お湯の使用量と金額を表示します。



- ① 使用量のめやす
- ② 使用金額のめやす
- ③ 表示の順番

エネファーム発電量・太陽光発電量・購入電気・販売電気

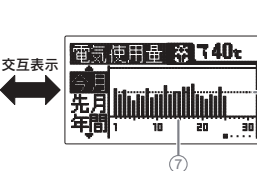
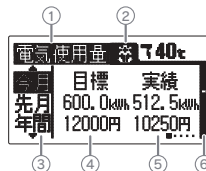
- エネファーム発電量は燃料電池発電ユニットで発電した電力量を表示します。
- 太陽光発電量は太陽光発電システムで発電した電力量を表示します。(※1)
- 購入電気は電力会社から購入した電力量を表示します。
- 販売電気は太陽光発電システムで発電した電力のうち電力会社に販売した電力量を表示します。(※1)



- ① 表示項目
- ② 期間
- ③ CO2削減量
- ④ 期間中の量・金額のめやす
- ⑤ 表示の順番
- ⑥ 1時間または1日の使用量

電気使用量・ガス・お湯・水道

- 電気使用量は家庭で使用したすべての電力量と目標値を表示します。
- ガス使用量はエネファームで使用したガスの量と目標値を表示します。(※2)
- お湯使用量は排熱利用給湯暖房ユニットで使用したお湯の量と目標値を表示します。(※3)
- 水道使用量は家庭全体で使用したすべての水道量と目標値を表示します。(※3)



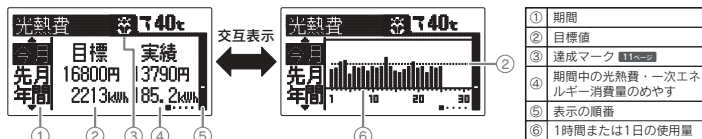
- ① 表示項目
- ② 達成マーク
- ③ 期間
- ④ 目標値
- ⑤ 期間中の量・金額のめやす
- ⑥ 表示の順番
- ⑦ 1時間または1日の使用量

- ※1 太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、別売のマルチ計測ユニットなどの取付けを行わないと表示しません。
- ※2 標準で表示するガス使用量はエネファームの消費量です。
ガスコンロ・ガスファンヒーターなどによる消費量は含まれません。
マルチ計測ユニットとバルス機能付マルチコンテナーを取付けると家庭全体で使用したガス使用量を表示します。
- ※3 マルチ計測ユニットとバルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体で使用した水道使用量を表示します。
ただし、水道使用量を表示するとお湯使用量は表示しません。

利用状況を確認する

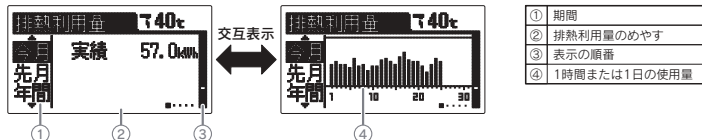
光熱費

- ガス・お湯(水道)・電気の目標値と一次エネルギー消費量を表示します。
- ガス・お湯(水道)・電気いずれか1つ、または合計で表示します。
- 「光熱費計算の設定」で「ガス+電気」を選択した場合のみ、一次エネルギー消費量を表示します。[42・43ページ]



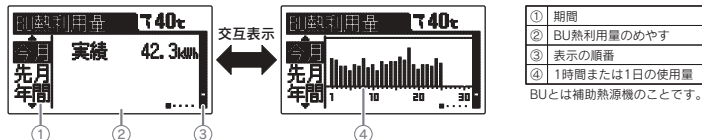
排熱利用量

- 燃料電池発電ユニットで発生した熱を使用して、給湯やふろ自動に利用した熱量を表示します。



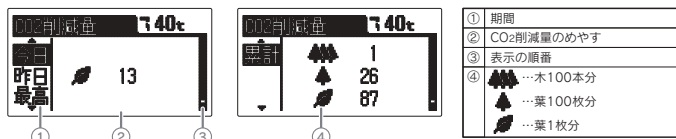
BU熱利用量

- 補助熱源機を使用して、給湯・ふろ自動・暖房に利用した熱量を表示します。



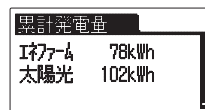
CO₂削減量

- CO₂の削減量を葉・木・森に置き換えて表示します。
- 葉1枚あたりのCO₂削減量は0.14kg
- 木1本あたりのCO₂削減量は14kg
- 森1つあたりのCO₂削減量は1400kgを表します。



累計発電量

- エネファームとは燃料電池発電ユニットで発電した電力量の累計を表示します。
- 太陽光とは太陽光発電システムで発電した電力量の累計を表示します。(*)



マイコン停止予定

- ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能を確認するために、燃料電池発電ユニットを停止させるまでの日数を表示します。



※ マルチ計測ユニットを取付けた場合のみ表示します。

お知らせ

- エネルギーの数値はエネルギー非表示状態からエネルギースイッチを押して表示したときに、最新に更新されます。グラフは毎正時に更新されます。
- エネファーム発電量・電気使用量は、表示するタイミングにより実際の値と異なる場合があります。
- 金額表示の単位は円ですが、円/日または円/月を表しています。
- 一次エネルギー消費量とはエネファームが消費したガスのエネルギー量と購入電気を発電するために火力発電所で使用されたエネルギー量の合計です。
- 一次エネルギー消費量は次の式に基づいて算出しています。

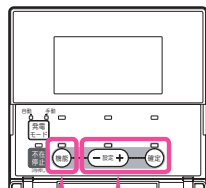
$$\text{ガス量 (m}^3\text{)} \times (\text{都市ガスの場合: } 12.5 \text{ (kWh/m}^3\text{)}) + \text{購入電気 (kWh)} / 0.369 \text{ (一次エネルギー換算係数)}$$

$$\text{〔LPガスの場合: } 27.5 \text{ (kWh/m}^3\text{)}\text{〕}$$
- CO₂削減量は杉に置き換えて表示しています。
杉の木のCO₂吸収量: 13.9kg-CO₂/年・本 [林業白書 平成9年より(50年杉・直径26cm・樹高22m)]
- CO₂削減量は次の式に基づいて算出しています。
CO₂削減量=A+B-C (CO₂削減量がマイナスの場合は0と表示します。)
A: 燃料電池発電ユニットで発電したときに回収した熱を、一般的な給湯器でまかになった場合のCO₂排出量 (一般的な給湯器の効率(高位発熱量基準) 76%)
B: 発電した電気のうち家庭内で電気として利用された量を平均的な火力発電所でまかになった場合のCO₂排出量 (平均的な火力発電所のCO₂原単位 0.69kg-CO₂/kWh)
C: 発電のために消費した燃料のCO₂排出量
(燃料のCO₂原単位
都市ガスの場合: 0.0509kg-CO₂/MJ
LPガスの場合: 0.0590kg-CO₂/MJ)

利用状況を確認する

エネルギーの設定

エネルギーを表示するための設定です。



- 1 機能を押す
- 2 一設定+で「エネルギー設定」を選び確定を押す
- 3 一設定+で変更したい設定を選び確定を押す

電気目標値・ガス目標値…ひと月分の使用量の目標値を設定※1
お湯目標値・水道目標値…
購入電気単価……………お客様が契約している電力会社・ガス会社・
販売電気単価……………水道局の「検計票」や「使用量のお知らせ」など
ガス単価・水道単価……………を参考にして単価を設定
光熱費計算……………光熱費の計算内容を設定
光熱費目標金額確認……………光熱費計算で設定した目標金額を表示
達成マーク表示有無……………達成マークを表示するかしないかを設定
達成マーク種類……………表示する達成マークの種類を設定
達成マーク表示内容……………通常画面で表示する達成マークの内容を設定
表示ジャンプ先……………エネルギースイッチを押して次の項目を表示
させたときに最初に表示する期間を設定
表示有無〔15項目※2〕……………エネルギーで表示させる項目を設定
エネルギー金額表示……………エネルギーの各項目で金額を表示させるとき
に設定

- 4 一設定+で内容を変更し確定を押す

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

電気目標値・ガス目標値 お湯目標値・水道目標値	購入電気単価・販売電気単価 ガス単価・水道単価	光熱費計算 光熱費目標金額確認
<p>画面は電気目標値の場合です。 変更されました</p> <p>設定内容 1回押すと1単位、押し続けると10単位、更に押し続けると100単位で変わります。</p>	<p>画面は購入電気単価の場合です。 変更されました</p> <p>設定内容 1回押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。</p>	<p>画面は光熱費計算の場合です。 変更されました</p> <p>設定内容※1 ●光熱費計算 ガス→お湯→電気 OFF ガス+お湯+電気→お湯+電気 ●光熱費目標金額確認(確認のみ)</p>
<p>お買い求め時 設定されていません</p>	<p>お買い求め時 購入電気：20円 販売電気：30円 ガス：100円(都市ガス13A) 0円(LPガス) 水道：200円</p>	<p>お買い求め時 光熱費計算：ガス+電気</p>

表示有無とエネルギー金額表示の設定内容

項目	設定内容	
表示有無削減率※3	する	しない
表示有無エネルギーモニター※4	エネルギー+待機	なし
表示有無今日の情報	する	しない
表示有無エネファーム発電量	する	しない
表示有無太陽光発電量※2	する	しない
表示有無電気使用量	する	しない
表示有無購入電気	する	しない

項目	設定内容	
表示有無販売電気※2	する	しない
表示有無ガス	する	しない
表示有無お湯※2	する	しない
表示有無水道※2	する	しない
表示有無光熱費	する	しない
表示有無排熱利用量	する	しない
表示有無BU熱利用量	する	しない
表示有無CO ₂ 削減量	する	しない
エネルギー金額表示	する	しない

※1 別売部品などを取付けた場合は「お湯」の表示が「水道」に変わります。
※2 マルチ計測ユニット(別売)の取付けなどにより表示する項目が異なります。
※3 太陽光発電システムを設置している場合は、設定内容が「エネファーム」[しない] [エネファーム+太陽光]になります。
※4 表示有無エネルギーモニターの設定について「7ページ」
「エネルギー+待機」を選択する…エネルギースイッチを押したときと給湯スイッチを「切」にしたときに表示します。
「エネルギー」を選択する…エネルギースイッチを押したときに表示し、給湯スイッチを「切」にしたときは表示しません。
「なし」を選択する…エネルギースイッチを押しても給湯スイッチを「切」にしても表示しません。

お知らせ

- 機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、機能スイッチを押してください。
次の項目に移動して設定することができます。

達成マーク表示有無 達成マーク種類 達成マーク表示内容 7・11ページ	表示ジャンプ先	表示有無〔15項目〕 エネルギー金額表示
<p>画面は達成マーク表示有無の場合です。 変更されました</p> <p>設定内容※1 ●達成マーク表示有無 する→しない ●達成マーク種類 花→クローバー→顔 ●達成マーク表示内容 電気使用量→ガス→お湯→光熱費</p>	<p>画面は表示有無お湯の場合です。 変更されました</p> <p>設定内容 今日→昨日→今週→先週 年間→先月→今月</p>	<p>画面は表示有無エネルギーモニターの表示です。 変更されました</p> <p>設定内容 上表「表示有無とエネルギー金額表示の設定内容」参照</p>
<p>お買い求め時 表示有無：する 種類：花 表示内容：電気使用量</p>	<p>お買い求め時 今月</p>	<p>お買い求め時 上表「表示有無とエネルギー金額表示の設定内容」の太字内容</p>

使用の前に

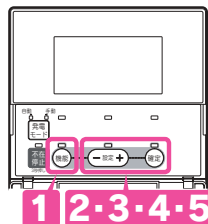
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

利用状況を確認する

エネルギー設定初期化・CO₂削減量クリア



- 1 機能を押す
- 2 設定+で「エネルギー設定」を選び確定を押す
- 3 設定+で変更したい設定を選び確定を押す
 エネルギー設定初期化…「エネルギー設定」の設定内容をお買い求め時の状態に戻したいときに設定
 CO₂削減量クリア…エネルギーのCO₂削減量の「最高の値」のみ初期化(クリア)
 ●「しない」が点滅します。
- 4 設定+で「する」を選び確定を押す
 ●CO₂削減量クリアの場合は、この操作でクリアし終了です。
 5 の操作は不要です。

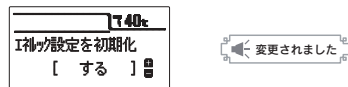
エネルギー設定初期化	CO ₂ 削減量クリア
<p>設定内容 する↔しない</p>	<p>設定内容 する↔しない</p>

- エネルギー設定初期化で「する」を選択した場合のみ、誤操作確認画面を表示します。

確認画面で初期化を中止する場合
 設定+で「しない」を選び、確定を押してください。
 5 の操作は不要です。

5 もう一度確定を押す

- 初期化(クリア)されます。
 初期化(クリア)すると、初期化前のデータには戻りません。



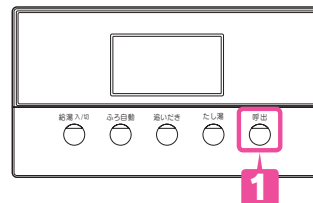
ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
 (約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 「エネルギー設定初期化」を行うと、エネルギーの設定内容は初期化されますが、エネルギーの実績値や積算発電電力の値はクリアされません。
- 初期化(クリア)を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

おふろから呼び出しをする

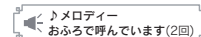
おふろに必要なものがあるときや気分が悪くなって人を呼びたいときなどに、浴室リモコンから台所リモコンの呼び出しを行うことができます。



1 呼出を押す



- 台所リモコンから



とお知らせします。

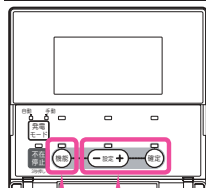
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく呼び出しできます。
- 台所リモコンの音声ガイドの音量設定が「0」(切)または「00」(切)でも呼び出しできます。
- 「00」(切)の場合はブザーでお知らせします。

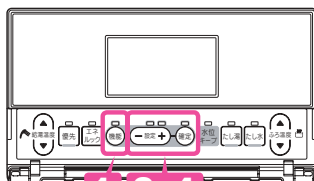
リモコンの設定を変える

リモコン設定変更

リモコンの状態をお好みで変更することができます。



1 2・3・4



1 3・4

1 (機能)を押す

2 (設定+)で「音声・画面設定」を選び(確定)を押す
(2の操作は台所リモコンのみです)

3 (設定+)で変更したい設定を選び(確定)を押す

音声ガイド音量……………音量調節
音声ガイド速さ……………速さ調節
音声ガイド音程……………音程調節
操作音量……………スイッチを押したときの音量調節
表示明るさ……………明るさの変更
表示コントラスト……………コントラスト(濃淡)の変更
表示画面省エネモード……………バックライトの点灯状態の変更
標準バックライト色……………通常のバックライトの色変更
発電時バックライト色……………発電時のバックライトの色変更

4 (設定+)で内容を変更し(確定)を押す

(機能)を押すと3に戻り、他の項目を続けて設定できます

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

音声ガイド音量 音声ガイド速さ 音声ガイド音程	操作音量	表示明るさ
<p>画面は音声ガイド音量の場合です。</p> <p>設定内容 ●音声ガイド音量 00(切)→0(切)→1(小)→2(中)→3(大) ●音声ガイド速さ (遅い)1→2→3→4→5(速い) ●音声ガイド音程 (低い)1→2→3→4→5(高い)</p>	<p>設定内容 0→1→2→3 (無) (小) (中) (大)</p>	<p>設定内容 (暗)1→2→3→4→5→6→7(明)</p>

音声ガイド音量 [56～58ページ]

- 音量を「00」「0」に設定しても、ブザーでお知らせすることがあります。
- 音量を「00」にすると、音声ガイドとエネルギーの音声ガイドが消えますが、呼び出しはブザーでお知らせします。
- 音量を「0」にすると、音声ガイドは消えますが、エネルギーと呼び出しの音声ガイドは消えません。
- 音量を「1」に設定しても、「2」と同じ音量でお知らせすることがあります。

表示画面省エネモード

設定	内容
明-暗	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約5分間経くと、バックライトを暗くします。
明-消	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約5分間経くと、バックライトを点灯します。
常に点灯	常時バックライトを点灯します。
常に消灯	常時バックライトを消灯します。

- 「明-暗」・「明-消」に設定しても、給湯温度が55℃以上のときは、常に「表示明るさ」で設定した明るさになります。
- 「明-暗」・「明-消」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作したり、他のリモコンで給湯温度を変更したりすると、元の明るさに戻ります。排熱利用給湯暖房ユニットを使用しなければ約10秒後に再び表示画面省エネモードになります。

表示コントラスト	表示画面省エネモード	標準バックライト色 発電時バックライト色
<p>設定内容 (淡)1→2→3→4→5→6→7(濃)</p>	<p>設定内容 明-暗 ↔ 明-消 常に消灯 ↔ 常に点灯</p>	<p>画面は標準バックライト色の場合です。</p> <p>設定内容 (白)1→2→3→4→5→6→7→8(緑)</p>

お知らせ

- リモコンごとに設定できます。
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ご使用の前に

基本の使いかた

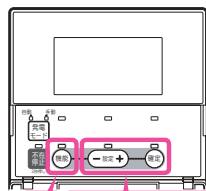
便利な使いかた

必要なときに

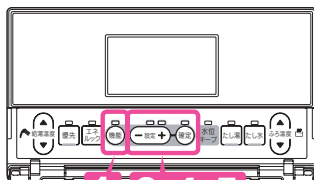
リモコンの設定を変える

リモコン設定初期化

以下の設定内容をお買い求め時の状態に戻します。**55ページ**
 (台所リモコン…「音声・画面設定」グループ
 浴室リモコン…「ふろ水位設定」「自動たし湯」「配管洗浄時間」以外)



1 2・3・4・5

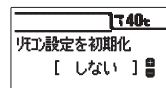


1 3・4・5

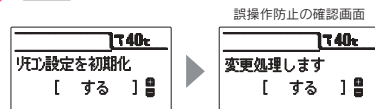
- 1 機能を押す
- 2 「設定+」で「時刻・その他設定」を選び「確定」を押す
(2の操作は台所リモコンのみです)

- 3 「設定+」で「リモコン設定初期化」を選び「確定」を押す

●「しない」が点滅します。



- 4 「設定+」で「する」を選び「確定」を押す

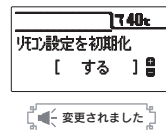


確認画面で初期化を中止する場合

「設定+」を押して「しない」を選び、「確定」を2回押してください。**5**の操作は不要です。

- 5 もう一度「確定」を押す

●リモコン設定が初期化されます。
初期化すると、初期化前の設定には戻りません。



ふたを開けると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

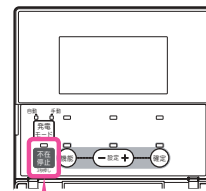
お知らせ

- リモコンごとに設定できます。
- 初期化を途中でやめる場合はふたを開けてください。通常の表示に戻ります。

エネファームを全停止する

不在停止

旅行などで48時間以上連続でエネファームを使用しない場合にご利用ください。
凍結予防以外のすべての運転(発電・給湯・暖房など)を停止します。



2

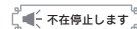
- 1 接続している暖房端末機の運転停止・予約解除をする

21ページ

暖房運転中は「不在停止」はできません。
暖房運転の予約中に「不在停止」を設定しても、予約時刻になると解除され暖房運転を開始します。

- 2 「不在停止」を約3秒間押す

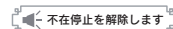
●不在停止が設定されます。
不在停止中は表示画面を消灯します。



不在停止します

解除するときはもう一度「不在停止」を押す

(給湯スイッチを押すことや、接続している暖房端末機の運転を開始させることも解除できます。)



不在停止を解除します

お知らせ

- 「不在停止」を設定しないとリモコンの給湯スイッチを「切」にしても発電を行います。
- 排熱利用給湯暖房ユニットを48時間以上連続で使用しない場合は、自動的に「不在停止」になります。このとき不在停止ランプが点灯します。
- 「不在停止」を設定しても凍結予防を行うために補助熱源機が燃焼することがあります。
- 電源・ガスを切らないでください。
- 冬期に分電盤の専用ブレーカーを「切」(屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを抜く)にした場合は、凍結予防のため「機器本体操作説明書」の「凍結のおそれがあるとき」の「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水を抜いてください。
- 「不在停止」を頻繁に行うと機器の寿命低下の原因になります。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

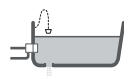
必要なときに

おふろの配管をきれいにする

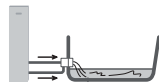
配管クリーン

ふろ自動を使用して入浴した後におふろの排水栓を抜くと、ふろ配管内にきれいな水を流してすすぎを行います。

配管クリーンの動き



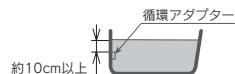
ふろ自動終了後、排水栓を抜きます。
※翌日以降でも可能です。



残り湯が循環アダプター付近になると、ふろ配管内にきれいな水を約5リットル流して終了します。
このときリモコンから表示と音声で「配管を洗浄します」とお知らせします。

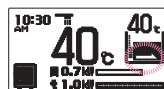
必要なこと

浴そうの残り湯が循環アダプター上部から約10cm以上必要です。

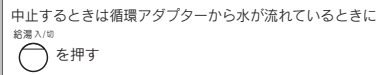


給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

1 ふろ自動終了後、残り湯を排水する(翌日以降でも可能)

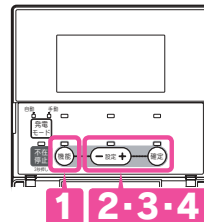


配管クリーン中に表示します



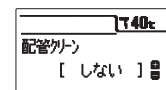
おふろを水洗いする

配管クリーンの設定

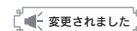


- 1 機能を押す
- 2 ー設定+で「ふろ設定」を選び確定を押す
- 3 ー設定+で「配管クリーン」を選び確定を押す
- 4 ー設定+でする/しないを選び確定を押す

設定内容
する←しない



お買い求め時
する



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

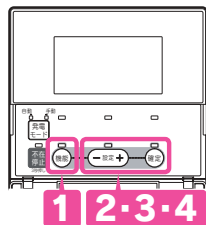
お知らせ

- 浴そうの残り湯を排水しているときにシャワーやじゃ口でお湯を使用すると、配管クリーンが作動しないことがあります。
- 以下の場合、配管クリーンは作動しません。
 - ・浴そうの排水栓を抜く前に、残り湯が循環アダプター上部より約10cm未満の場合
 - ・給湯スイッチが「切」の場合
 - ・ふろ自動が終了する前に残り湯を排水した場合
 - ・配管クリーンの設定が「しない」になっている場合 51 ページ

連絡先の登録と表示

連絡先登録表示

メンテナンス会社の電話番号を登録して、必要ときに確認することができます。



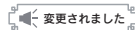
- 1 機能を押す
- 2 ー設定＋で「時刻・その他設定」を選び確定を押す
- 3 ー設定＋で「連絡先登録表示」を選び確定を押す
 - 連絡先を確認してください。
確認後ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
 - 連絡先を登録する場合は4を行ってください。
- 4 ー設定＋で内容を変更し確定を押す
 - 点滅が消えるまで4を繰り返します。

設定内容

0～9、ー(ハイフン)、□(スペース)、.(ドット)



お買い求め時
設定されていません



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

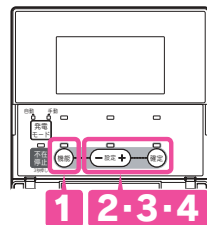
お知らせ

- 桁が余った場合は、□(スペース)を入力してください。
- 登録や確認を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

時刻を設定する

現在時刻・時刻表示

時刻を合わせます。



- 1 機能を押す
- 2 ー設定＋で「時刻・その他設定」を選び確定を押す
- 3 ー設定＋で変更したい設定を選び確定を押す
 - 現在時刻…西暦・日付・時刻を設定
時刻表示…12h (AM・PM表示)
24h (24時間表示)
- 4 ー設定＋で内容を変更し確定を押す
 - 現在時刻の設定は点滅が消えるまで4を繰り返します。

機能を押すと3に戻り、他の項目を続けて設定できます

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

現在時刻	時刻表示
<p>設定内容 1回押すと1、押し続けると10単位で変わります。</p>	<p>設定内容 12h⇄24h</p>

お買い求め時
設定されていません

お買い求め時
12h

お知らせ

- お買い求め時・停電した後・電源プラグを抜いた後は、現在時刻が合っていることを確認してください。
現在時刻を表示していない場合は、機能スイッチを押すと4の現在時刻の設定画面を表示します。

リモコンの機能設定と確認

機能設定と確認

機能一覧の項目ごとに設定を変更できます。

■項目の選び方

●(機能)・(設定+)・(確定)を操作することにより、機能を設定することができます。

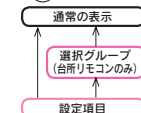
1 機能を押す

2 (設定+)で項目を選び(確定)を押す

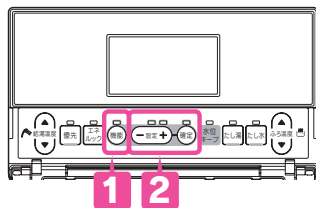
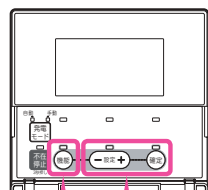
↑ ↓ (設定+)で項目を選ぶ
↓ (確定)で設定項目へ移動

■戻るときは

↑ (機能)を押す



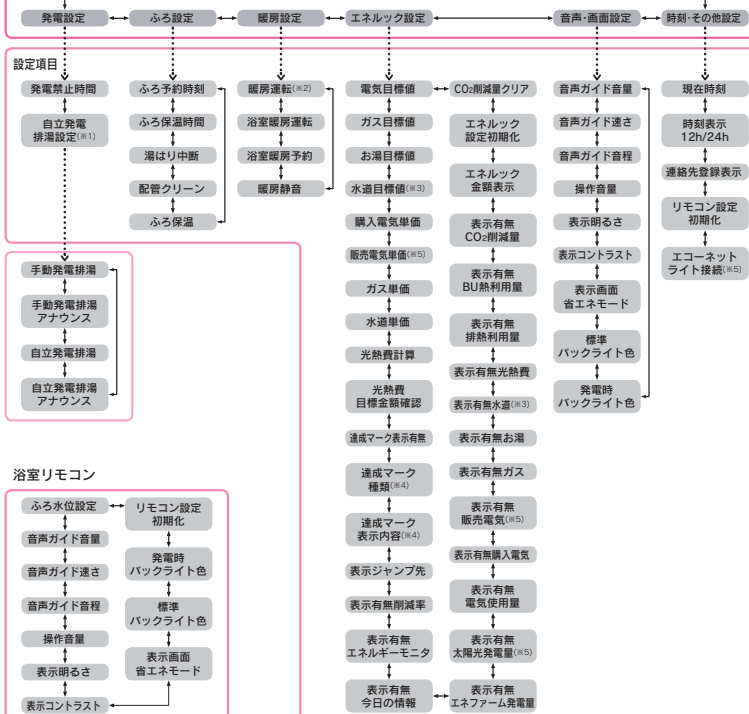
ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)



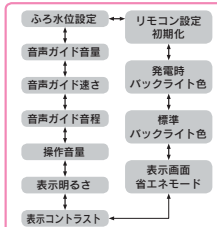
■機能一覧

台所リモコン

選択グループ



浴室リモコン



※1 自立運転機能付き燃料電池発電ユニットを設置した場合のみ表示します。

※2 設置時の設定によっては表示しない場合があります。

※3 別売部品などの取付けによりお湯の表示が水道に変わります。

※4 「達成マーク表示有無」を「しない」にした場合は表示しません。

※5 別売部品を取付けた場合のみ表示します。

お知らせ

- 現在時刻の設定を行っていない場合は、機能スイッチを押すと「現在時刻」の設定画面を表示します。
- 機能設定中に約10秒間操作を行わないと操作ガイドが表示されます。
- 機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、機能スイッチを押してください。
次の項目に移動して設定することができます。

ご使用の前に

基本の使いかた










便利な使いかた

必要なときに


リモコン音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。
















台所リモコンでの操作

操作・条件		台所リモコンから出る音声ガイド	音量「00」「0」のとき
 を押す (入) (切)	48℃以下	♪	<div>台所/浴室「ビビッ」</div>
	55℃以上	♪あついお湯が出ます ^(※) 浴室リモコンも同じ音が出ます	
	現在時刻が未設定	時計を合わせてください	
 を押す (給湯温度を上下) ふろ自動  を押す お湯はり終了後  を押す 追いだし  を押す 再熱  を押す 不在停止  を押す (約3秒間) 設定を変更し、  を押したとき 操作を誤ったとき	台所リモコンが優先のとき	48℃以下 お湯の温度が〇〇℃に変更されました 浴室リモコンも同じ音が出ます 55℃以上 お湯の温度が〇〇℃に変更されました 浴室リモコンも同じ音が出ます あついお湯が出ます ^(※)	<div>浴室「ビビッ」</div> <div>浴室「ビビッ」</div> <div>台所「ビビビビッ」</div>
	浴室リモコンが優先のとき	— ビビビビッ 変更できません 優先を確認してください	
	ふろ自動	ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします	
お湯はり終了後		♪おふろが沸きました ^(※) 浴室リモコンも同じ音が出ます	<div>台所「ビビビビッ」</div>
お湯はりボタンを押す		お湯はりが(午前・午後)〇〇時〇〇分に予約されました	
追いだしボタンを押す		追いだきをします	
沸き上げ後		♪おふろが沸きました ^(※) 浴室リモコンも同じ音が出ます	<div>台所「ビビビビッ」</div>
再熱ボタンを押す		変更されました	
不在停止ボタンを押す		不在停止します	
不在停止ボタンを押す(解除)		不在停止を解除します	<div>台所「ビビビビッ」</div>
設定を変更し、  を押したとき		変更されました	
操作を誤ったとき		ビビビビッ 受付できません 確認してください	


お知らせ

- 音量を「00」「0」にしても  内の音でお知らせします。
 - ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
 - エネルギースイッチの音声ガイドは58ページを参照してください。
- ※「音声ガイド音量」の設定を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。

浴室リモコンでの操作

操作・条件		浴室リモコンから出る音声ガイド	音量「00」「0」のとき
 を押す (入) (切)	48℃以下	♪	<div>台所/浴室「ビビッ」</div>
	55℃以上	♪あついお湯が出ます ^(※) 台所リモコンも同じ音が出ます	
	現在時刻が未設定	時計を合わせてください	
 を押す 浴室リモコンが優先のとき 台所リモコンが優先のとき  を押す	台所リモコンで以前設定していた温度が48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました 台所リモコンも同じ音が出ます	<div>台所/浴室「ビビッ」</div>
	台所リモコンで以前設定していた温度が55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました 台所リモコンも同じ音が出ます あついお湯が出ます ^(※)	
	浴室リモコンで以前設定していた温度が48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました 台所リモコンも同じ音が出ます	
 を押す (給湯温度を上下) ふろ自動  を押す お湯はり終了後  を押す 追いだし  を押す 再熱  を押す 水位キープ  を押す 追いだし  を押す たし湯  を押す たし水  を押す 配管クリーンをする 呼び出し  を押す 設定を変更し、  を押したとき 操作を誤ったとき	浴室リモコン優先のとき	48℃以下 お湯の温度が〇〇℃に変更されました 台所リモコンも同じ音が出ます 55℃以上 お湯の温度が〇〇℃に変更されました 台所リモコンも同じ音が出ます あついお湯が出ます ^(※)	<div>台所「ビビッ」</div> <div>台所「ビビッ」</div> <div>浴室「ビビビビッ」</div>
	台所リモコン優先のとき	— ビビビビッ 変更できません 優先を確認してください	
	ふろ自動	ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします	
お湯はり終了後		♪おふろが沸きました ^(※) 台所リモコンも同じ音が出ます	<div>浴室「ビビビビッ」</div>
ふろ温度ボタンを押す(ふろ温度を上下)		ふろ温度が〇〇℃に変更されました	
(切)		水位キープを解除します	
(入)		水位キープを開始します	<div>台所「ビビビビッ」</div>
追いだしボタンを押す		追いだきをします	
たし湯ボタンを押す		たし湯をします	
たし水ボタンを押す		たし水をします	<div>台所「ビビビビッ」</div>
配管クリーンをする		配管を洗浄します	
呼び出しボタンを押す		— 台所リモコン ♪おふろで呼んでいます ^(2回) ^(※)	
設定を変更し、  を押したとき		変更されました	<div>浴室「ビビビビッ」</div>
操作を誤ったとき		ビビビビッ 受付できません 確認してください	

お知らせ

- 音量を「00」「0」にしても  内の音でお知らせします。
 - ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
 - エネルギースイッチの音声ガイドは58ページを参照してください。
- ※「音声ガイド音量」の設定を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

リモコン音声ガイド一覧

暖房端末機による操作

操作・条件	音声ガイド
ミストサウナの準備ができたとき	♪ミストサウナの準備ができました

お知らせ

●音声ガイドは台所リモコンから発声します。

エネルギースイッチでの操作

項 目	音声ガイド
エネルギーモニタ (削減率)	電気の情報を表示します
エネルギーモニタ	現在の電気と熱の利用状況を表示します
今日の情報	今日の情報を表示します
エネファーム発電量	発電の情報を表示します
太陽光発電量	発電の情報を表示します
電気使用量	電気の情報を表示します 目標を達成しています ^(※)
購入電気	電気の情報を表示します
販売電気	電気の情報を表示します
ガス	ガスの情報を表示します 目標を達成しています ^(※)

お知らせ

●音声ガイドは操作したリモコンから発声します。
※ 目標を達成している場合のみお知らせします。

項 目	音声ガイド
お湯	お湯の情報を表示します 目標を達成しています ^(※)
水道	水の情報を表示します 目標を達成しています ^(※)
光熱費	光熱費の情報を表示します 目標を達成しています ^(※)
排熱利用量	熱の利用状況を表示します
BU熱利用量	熱の利用状況を表示します
CO ₂ 削減量	CO ₂ 削減量の情報を表示します 今日の記録を表示します
累計発電量	積算の発電量を表示します
マイコン停止予定	情報を表示します

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

こんなときは	確認してください
初めて点火するとき、なかなか点火しない	●ガス配管内に空気が入っているためです。 給湯栓を開め、再度開く操作を繰り返してください。
給湯栓を開けてもお湯が出ない	●少流量では点火しません。給湯栓をもっと開けて使用してください。 点火できる最小の流量は毎分約3リットルです。 ●ガス栓または給水元栓が閉まっているためです。 ガス栓または給水元栓を開けてください。 ●断水していませんか。 断水のときは排熱利用給湯暖房ユニットに給水されないためお湯が出ません。 断水が復旧してから水張りを行ってください。 〔「機器本体操作説明書」の「凍結のおそれがあるとき」の「再使用方法（排熱利用給湯暖房ユニットの水張り）」参照〕 ●ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断しているためです。 ●水フィルターにゴミなどがつまっているためです。 〔「機器本体操作説明書」の「日常の点検・手入れのしかた」の「水フィルターの掃除」参照〕 ●配管が凍結していませんか。 凍結が解消するまでお待ちください。 ●給湯スイッチが「切」になっているためです。
お湯がぬるい (設定した温度にならない)	●給湯温度の表示はめやすです。配管の放熱や使用状況により、設定温度通りのお湯が出ない場合があります。 ●配管内に残っている水が出てくる場合があります。 お湯が出るまでしばらくお待ちください。 ●給湯温度は適切ですか。 給湯温度を見直してください。 12ページ ●サーモスタット付混合水栓を使用している場合は給湯温度にならない場合があります。 リモコンの設定温度を使用するお湯の温度より少し（約5℃）高めにしてください。 ●出湯配管が水漏れしていませんか。 ●先止め式の混合水栓の場合は、必ず逆止弁付のものを取付けてください。高圧地域などで混合水栓の給水側から給湯側に逆流し、シャワーやじや口を使用するときに快適性が確保できない場合があります。
お湯の温度が上下したり水になったりする	●シャワーやじや口でお湯を使用中にお湯はりやたし湯を行ったためです。 ●お湯を出したり、止めたりを繰り返したためです。 ●2箇所以上でお湯を使用したためです。 ●シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したためです。 ●水道の圧力が変動していたためです。 ●台所などで少ししかお湯を出していないためです。（水になります） ●使用状況によっては、お湯の温度が安定しないことがあります。
給湯栓を開けてもすぐにお湯にならない	●排熱利用給湯暖房ユニットから給湯栓まで距離があり、配管内に水が残っているため多少時間がかかります。
低温のお湯が出ない	●水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開けて水と混ぜて使用してください。
高温のお湯が出ない	●ガス栓が全開になっていないためです。 ●給湯温度の設定が低いからです。 ●湯はり中断を「しない」に設定しているためです。 18ページ
給湯温度の調節ができない	●操作しているリモコンに「優先」を表示していない場合は調節できません。 12ページ
貯湯量表示が点灯しているのに、補助熱源機燃焼表示が点灯する	●貯湯量表示は約42℃以上のお湯の量を表示しています。 ●給湯温度によっては貯湯量表示が点灯していても、出湯するときに補助熱源機が燃焼することがあります。
使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない	●一度電源が切れると、再通電後は自動的に点火しません。 「基本の使いかた」に従ってやり直してください。 12～34ページ
お湯の温度や量・湯量が不安定なことがある	●他の給湯栓を同時に使用するとお湯が熱くなったり、ぬるくなったり、お湯の量が少なくなることがあります。 ●水道の圧力や配管条件によってはお湯の量が減る場合があります。 ●湯はり中断を「しない」に設定しているためです。 18ページ ●貯湯タンクのお湯が少なくなつたときに、暖房端末機の運転や追いだきなどと同時にシャワーやじや口のお湯を使用するとお湯の量が減少することがあります。
運転時に点火・消火を繰り返すことがある	●補助熱源機がお湯の温度を調節するために点火・消火を繰り返します。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

故障かな？と思ったら

	こんなときは	確認してください
給湯	お湯から油が出る お湯がくさい	●初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出ることがありますが、しばらくすると消えます。
	お湯が白く見える	●水中に溶けていた空気が細かき泡になっているためです。
	汚れたお湯が出る	●断水や近くで水道工事はありませんでしたか。 ●貯湯タンクのお手入れをしてみてください。 (「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)」参照)

ふろ	ふろ温度で設定した温度に沸き上がらない	●お湯はり中にふろ温度を低い温度に変更すると、設定したふろ温度より高くなる場合があります。
	ふろのお湯がぬるいまたはあつい	●循環アダプターにゴミがつまっていたり、循環アダプターが確実に取付けられていないためです。 (「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照)
	お湯はり量が少ない	●貯湯タンクのお湯が少い状態でふろ自動を行ったときに、暖房端末機の運転と同時にシャワーやじゃ口でお湯を使用するとお湯はり量が減少することがあります。
	お湯はり量が多い	●残り湯が設定水量付近にある状態でふろ自動を行うと、お湯はり量が増えることがあります。 ●循環アダプターにゴミがつまんでいるためです。 (「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照)
	お湯はりの始めに水が出る	●給水温度が高い場合やふろ温度を下している場合は、お湯はりの始めに水が出る場合があります。 ●追いたき・たし湯・ふろ保温の開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくる場合があります。 ●外気温が低いとき、凍結予防のためポンプが作動して水が出てくる場合があります。
	お湯はり中やたし湯中に浴そうにお湯が入ったり止まったりする	●ふろ自動はお湯の温度や量をチェックしながらお湯はりします。 ●湯はり中断を「する」に設定して、ふろ自動やたし湯中にシャワーやじゃ口でお湯を使用するとふろ自動やたし湯が中断されます。18ページ
	お湯はりが予約した時刻に終わらない	●浴そうの残り湯の状態や水压などの条件により前後します。 ●ふろ自動中にじゃ口やシャワーでお湯を使用すると予約時刻に完了しない場合があります。 ●ふろ温度やふろ水位を変更した直後のふろ予約は予約時刻に完了しない場合があります。
	ふろ温度やお湯の量が設定値にならない	●ふろ自動を中止した場合や、たし湯やたし水をしたときは、ふろ温度が低くなったり、おふろのお湯の量が多くなったりすることがあります。 ●お湯をはり終える前に入浴すると設定したお湯の温度や量にならないことがあります。
	循環アダプターから泡が出る	●排熱利用給湯暖房ユニット内でお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離するためです。
	ふろ自動に通常より時間がかる	●ふろ自動中にシャワーやじゃ口でお湯を使用すると、お湯はりを中断するため時間がかかります。お湯はりを中断させたくない場合は、湯はり中断を「しない」に設定してください。18ページ
	ふろ自動の途中でお湯はりが停止する 循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	●浴そうの残り湯を確認しているためです。 ●湯はり中断を「する」にすると、シャワーやじゃ口でお湯を使用中はお湯はりを中断します。
	循環アダプターからときどきボコボコと音がする	●気泡が抜けている音です。シャワーやじゃ口でお湯を使用中、および暖房使用中に発生することがあります。
	ふろ自動や追いたきを始める と濁ったお湯が出る	●配管クリーンをしないとき、配管内の残り湯が混入し濁ったお湯が出る場合があります。 ●特に濁り系の入浴剤を使用した後は注意します。
	水位キープスイッチを押しても「入」にならない	●水位キープスイッチはふろ自動中のみ受け付けます。 ●じゃ口から浴そうにお湯を入れた場合は、水位キープスイッチは受け付けません。
	追いたきができなまたは、 追いたき途中で停止する	●浴そうの循環アダプター上部から約5cm以上お湯(水)が入っていますか。 ●循環アダプターのフィルターにゴミなどがつまっているためです。 (「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照)
	追いたき時間が長くなった	●断水時は追いたきできません。 ●貯湯タンクにお湯がたまっていないとき、シャワーやじゃ口でお湯の使用・暖房端末機の運転などと同時に追いたきを行うと、追いたき時間が長くなる場合があります。

	こんなときは	確認してください
自動たし湯しない	自動たし湯しない	●お湯が減ってもすぐに自動たし湯しないことがあります。 ●「ふろ保温時間」を「0時間」に設定していませんか。17ページ ●「0時間」に設定すると自動たし湯は行いません。 ●水位が低下し続けたり安定しないときは、自動たし湯は行いません。 ●「ふろ保温」の設定を「保温のみに」設定していませんか。17ページ
	たし水しない	●たし湯中にたし水はできません。
	たし水が中断した	●たし水中にたし湯を行うと、たし水を中断したし湯をします。
	ふろを使用していないのに 循環アダプターから水が出る	●凍結予防のためにお湯を出しています。 ●配管クリーンを「する」にした場合は、配管内の水を排出するため水が出ます。
ふろ	配管クリーンが作動しない	●以下の場合には配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。 ・浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環アダプター上部から約10cm以上ないとき ・浴そうのお湯(水)を排水中に給湯スイッチが「切」のとき ・浴そうのお湯(水)を排水中にふろ自動スイッチが「入」のとき ・浴そうのお湯(水)を排水中にシャワーやじゃ口でお湯を使用しているとき ●配管クリーンを「する」にしていなかったためです。 ●停電後は作動しません。
	浴そうや洗面用具が青く見える	●配管(銅配管)から溶け出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青く見えますが、異常ではありません。 「使いはじめに発生しやすく、時間の経過とともに発生しにくくなります」 「汚れを放置すると取れにくくなるので、こまめに掃除してください。汚れが取れにくい場合は、中性洗剤を使用するか、つけ置き洗いをすると効果的です。その後、水で充分に洗い流してください。」
	浴そうやお湯(水)が青く見える	●光の波長の関係で浴そうやお湯(水)が青く見えることがあります。
暖房	暖房能力が低下した	●床暖房とその他の暖房端末機を同時に使用した場合に、暖房能力が低下することがあります。 ●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、シャワーやじゃ口でお湯の使用や追いたきなどと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
	床がなかなか暖まらない	●床材の種類・外気温・住宅構造などによって、暖かくなるまでの時間が異なります。(めやす：1時間程度)
	床や浴室がなかなか暖まらない 温度調節をしていないのに 床暖房や浴室暖房乾燥機の 風風の温度が変化する	●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、シャワーやじゃ口でお湯の使用や追いたきなどと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
	床の暖かさが場所によって異なる	●温水配管内に温水を循環させて床を暖めるしくみになっています。温水配管が通っているところと通っていないところでは、床の温度に若干の差が生じます。
	床暖房の温度調節をしていないのに 床の温度が下がる	●床暖房開始時は早く床を暖めるために高温の温水を流し、ある程度時間が経過すると、温水を一定の温度に下げます。
	床暖房中に音がする	●床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材などが収縮や膨張する音、または温水の流れる音です。
	床暖房を使用していないのに 床が暖かくなることある	●床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1ヶ月に1回ポンプを自動的に回しています。このときに他の暖房端末機(浴室暖房など)を使用している場合は床の温度が一時的に少し上がることがあります。
	床の足ざわりが場所によって異なる	●温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
	床に凹凸や段差がある	●温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合によっては目立つことがあります。
	床の継ぎ目に隙間がある	●暖房すると床が乾燥して収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。
床が変色した	床が変色した	●床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどで遮光してください。

故障かな？と思ったら

	こんなときは	確認してください
発電	貯湯タンクにお湯がたまらない、または少ない	●電気やお湯の使用量が日々大きく異なる場合など、使用状況によって貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。
	発電しない	●貯湯タンク内のお湯が沸き上がっている場合は発電しないことがあります。 ●日付・現在時刻・暗証番号の設定が行われていないと発電できません。 ●お湯の使用量が少ない時期(夏場など)や、貯湯タンクにお湯が残っているときは、省エネ性を考慮して発電を停止させる場合があります。 ●タンクリフレッシュ運転中は発電を停止します。 [11ページ] ●「 発電の停止 」が設定されていませんか。 [24ページ]
	貯湯タンクがお湯でいっぱいでないのに発電が停止した	●貯湯タンク内の温度状況によっては、発電を停止することがあります。
	「 発電モードの設定 」を「 手動 」に切換えたのに発電しない	●貯湯タンク内の温度状況によっては発電しないことがあります。

停電時の自立運転(※)	自立運転しない	●以下の場合には自立運転ができません。 ・燃料電池発電ユニットが発電を停止しているときに停電した場合 ・ガスの供給が停止している場合 ・ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能確認により発電を停止している場合 ・「 発電の停止 」や「 不在停止 」で発電を停止している場合 [24・49ページ] ・学習により発電停止した場合
	自立運転中にリモコンの表示画面が消えた	●自立運転専用コンセントに接続している電気製品の消費電力が、発電量を超えている可能性があります。すみやかに接続した電気製品の電源プラグを抜いてください。 取りはさずに電気製品の消費電力が発電量を超えた状態が続くと発電を停止します。停止すると停電中は再び発電を行うことができません。 ●燃料電池発電ユニットのエラーが原因の可能性があります。停電が復旧した後、リモコンにエラーが出た場合は「 故障表示一覧表 」に従って処置を行ってください。 [66・67ページ]
	自立運転中に時刻設定画面になった	●自立運転専用コンセントに接続している電気製品の消費電力が、発電量を超えた状態がしばらく続くと、時刻と暗証番号がリセットされることがあります。 時刻の設定を行った後に、正しい暗証番号の入力を行ってください。 [53・24ページ] ●正しい暗証番号が入力されていないと停電が復旧した後に発電が停止します。 (停電中は発電(自立運転)を継続します。)
	ふろ自動やし湯を行っていないのに循環アダプターからお湯が出る	●「 自立発電排湯 」を「 する 」に設定しているため、自立運転時に発電を停止しないようにおふろにお湯を出します。 [32ページ] ●「 手動発電排湯 」を「 する 」に設定しているため、手動発電時に発電を停止しないようにおふろにお湯を出します。 [32ページ]
	おふろに排湯しているのにアナウンスしない	●「 手動発電排湯アナウンス 」、または「 自立発電排湯アナウンス 」を「 しない 」に設定しているためです。 [32ページ]

※191-TB07型(自立運転機能付き)設置時のみ

	こんなときは	確認してください
排熱利用給湯暖房ユニット	排気口から湯気が出る	●排気ガスが水蒸気を多く含んでいるため、冷たい外気に触れて白く見えることがあります。 ●ガス栓または給水元栓が閉まっているためです。 開けてください。 ●断水しているためです。 ●少流量では点火しません。給湯槽をもっと開けて使用してください。 点火できる最小の流量は毎分約3リットルです。 ●ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断しているためです。
	使用中に消火した	●ふろ自動の保温中や追いだき終了後にお湯をかくはんするために、ふろポンプが回ります。 ●ポンプの凍結を予防するために、外気温が下がると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。 ●一定期間お湯を使用しないと貯湯タンク内のお湯を温め直します。そのとき補助熱源機が自動的に燃焼しているためです。 ●発電中は約10時間ごとに約2分間補助熱源機が動作することがあります。発電に必要な動作です。 ●ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間動かしているためです。またシャワーやじゃ口でお湯を使用した後は約5分間ポンプが動きます。 ●床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1ヶ月に1回自動的にポンプを動かしているためです。
	使用していないのにポンプまたは補助熱源機が動作する(補助熱源機燃焼表示が点灯)	●発電中では約10時間ごとに約2分間補助熱源機が動作することがあります。発電に必要な動作です。 ●ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間動かしているためです。またシャワーやじゃ口でお湯を使用した後は約5分間ポンプが動きます。 ●床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1ヶ月に1回自動的にポンプを動かしているためです。
	使用していないのに排熱利用給湯暖房ユニットや配管からぼわり音が出る	●貯湯タンク内の圧力が上がりすぎないように上昇した圧力を逃がすためです。 ●運転中はボタボタと出ることがあります。
	逃し弁から水が出る	●貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がるのと止まります。
	排水配管先からお湯(水)が少しの間出ることがある	●貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がるのと止まります。
	運転を停止してもしばらくの間、排熱利用給湯暖房ユニットからファンの音が出る	●燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒～3分間で停止します。
	シャワーやじゃ口でお湯を使用した後しばらくポンプの音が出る	●再出湯に備えています。約5分間で止まります。
	排気口から白煙が見える	●排気に含まれる水分が凝縮するためです。気温が低い場合に発生する場合があります。
	排気口から水が滴る	●排気に含まれる水分が凝縮し結露するためです。気温が低い場合に発生する場合があります。
燃料電池発電ユニット・アナウンス	連続的なうなり音や機械音が出る	●機器内部の制御部品の運転音です。
	停止させたのに機械音が止まらない	●停止や冷却の過程でも制御部品が動作しています。また、換気のためファンも動作を継続しています。
	発電していないのに機械音が聞こえるときがある	●排熱系の温度管理のために、制御部品が動作する音です。
	27日に1度、停止する	●ガスメーター(マイコンメーター)の安全機能を確認するために、停止させています。
	ドレンから水が排出される	●運転状況によって、微量の余剰水がドレンから排出されます。
	給湯スイッチ「切」を選択しているのに、燃料電池発電ユニットから音が出る	●「 不在停止 」を設定していない場合は、発電や貯湯のため運転を継続しています。 [49ページ]
	操作していないのにリモコンの不在停止ランプが点灯している	●排熱利用給湯暖房ユニットを48時間以上使用しなかった場合は、自動的に「 不在停止 」の設定になります。 [49ページ]
	発電していないのに、燃料電池発電ユニットの運転ランプが点滅している	●発電していても停止中の場合には、間欠的に運転ランプが点滅します。
	発電していない	●過去のエネルギー使用実績から学習制御し、効率よく発電と停止を自動で行っています。ご家庭でのエネルギーの使用状況によっては、3日間は停止する場合もあります。

使用前の

基本の

便利な

必要な

故障かな？と思ったら

燃料電池発電ユニット	こんなときは	確認してください
	燃料電池発電ユニットが突然停止し、ガスコンロ・給湯・ふろ・暖房が使用できない	<ul style="list-style-type: none"> ●ガスメーター(マイコンメーター)の保護装置が作動しています。ガスメーター(マイコンメーター)のランプが点滅しているときは、保護装置が作動してガスが遮断されており、燃料電池発電ユニットの故障ではありません。詳しくはガスメーター(マイコンメーター)の取扱説明書を参照してください。サービスを受けられるときは、担当のメンテナンス会社にガスメーター(マイコンメーター)動作の状況を必ず連絡してください。 ●リモコンに何も表示されない場合は、排熱利用給湯暖房ユニットの電源が入っていることを確認してください。 
リモコン	給湯ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●停電しているためです。 ●漏電ブレーカーが「切」になっているためです。 ●屋外防水コンセントに電源プラグが差し込まれていないためです。分電盤から電源を取っている場合は、専用ブレーカーが「切」になっているためです。
	リモコンの表面が熱く感じる	●使用中は表示画面などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。リモコンの給湯スイッチを「切」にしても電子回路が作動していますので発熱があります。
	音声案内をしない	●音声ガイド音量を「00」「0」にしていませんか。 46・47ページ
	音声が小さくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●音声ガイド音量の設定を大きくしてください。 ●スピーカーに水がたまると音声が小さくなる場合があります。水をふきとってください。 6・8ページ
	給湯温度を変更すると、操作していないリモコンからも音が鳴る	●操作していないリモコンからも音声でお知らせすることがあります。
	時刻表示が「PM 0:00 (12:00)」で点滅している	<ul style="list-style-type: none"> ●停電などで約24時間以上電源が切れた後は時刻を記憶していません。現在時刻を設定しないとエネルギーの表示・ふろ自動などの予約運転・発電運転ができません。「現在時刻」を設定してください。 153ページ
	リモコン表示が表示画面省エネモードにならない	<ul style="list-style-type: none"> ●「表示画面省エネモード」の設定が正しく設定されていないためです。 46・47ページ ●給湯温度が55℃以上になっているためです。 ●排熱利用給湯暖房ユニットが運転しているためです。(待機状態になっていません。)
	リモコンが勝手に消灯する リモコンのバックライトが 暗い、または消灯している	<ul style="list-style-type: none"> ●「表示画面省エネモード」の設定を確認してください。バックライトが消灯する設定になっていませんか。 46・47ページ
	表示画面の色が変化する	●表示画面を正面以外から見ると表示色が変わって見える場合があります。また表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
	表示画面の切り換えが遅い	●気温が下がると表示の切り換えが遅くなる場合があります。
	ふたについたスイッチのランプの光にムラがある	●ランプはスイッチ全体が均一に光りません。

エネルギーモニター	こんなときは	確認してください
	電気使用量が燃料電池発電ユニットの定格発電量以下であっても購入電気が発生する	●電気量調整のために少量の購入電気が発生することがあります。
金額表示	太陽光発電に関する表示が消えた	●停電すると太陽光発電システムに関する項目(太陽光発電電量など)は表示されなくなります。停電復帰後、太陽光発電システムが発電を行うと再び表示します。
	金額表示が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●単価の設定を「0円」にしている。単価を設定してください。 42・43ページ ●「エネルギー金額表示」で「しない」に設定している。設定を「する」に変更してください。 42・43ページ
量と金額	表示した量と金額の計算が合わない	●金額を計算するとき、表示桁数以上の細かい数値を省略していますので、表示した量と金額が合わない場合があります。
	エネルギーの表示量や金額が請求書と合わない	●エネルギーの量や金額はめやすです。標準ではガスはエネファームで消費した量、水は排熱利用給湯暖房ユニットで使った量を表示しています。また、金額は基本料金や使用量に応じた料金に対応しています。使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示した金額で請求されることはありません。
月積算値	今月の積算値が先月に切替わるときに数字が変化する	●今月のデータを先月に切替える際、内部処理するためにわずかな誤差を生じることがあります。
	光熱費金額	●太陽光発電システムとマルチ計測ユニットをご使用の場合は、販売電気を光熱費から差し引きしますので少ない金額になります。計算上、マイナスになる場合は0円で表示します。
水道使用量	実際の水道使用量に比べて表示の使用量が極端に多い、または少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●バルス機能付水道メーターに対応したバルス調整ができていない可能性があります。担当のメンテナンス会社にお問合せください。 ●長期間ご使用の場合は、バルス機能付水道メーターのバルス出力が弱くなっている可能性があります。改善するにはメーター交換が必要となります。水道メーターを設置した会社にお問合せください。
	ガス使用量	●実際のガス使用量に比べて表示の使用量が極端に多い、または少ない
CO ₂ 削減量	CO ₂ 削減量を表示しない、値が0になる	●停電した場合は、再計算を行うため「0」や「ー」を表示します。●燃料電池発電ユニットの発電準備中または停止移行中は値が減ることがあります。
	目標値 達成マーク	<ul style="list-style-type: none"> ●目標値や達成マークは設定しないと表示しません。目標値や達成マークを設定してください。 42・43ページ
エネルギーモニター	エネルギーモニターを押しても表示しない項目がある	●「 表示有無 」で表示する設定にしていない項目は表示しません。「 表示有無 」で「する」に設定してください。 42・43ページ

故障表示一覧表

- リモコンに故障表示が出た場合は、以下の表に従って確認・処置を行ってください。
- 確認・処置後リセットしてください。
- リセット(警報解除)の方法…リモコンの給湯スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。表示によってはリセットしても直らない場合があります。直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

排熱利用給湯暖房ユニットに関する場合



故障表示
(3桁の数字)

異常時に点滅

燃料電池発電ユニットに関する場合



故障表示
(末尾がF)

異常時に点滅

故障表示	説明	確認・処置
—	リモコンに何も表示しない	●屋外防水コンセントに電源プラグが差し込まれていますか。 分電盤から電源を取っている場合は、専用ブレーカーが「入」になっていますか。
002	残り湯検知異常	●浴そうの水を全部抜いてから、再度ふる自動を行ってください。[設置後最初に行うふる自動は、浴そうにお湯(水)がない状態で行ってください。]
011	補助熱源機連続燃焼時間超過(給湯/お湯はり時)	●約1時間半連続してシャワーやじゃ口の使用、お湯はりをしていませんか。 ●シャワーやじゃ口の使用、お湯はり中に補助熱源機が約1時間連続して燃焼していませんか。
032	ふる排水栓抜け検知	●浴そうの排水栓を開いていますか。 ●循環アダプターのフィルターにゴミがつかまっていることを確認してください。 (「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照)
111	点火不良(給湯/お湯はり時)	●ガス栓は充分開いていますか。 ●ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していないことを確認してください。
112	点火不良(追いだき時)	
113	点火不良(暖房時)	
121	立消え安全装置作動(給湯/お湯はり時)	
122	立消え安全装置作動(追いだき時)	
123	立消え安全装置作動(暖房時)	
252	ふる水流スイッチ異常(お湯はり/追いだき時)	●リモコンの給湯スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にしてください。 その後同じ動作(ふる自動や追いだきなど)を行ってください。 再度故障表示が出る場合は点検修理が必要です。 警報の解除はせずにお買い求めの販売店にご連絡ください。
260	断水検知(圧力スイッチ作動)	●給水元栓が閉まっていますか。 ●断水していませんか。 ●リモコンの表示に従って、復旧してください。 再度「260」を表示した場合は、「機器本体操作説明編」の「凍結のおそれがあるとき」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">260 台所/元の給湯スイッチを切にして設定+スイッチを約3秒間押ししてください → 交互表示 ← 水張り運転(OOP表示)を開始しない場合は断水してないか確認してください</div>
562	お湯はり異常	●浴そうの排水栓を開いていますか。 ●循環アダプターのフィルターにゴミがつかまっていることを確認してください。 (「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照) ●お湯はり中または、追いだき中に断水していませんか。断水時は追いだきできません。

故障表示	説明	確認・処置
632	ふる循環異常	●循環アダプターのフィルターにゴミがつかまっていることを確認してください。 (「機器本体操作説明編」の「日常の点検・手入れのしかた」の「フィルターの掃除」参照) ●浴そうのお湯(水)が少ない状態で、追いだきをしましたか。 循環アダプター上部から約5cm以上お湯(水)を入れてから追いだきを行ってください。 ●追いだき中に浴そうの水がなくなりましたか。 浴そうの排水栓が閉まっていることを確認してください。
740	台所リモコン通信異常(通信異常最大5分連続)	●屋外防水コンセントから電源プラグを抜いて、10秒以上経過後、再度差し込んでください。 分電盤から電源を取っている場合は、専用ブレーカーを「切」にし、10秒以上経過後、再度「入」にしてください。
750	浴室リモコン通信異常(通信異常最大5分連続)	
760	リモコン通信異常(通信異常最大5分連続)	
763	インテリジェント通信異常(暖房端末機通信異常90秒連続)	
769	燃料電池発電ユニット通信異常	●燃料電池発電ユニットの本体主回路漏電ブレーカーが「入」になっていることを確認してください。 ●漏電時突出部が出ていた場合は、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 (「機器本体操作説明編」の「各部の名称」参照)
76F	ユニット間通信異常	
920	中和器寿命(警告表示)	●しばらくは使用できますが、中和器の交換が必要です。 ●担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
930	中和器寿命(機能停止)	●中和器を交換しないと運転できません。(リセットしても運転できません。) 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
A0F	燃料供給圧低	●ガスが流れていることを確認してください。 ・ガス栓は充分開いていますか。 ・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか。
09F	貯湯タンク温度高	●貯湯タンクがお湯でいっぱいになった状態で発電モードを「手動」に変更しましたか。 ●貯湯タンクのお湯が使われると、自動的に解除されます。
上記以外	—	●リモコンの給湯スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にしてください。 その後同じ動作(給湯や追いだきなど)を行ってください。 再度故障表示が出る場合は点検修理が必要です。 警報の解除はせずにお買い求めの販売店にご連絡ください。

運転動作モード一覧表

- 台所リモコンと浴室リモコンに運転動作を表示することがあります。

表示	説明	確認・処置
00d	給湯回路水抜き中	運転動作を表示しています。
OOP	給湯回路水張り中	異常ではありません。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

無線LAN機能対応エネファーム



かんたん接続設定ガイド



カラー液晶リモコン
(台所リモコン)

エネファームの台所リモコンを
インターネットに接続することで、
エネファームの状態を大阪ガスが見守ります。

またスマートフォンを
台所リモコンに接続すると、
遠隔でお湯はりやエネルギーの
モニタリングができます。



無線LANルータ



スマートフォン

ネットワーク接続によってできること

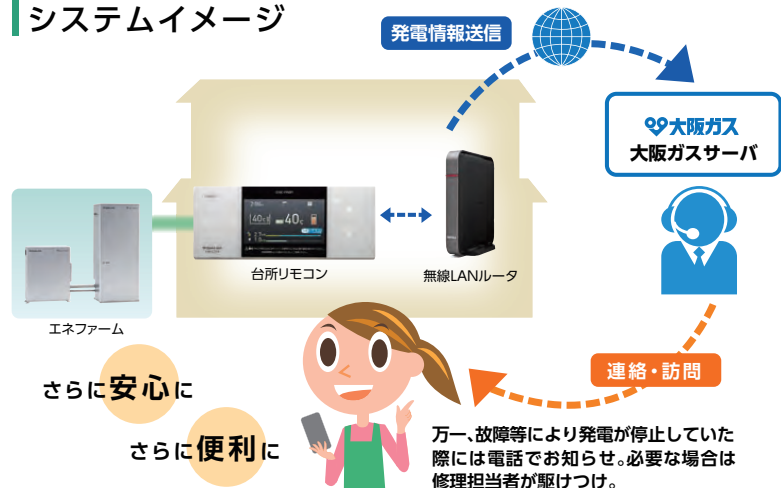
エネファームをインターネットに接続していただくと、大阪ガスによるエネファームの発電見守りサービスをご利用いただけます。またスマートフォンとの接続設定を行っていただくことで、アプリを通してさまざまな機能もご利用いただけます。



発電見守りサービス

インターネットを経由して、発電状況を遠隔で見守ります。

システムイメージ



エネファームの発電状況を見守り

万一の故障や誤操作により発電停止が一定期間続いた場合には電話でお知らせします。
また、修理が必要な場合には駆けつけます。

注意事項

- ・ネットワーク環境が不安定な場合、発電停止を検知できない場合があります。
- ・発電停止を検知した際にご連絡させていただく電話番号は弊社のエネルギー契約等の際にご登録いただいている電話番号となります。ご登録いただいていない場合はご連絡できません。
- ・発電停止を検知した際にお電話させていただく時間帯等についてはご指定頂くことはできません。
- ・ご不在等で不通の場合でも日時を変えて複数回お電話させていただきます。以降は修理が必要な際にはお客様からご連絡をいただく必要があります。
- ・発電状況の遠隔見守りサービスはフルメンテサポートサービスを適用されている場合に限りです。

エネファーム対応スマートフォンアプリ

アプリでできること

エネルギー情報の閲覧

ふる自動ON/OFF

ふる予約

床暖房ON/OFF

床暖房予約

スマートフォンアプリと台所リモコンを接続していただくと、エネルギー履歴の閲覧やガス機器の操作が可能です。
(宅内からも宅外からも利用可能)



宅外利用中イメージ

エネファームアプリは宅内(ご家庭の無線LANルータの電波が届くエリア)だけでなく宅外から(ご家庭の無線LANルータに接続されていない場合)もご利用いただけます。

- ※宅外からアプリをご利用になる場合は、右図のようなバッジが表示されます。
- ※宅外利用時は当日のエネルギーデータが閲覧できないことがあります。



宅外利用中バッジ

宅外でアプリをご利用(スマートフォンをご自宅の無線LANルータと接続していない状態での利用)の場合に表示されます。

遠隔操作中バッジ

遠隔操作実行後、結果がスマートフォンアプリの画面に反映されるまでの間表示されます。

注意事項

- ・宅外からガス機器の遠隔操作をする場合、ガス機器に操作が反映されるまで最大10分程度時間がかかることがあります。(宅内からの機器操作はガス機器に即時反映されます。)
- ・宅外・宅内から遠隔操作をするときは、ガス機器やその周辺、在宅する人などの状態を確認することができないため、事前に安全を十分ご確認ください。
- ・事前に、他の人が設定したタイマー予約など、設定状況を十分把握しておいてください。
- ・床暖房の設置してある部屋や浴室、またはその周辺に人がいることが分かっているときは、事前に宅外から運転や停止をすることを知らせておいてください。
- ・ふる自動をされる場合は、おふろの栓が閉まっていることを事前に確認しておいてください。
- ・通信状況によっては、スマートフォンで操作した内容がガス機器に反映されないことがあります。遠隔操作中バッジが消えた後に、ガス機器の状態がどうなったかを確認してください。
- ・ガス機器にエラーが発生している場合は、スマートフォンで操作した内容がガス機器に反映されないことがあります。
- ・在宅している人が宅外からの操作を受け付けたくない場合は、台所リモコンで「宅外からの操作」メニューをOFFにしてください。
- ・アプリの「利用規約」は最新版を必ずご確認ください。

接続設定について

発電見守りサービスやスマートフォンアプリをご利用いただくためには、お客さま自身による台所リモコンと無線LANルータの接続設定が必要です。
台所リモコンのガイダンスに従って操作するだけで、簡単に設定することができますので本ガイドをご覧ください、ぜひサービスの利用を始めてみてください。

接続イメージ



接続手順

事前確認事項

- インターネット環境の確認 P.4
- 無線LANルータの無線機能確認 P.4
- スマートフォンのOSバージョン確認とアプリのインストール P.4
- スマートフォンと無線LANルータの接続確認 裏表紙

..... アプリをご利用いただく場合

各種接続を設定

手順 1 台所リモコンと無線LANルータとの接続 P.5~6

..... アプリをご利用いただく場合

手順 2 台所リモコンとスマートフォンの接続 P.7~8

手順 3 アプリによる宅外からの操作利用の設定 P.9~10

エネファームアプリを使う

アプリの機能紹介 P.11~14

ご利用スタート

事前確認事項

1 インターネット環境の確認

- 常時接続のインターネット環境があること。
- 無線LANルータを経由してインターネットに接続できる環境があること。

2 無線LANルータの無線機能確認

- **【必須】IEEE802.11bまたはg,n(nは2.4GHz帯のみ)に対応していること。**
(b g n などと表記されている場合もあります。)
 - **【必須】WPA2もしくはWPAの暗号化方式に対応していること。**
 - **【推奨】自動接続設定用のプッシュボタンがあること。(設定が簡単になります。)**
★プッシュボタンには以下のような名称があります。
- AOSS2またはAOSS / ●らくらく無線スタート / ●WPS ※仕様を満たしても、エネファームアプリが正常に動作しない場合があります。



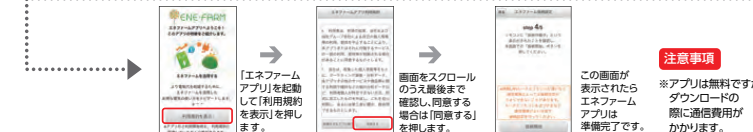
..... アプリをご利用いただく場合

3 スマートフォンのOSバージョン確認とアプリのインストール

- iPhone.....iOS7.0以上 ● Android.....OSバージョン4.0以上
- ※スマートフォンのバージョンは、「設定」→「端末情報」(設定)→「一般」→「情報」で確認が可能です。
- 機種によって操作が異なる可能性がありますので、詳細はスマートフォンの説明書を確認ください。
- ※通信会社に指定はありません ※スマートフォン機種によっては利用できない場合があります。

●「エネファームアプリ」のインストール
「エネファームアプリ」のインストール方法(例)

左のアイコンの「エネファームアプリ」をご利用ください。



4 スマートフォンと無線LANルータの接続確認

- スマートフォンが無線LANルータにつながっていること。
- 分からない場合は 裏表紙 をご確認ください。
- ※詳細は無線LANルータ及びスマートフォンの説明書を確認ください。

スマートフォンとの接続は P.7

事前確認は以上です。

手順 1 へお進みください。

エネファームを無線LANルータに接続する

手順 1 台所リモコンと無線LANルータとの接続

ガイダンスに従い、操作を行うだけで簡単に接続できます。



1 台所リモコンの「MENU」を押します。
※設定は「台所リモコン」で行ってください。
「浴室リモコン」では行えません。



2 「設定」を選んで「SET」を押します。
※カーソルの移動は「[左]」「[右]」「[上]」「[下]」で行います。
以降も同じ操作になります。



3 「無線LAN設定」を選んで「SET」を押します。



4 「ルータとの接続」を選んで「SET」を押します。



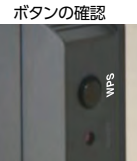
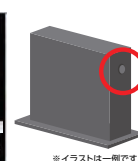
5 「SET」を押して、画面を進めます。



6 「SET」を押して、画面を進めます。



7 無線LANルータに自動設定用の
プッシュボタン★があるか確認します。



★プッシュボタンには以下のような名称があります。
●AOSS2またはAOSS / ●らくらく無線スタート / ●WPS

ない/わからない
裏表紙へ

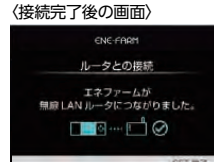
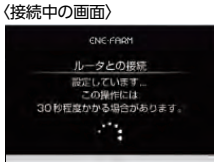
ボタンがある



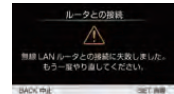
8 「ボタンがある」を選択して「SET」を押します。



9 無線LANルータのプッシュボタンを自動設定が開始する
※自動設定の開始を確認する方法は無線LANルータによって異なります。(例:ランプが点滅)
※プッシュボタンの操作方法は無線LANルータにより異なります。



参考: 8 の後に以下の画面が出たら...
下記をご確認いただき、問題なければ再度設定を行ってください。



・無線LANルータは正しく動作していますか。
・WPAもしくはWPA2の暗号化方式が利用可能になっていますか。 ※詳細は無線LANルータの取扱説明書をご覧ください。
・無線LANルータまたは台所リモコン付近に、電波を妨害するものはありませんか。
・電子レンジ動作中は通信できない場合があります。
※無線LANルータが押入れの中や、台所リモコンと遠く離れて設置されている場合、接続できない可能性があります。
接続時には台所リモコンと無線LANルータを近づけてみてください。

台所リモコンの接続状態確認について

●無線LANルータとの接続設定を行うと、台所リモコンに接続状態が表示されます。接続設定後、右記画面で接続状態をご確認ください。



サーバと正しく通信できています。
サーバと通信できていません。
無線LANルータとは接続できていますが、サーバとの通信に失敗しています。
無線LANルータがインターネットに接続されているかを確認してください。
台所リモコンで無線LANルータの電波を検知できていません。
・無線LANルータが正しく起動していますか。
・台所リモコンと無線LANルータの距離は離れていないですか。

これで **手順 1** は完了です。

アプリをご利用いただく場合は
台所リモコンの「SET」を押して
手順 2 へお進みください。

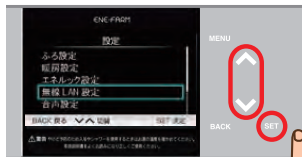
エネファームアプリを設定する

手順 2 台所リモコンとスマートフォンの接続

台所リモコンの操作



1 台所リモコンの「MENU」を押します。



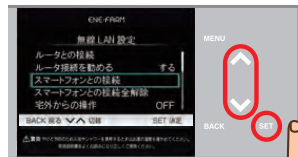
2 「設定」の中から「無線LAN設定」を選んで「SET」を押します。

ガイダンスに従い、操作を行うだけで簡単に接続できます。

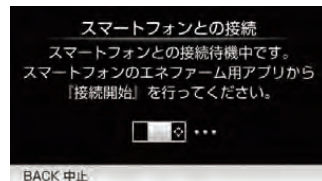


お客さま操作!

手順 1 より続けて設定する方はここから



3 「スマートフォンとの接続」を選んで「SET」を押します。

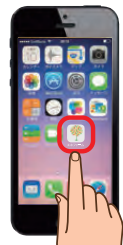


この画面になったら、次にスマートフォンを操作します。

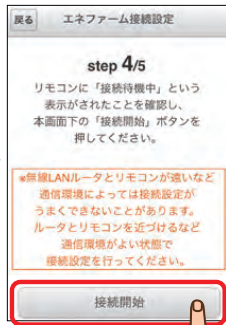
スマートフォンの操作

スマートフォンでエネファームアプリを立ち上げ「次の手順へ」を押して進みます。

スマートフォンを台所リモコンと同じルータ・SSIDに接続してください。
※P15 Q1をご確認ください。
その他、事前準備については、P4 Eをご覧ください。



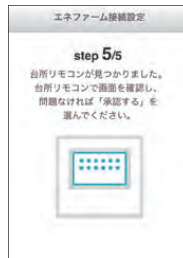
4 「次の手順へ」押し、step4までアプリ画面を進めます。



5 「接続開始」を押します。



6 アプリ画面にstep5が表示されたことを確認します。
※表示まで30秒程度かかる場合があります。



台所リモコンの操作



7 「承認する」を選択し「SET」を押します。

これで 手順 2 は完了です。

アプリを室外からもご利用になる場合は

手順 3 へお進みください。

ご注意 台所リモコンは 3 の状態で一定時間スマートフォンからの接続開始を待ちます。
一定時間を超えるとタイムアウトしますので ④～⑥の操作をそれまでに実施してください。

スマートフォンは最大10台まで接続可能です。

※ただし複数台のスマートフォンから同時に操作を行う場合、通信環境によってはアプリの動作が不安定になる場合があります。

すでに手順1の「台所リモコンと無線LANルータの接続」を完了されている場合は、手順2の操作のみでアプリをご利用いただけます。

台所リモコンからサーバへの通信がしばらく途切れた場合、スマホと台所リモコンの接続が解除されることがあります。台所リモコンの通信状況を確認のうえ、再度手順2を実行してください。

参考:以下の画面が出たら・・・

リモコン画面

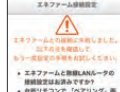


1 上記の画面が出たら「OK」を押します。

・無線LANルータ、または台所リモコン付近に電波を妨害するものはありませんか。
※電子レンジ動作中は通信できない場合があります。
・スマートフォンと台所リモコンが同一のSSIDに接続されていますか。
※SSIDについての詳細はP15 Q1をご覧ください。



スマートフォン画面



先の画面の内容をご確認いただき、問題なければ「もう一度試す」を押して手順2の①より設定しなおしてください。

→ 手順 2

2 上記をご確認いただき、問題なければ手順2の①より設定しなおしてください。

→ 手順 2

宅外からの操作を利用するための設定

手順 3 アプリによる宅外からの操作利用の設定

「宅外からの操作」をONにすると、エネファームアプリで宅外からガス機器を操作することができますようになります。宅外からの操作をされる場合は、この設定をONにしてください。

ガイダンスに従い、操作を行うだけで簡単に接続できます。



注意事項 しばらくアプリをご利用されない場合、自動的に宅外からの操作がOFFになる場合があります。再度宅外からの操作を利用するためにはこの設定をもう一度ONにしてください。



1 台所リモコンの「MENU」を押します。



2 「設定」の中から「無線LAN設定」を選んで「SET」を押します。



3 「宅外からの操作」を選んで「SET」を押します。



4 「ON」を選んで「SET」を押します。

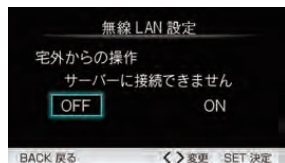


5 ONにする処理をしている間は青い枠が点滅します。しばらくお待ちください。



6 枠の点滅が止まり点灯状態になれば設定完了です。

参考:以下の画面が出たら・・・



下記をご確認いただき、問題がなければ再度設定を行ってください。

- ・無線LANルータはインターネットに接続できていますか。
- ・無線LANルータ、または台所リモコン付近に電波を妨害するものはありませんか。

※電子レンジ動作中は通信できない場合があります。

準備完了
ご利用
スタート!



エネファームアプリを使う

エネファームアプリがお得な電気の使い方をナビゲートします！

エネファームは最大で発電できる量が決まっています。(最大発電量0.7kW)
この最大発電量を上回って電気を使用している時間に節電を行うことで、
より効果的に電気代を削減することができます。

現在の電気使用状況

画面上段

現在の電気の使用状況を色でお知らせします。4種類の色で現在の状態をチェックして、お得な電気の使い方を考えてみてください。

電気使用量 0.3kW以下



エネファーム発電に
まだ余裕があります。
今の電気使用量 0.2 kW

エネファームの発電に
まだ余裕があります。
電気使用量が少なく、エネファームの
発電能力にまだ余裕があります。この
表示がされている時に家電を使用す
るのがお得です。

0.7kWから1.2kWまで



エネファーム発電を
少し超えたご利用です。
今の電気使用量 0.9 kW

エネファームの最大発電量を
少し超えたご利用です
電気使用量が0.7kWを超えているの
でオレンジの警告色になります。あと
少しだけ電気の使用を抑えたと購入
電気をなくすことができます。

0.7kW以下



エネファーム発電を
上手にご利用です。
今の電気使用量 0.7 kW

エネファームの発電を
上手にご利用です。
電気使用量を全てエネファームの発電
で賄えています。またエネファームの
発電能力を活用できているので、上
手にご利用いただいています。

1.2kW以上



エネファーム発電を
超えたご利用です
今の電気使用量 1.2 kW

エネファームの最大発電量を
超えたご利用です
電気使用量が1.2kWを超えているの
で赤の警告色になります。できる限り
電気の使用を抑えたと電気代を削減
することができます。

今月の電気代予測

画面中段

当月の電気代予測(目安)を表示します。この電気代予測を目安に、一
か月の電気使用の計画をお考えください。前回アプリを起動した時
点よりも電気代が下がる予想になった場合には「前回よりdown!」と
いうアイコンでお知らせします。

※太陽光発電による電気代の削減量も含んだ予測にするには別売の「マルチ計測ユニット」が必要です。

TOP画面



節電おすすめ時間

画面下段

電力会社からの購入電力量が多い
時間を順に表示します。この時間に
節電すると、無理なく購入電気を減
らすことができお得です。また、
電気使用量が多いほど、円の大き
さが大きくなります。

現在 状況

■電気エネルギーの見える化

電気使用量と発電量をリアルタイムで表示

■エネファームの発電量を表示します。

■太陽光発電システムの発電量を表示します。

※別売の「マルチ計測ユニット」が必要。

■ご家庭での電気使用量を表示します。

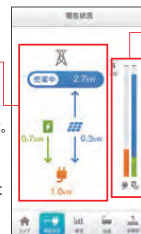
■太陽光発電が売電している場合に
売電量を表示します。

※別売の「マルチ計測ユニット」が必要。

★メニュータブからもリンク

現在の電気使用量や発電量がひと目で分かります。

※現在状況は5分以内のみ表示可能です。



■グラフ表示 電気使用量と発電量をグラフで比較表示

■エネファームの発電量をグラフで表示します。

■太陽光発電システムの発電量をグラフで表示します。

■ご家庭での電気使用量をグラフで表示します。

■グラフの上限(kW)を表示します。数字をタッチすると、
上限の変更が可能です。

※上限よりも電気使用量・発電量が多い場合は、点線で表示。

電気使用・発電・売電状況を表示。10秒周期で更新します。

エネファーム レポート

前月の電気使用量や発電量、
エネファーム設置後の発電量などが確認できます。



省エネの ポイント解説動画

エネファームをうまく使
い、無理なく上手に購入
電気を減らす方法を動
画で解説します。「電気履
歴」画面の?ボタンを押
すと動画が再生されます。

エネルギー 履歴

★メニュータブからもリンク

過去のエネルギー情報を分かりやすく表示します。

■表示期間

期間を表示します。で
変更できます。

■金額表示

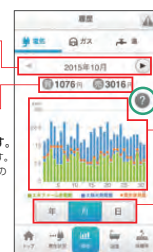
表示期間における電気代と
太陽光発電売電料金を表示します。

※別売の「マルチ計測ユニット」が必要。

※電気料金、売電料金はTOP画面左上の
設定メニューから設定してください。

※「日」表示の場合は非表示。

リモコンに保存しきれない
過去のデータも閲覧可能です。



■グラフ表示

発電量と電気使用量を
グラフで表示します。

■太陽光発電量

■エネファーム発電量

■電気使用量

■表示単位

表示する期間を変更できます。

※選択されている期間は青色で表示。

年: 年単位での電気代・売電料金を表示します。

グラフは月単位で表示します。

月: 毎月ごとの電気代・売電料金を表示します。

グラフは日単位で表示します。

日: 日単位でのグラフを表示します。

ガス履歴・湯温履歴では、エネファームで
消費したガス消費量とエネファームで作っ
たお湯の量を表示します。



※別売の「マルチ計測ユニット」と「バルブ付
ガスメーター・水道メーター」を設置したく
と、家全体のガス消費量(コンロやファンヒ
ーターなどを除く)や水使用量(お風呂など
水としての利用も含む)を表示できます。

・リモコンの通信状況やアプリの利用頻度によっては全てのデータが取得できない場合があります。・アプリに表示されるエネルギー料金はエネルギー会社からの請求料金・売電料金とは異なる場合があります。
・リモコンやスマートフォンの日時が正しく設定されていないと、アプリの表示が正常にできません。

エネファームアプリを使う

「ガス機器の操作」編



おふろの操作・お知らせ機能

ふる自動・ふる予約

おふろのお湯はりやお湯はりの予約が可能です!!

■おふろの自動運転オン・オフ

「ふる自動」をタッチすると、自動的に浴そうにお湯をはります。
※運転中はオレンジ色(「ふる自動」)で表示



■お湯はり予約

「ふる予約」をタッチすると、予約時刻にわき上がりにお湯はりを開始します。
※予約をするとオレンジ色(「ふる予約」)で表示
《予約時刻の設定》
「19:30」をタッチして、予約時刻を入力してください。
※「ふる自動」の予約時刻は、リモコンとエネファームアプリで共有します。

注意事項

- ・リモコンのON/OFFスイッチをOFFにしている場合、エネファームアプリからおふろの自動運転のオン・オフができません。
- ・エネファームアプリから、おふろや給湯の温度設定はできません。リモコンで設定してください。
- ・エネファームアプリからお湯はりをした場合、リモコンで設定されている温度でわか上げを行います。

お知らせ機能(報知)

お湯はりやミスト準備完了などをポップアップと音でお知らせします!!

※お知らせ機能に事前の設定は不要です
※報知を受け取りたくない場合は、以下の操作を行ってください。

Android

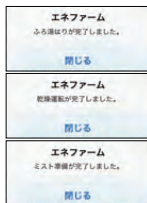
アプリを停止させてください。
※機種によっては設定により通知をなくすることができないものもあります。

iPhone

「設定」→「通知センター」からエネファームアプリの通知「なし」を選択。



■報知の例



注意事項

- ・宅外では報知を受け取ることができません。
- ・エネファームアプリから浴室暖房乾燥機の操作はできません。
- ・報知を受け取るにはアプリが起動している必要があります。
- ・ミスト準備完了は、対応する浴室暖房乾燥機が設置されている場合のみお知らせします。



床暖房の操作

床暖房のオン・オフ

最大6系統の床暖房のオン・オフが可能です!!

■床暖房の名称
設置されている床暖房の名称を表示します。
※初期設定は上から「床暖房1」「床暖房2」...と表示
※名称は、防漏ユニットの低温用コネクタ制御基盤のコネクタ差込口の上からの「床暖房1」「床暖房2」...と表示。
※右上の編集(編集)をタッチすると名称の変更が可能。
※名称は10文字まで入力可能。



■床暖房の一括停止

すべての床暖房を停止します。

■床暖房のオン・オフ

「運転」をタッチすることで、床暖房のオン・オフができます。
「運転」: 床暖房がオンの状態です。
「停止」: 床暖房がオフの状態です。

■床暖房の予約確認

床暖房の予約をすると、オレンジ色(「予約」)で表示。

注意事項

- ・エネファームアプリから床暖房の温度設定は出来ません。床暖房リモコンで実施してください。
- ・エネファームアプリから床暖房をオンした場合、床暖房リモコンで設定されている温度で運転します。
- ・床暖房の操作は、2001年9月以降発売の床暖房リモコンに対応しています。

床暖房の予約

2セット分の床暖房の予約が可能です!!



名称をタッチすると、床暖房の予約画面に

注意事項

- ・エネファームアプリから床暖房の温度設定は出来ません。床暖房リモコンで設定してください。
- ・エネファームアプリから床暖房をオンした場合、床暖房リモコンで設定されている温度で運転します。



■床暖房の予約

(「On」)をタッチすることで、床暖房の予約のオン・オフができます。
「On」: 設定した時刻の間、床暖房をオンにします。
「Off」: 床暖房の予約をオフにします。

■床暖房の予約時刻の設定

タッチ操作で予約時刻の「入」と「切」を設定します。
※詳細の時間は、アプリ画面上部の時刻表示で確認できます。
※床暖房リモコンとは連動していません。床暖房リモコンでも予約時刻を設定している場合は両方の時刻で動作しますので、意図した運転ができない場合があります。

設定が完了したら確定(「確定」)をタッチして完了します。
設定内容をキャンセルする場合は、左上の戻る(「戻る」)をタッチしてください。

※エネファームアプリの機能は2016年4月現在のものです。変更される場合があります。

なんでも

Q&A

エネファームアプリや無線LANルータ接続についての疑問に
わかりやすくお答えいたします。

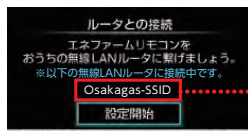
Q1

手順2「台所リモコンとスマートフォンの接続」が完了できません。

A

正しく操作をしていただいても通信環境によっては正常に完了できない場合がありますので、何度かスマートフォンと台所リモコンの接続をお試しください。また、スマートフォンと台所リモコンが同一のSSIDに接続されていることをご確認ください。

台所リモコン



※詳しくは、裏表紙のSSIDの説明を
ご確認ください。

スマートフォンが接続している
SSIDと台所リモコンが
接続しているSSIDが
一致しているか確認してください。

iPhoneの場合



Android™の場合



Q2

スマートフォンの右上に
⚠ ボタンが表示されました。

A

宅外利用モードになっています。
宅内でご利用いただく場合は
以下の内容をご確認ください。



宅内の無線LANルータを経由してスマートフォンと台所リモコンと通信ができない状態であり、宅外利用モードになっています。宅外利用モードでも、スマートフォンがインターネットに接続されていれば、大阪ガスサーバと通信をしてアプリの機能をご利用いただくことが可能です。ただし宅内とは違い、最新のエネルギーデータを受信できない可能性があります。また、機器操作に時間がかかる場合があります。宅内でご利用いただく場合は、以下の内容をご確認ください。

この画面が出てきたら



スマートフォンと台所リモコンが宅内無線LANルータ経由で接続されておらず、通信ができない状態です。

- ・スマートフォンの無線LAN機能がOFFになっている。
- ・スマートフォンを無線LAN機能の圏外で使用している。

宅内でご利用いただく場合は、スマートフォンを接続してご利用の場合は、電波環境の良い場所で再接続が完了するまでしばらくお待ちください。

この画面が出てきたら



台所リモコンと通信できないため、自動で台所リモコンとの再接続を行っています。

- ・宅内の無線LANルータとの距離が遠い状況で使用している。
- ・宅外のWi-Fiスポットや別の無線LANルータに接続して使用している。

宅内の無線LANルータにスマートフォンを接続してご利用の場合は、本メッセージが表示されても問題ありません。エネルギー履歴の確認や宅外からの操作機能はご利用いただけます。

この画面が出てきたら



「エネファームを探しています」の状態で所定の時間内にエネファームと通信できない場合に表示されます。

- ・宅内の無線LANルータとの距離が遠い状況で使用を続ける。
- ・宅外のWi-Fiスポットや無線LANルータに接続して使用を続ける。

アプリの全機能をご利用いただく場合は、スマートフォンを宅内の無線LANルータに接続し、電波環境の良い場所で「エネファームを探す」ボタンを押してください。エネルギー履歴の確認や宅外からの操作機能のみご利用いただく場合は、「宅外モードで利用する」を選択のうえ、そのままご利用ください。

なんでも Q&A



エネファームアプリや無線LANルータ接続についての疑問にわかりやすくお答えいたします。

Q3

手順通りに操作をしても接続設定がうまくいかない。



A

以下の手順を順番にご確認ください。

- 2 台所リモコン設定メニューから「無線LAN無効設定」を「する」にし、しばらくした後「しない」に戻してください。この操作によって通信機能がリセットされます。

・リセット後、通信が可能になるまで数分程度かかる可能性があります。
・このリセット操作によって各種設定が削除されることはありません。



- 1 無線LANルータを台所リモコンに近づけてから再度設定を実施してください。

・無線LANルータが押し入れの中や、台所リモコンと違う階に設置されている場合、台所リモコンが検知できる電波が弱くなり接続できない可能性があります。



- 3 無線LANルータの電源を一度切り、電源を入れなおした後で接続設定を実施してください。

・無線LANルータの電源を切ることで、お客さまがお使いの他の通信機器に影響がないかを確認したうえで実施してください。
・無線LANルータの再起動には、一般的に5分程度かかります。



Q4

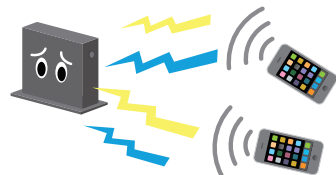
アプリの動作が不安定です。



A

複数台のスマートフォンから同時にアプリをご使用になると通信が不安定になる場合があります。

また、ご家庭の通信環境によってはアプリの通信が不安定な状況になることがあります。



Q5

電気履歴でデータが0の箇所があります。



A

エネファームリモコンの状態によってはデータが0で表示される場合がありますが異常ではありません。

リモコンからデータが取得できていない場合、アプリのエネルギーデータが0で表示されます。データを取得できない原因としては以下の場合が考えられます。

- ・アプリを長期間利用していないかった。
- ・リモコンの通信状態が悪く、サーバにデータを送信できていなかった。
- ・スマートフォンがインターネットにつながっていない状態でアプリを起動した。



Q6

エネファームアプリを検索すると2種類のアプリが出てきました。どちらのアプリも使えるのでしょうか。

A

「エネファームアプリ」のみご利用いただけます。

お使いのエネファームでは下のアイコンの「エネファームアプリ」のみご利用いただけます。



Q8

遠隔操作を実施したがガス機器が動きませんでした。

A

リモコンの給湯スイッチがOFFになっている場合は、安全上の理由でふる自動が実行できません。

上記以外にも、スマートフォンや台所リモコンの通信状況によっては操作が失敗する可能性があります。また機器のエラー発生時は操作を受け付けることができません。遠隔操作実行後、しばらくお待ちいただいてから、操作結果がガス機器に反映されているかをご確認ください。



※操作結果がガス機器に反映されるまでは、最大10分程度かかる場合があります。

Q7

アプリに表示されるエネルギー料金と実際の請求金額が違うのですが？

A

実際のエネルギー会社からの請求金額と全く同じになるとは限りません。

アプリでは電力会社・ガス会社の料金をサーバから取得して自動で計算をしますが、実際のエネルギー会社からの請求金額と全く同じになるとは限りません。1か月の区切り方が違う、計測方法が違うなどの理由で、実際の請求金額とアプリに表示される料金が異なる可能性があります。また設定によってはリモコン上の料金表示とも異なる可能性があります。



Q9

接続設定がうまくいかなかった場合、どこに問い合わせればよいですか？

A

大阪ガスグッドライフコールまでお問い合わせください。



**グッドライフ
コール**
フリーダイヤル
0120 000-555

台所リモコンと無線LANルータの接続 ~無線LANルータに接続設定用のプッシュボタンがない(またはわからない)場合~

●無線LANルータに接続設定用のプッシュボタンがない(またはわからない)場合は以下の手順で設定を行ってください。

台所リモコンの操作



(接続完了後の画面)



台所リモコンと無線LANルータとの接続はこれで完了です。

P.7の

手順2へお進みください。

[SSID]

SSIDとは無線LANルータを識別するための記号のようなものです。無線LANルータの前面や底面に記載されておりますのでご確認ください。

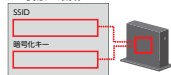
※[SSID]は、(ネットワークID)と(ネットワーク)と併用することがあります。

[暗号化キー]

暗号化キーとは、無線LANルータに接続するためのパスワードになります。無線LANルータの側面や底面に記載されておりますのでご確認ください。

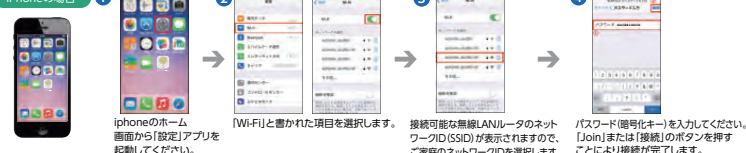
※[暗号化キー]は、[パスワード]と呼ばれることがあります。

SSID・暗号化キーの表示例



スマートフォン (iPhone/Android) と無線LANルータは以下の手順で接続してください。

iPhoneの場合



Android™の場合



注意事項

- ※インターネット環境・無線LANルータ・スマートフォンはお客さまでご準備ください。(機種により正常に動作しない場合があります。)
- ※スマートフォンアプリはAndroid4.0以上、およびiOS7.0以上のOSに対応しています。(タブレットには対応していません。)
- ※無線LANルータはWPA2/WPAの暗号化方式に対応したものが必須です。
- ※台所リモコンの無線機能はIEEE802.11b/g/n(2.4GHz帯のみ)に対応しています。左記に対応する無線LANルータをご準備ください。
- ※スマートフォン・台所リモコンの無線LAN接続設定はお客さまにて実施ください。
- ※ご使用の無線LANルータ、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
- ※サービスのご利用には常時接続のインターネット環境が必要となります。常時接続のインターネット環境がない場合、一部機能がご利用できません。
- ※インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金はお客さまご自身でお支払いください。
- ※燃料電池発電ユニットのソフトウェアを大阪ガスから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
- ※サービス内容などは予告なく変更することがあります。

お気軽にお電話ください

大阪ガスグッドライフコール

フリーダイヤル



0120-000-555

[受付時間] 月～土 8:00～21:00 / 日・祝 9:00～21:00

■「iPhone」「App Store」は、Apple Inc.の登録商標です。■「Android」「Google Play」は、Google Inc.の登録商標です。■この冊子の情報は、2016年4月現在のものです。変更することがありますのでご了承ください。■印刷色のため色調などは多少異なることがあります。■商品写真については実物と異なる場合があります。■この冊子の内容を許可なく転載することを禁じます。